

# FFG 調査月報

We look into your eyes, lend an ear to you, and engage with you.

## Top Interview

- 岩田 陽男 氏 岩田産業 株式会社 代表取締役社長兼会長
- 高橋 昌平 氏 株式会社 愛歯 代表取締役社長
- 本田 文昭 氏 本田商會 株式会社 代表取締役社長

## 特集

海外ビジネスレポート

6



Season's Greeting

支店からの  
便り

熊本銀行  
浜町支店

今回は、熊本銀行 浜町支店からの  
初夏の便りです。



## 季節の便り 15

熊本銀行浜町支店の程近くに、美しい単一アーチの水路橋「通潤橋」があります。

長さ75.6m、幅6.3m、高さ20.2mの日本最大級の石造アーチ水路橋で、白糸大地の水不足を解消するために、1854年(安政元年)、惣庄屋(※)の布田保之助を中心に建設されました。肥後の石工の技術力を現代に伝える単一アーチの美しい橋は、1960年(昭和35年)に国の重要文化財に指定されました。

通潤橋では、通水管の堆積物を取り除くために定期的な放水が行われてきました。近年は水不足や田植えの時期(5月上旬~7月中旬)等を除いた土・日・祝日の正午に放水が実施され、全国から多くの観光客を集めています。

※惣庄屋…江戸時代十数ヵ村をまとめて治めた村役人の最上位の者





©アソシエ地図の資料館

# 夢ヲ街ヅクリニ描キ。

わたなべ よはちろう  
渡辺 与八郎

九州を知る！ マンスリーコラム… 36



geppou  
最新情報を携帯からも  
チェック！

九州の拠点都市としてアジアに雄飛する姿からは想像すらできない。福岡の象徴である天神地区は百年前の明治後期まで博多湾の入江が迫る湿地帯であり、博多駅につらなる一帯はキツネやタヌキが出没する田畑であった。人口約七万人。近代化に遅れ、長崎、熊本の後塵を拝する街の未来を構想して近代都市の礎を築いた渡辺与八郎（一八六六〜一九二一）。都心を南北に貫く都大路に名づけられた「渡辺通り」はその記念碑である。

呉服商の三代目にして商いを超えて都市改造を牽引した先見のプロデューサー。全九州の物産展が開催されるのに博多と福岡の結節点にある天神を造成して会場に充てたこと、にぎわいの中心だった博多地区の外周に道路をめぐらせて天神―渡辺通り―博多駅―築港に循環電車を実現させたこと。商都発展の起爆剤となるこれらの事業は片鱗に過ぎないが、いずれも私財を投じて惜しまなかった。家業を心配する親族会議が「与三郎」の世襲名を与八郎に変えさせて戒めたのも道理であった。

九州大学の母体となる国立医科大学の誘致、帝国大学昇格における貢献も先見性の証しである。第五高等学校



1921(大正10)年頃の博多電気軌道 渡辺通6丁目  
©アンシエ地図の資料館



渡辺与八郎



拡幅された渡辺通り一帯(1956(昭和31)年)



所在地：福岡市中央区渡辺通

※物産展:第13回九州沖縄八県連合共進会

を懐に中央官庁の出先が集積する熊本、西洋文明を蓄えて三菱造船所を擁する長崎との三つ巴の激しい争いを資金面で支えて勝利に導き、「最高学府の目の前が艶めくフトンの満艦飾では…」と、石堂川(御笠川)をはさむ対岸の遊郭が障害になると、代替地を提供して五十楼千人の遊郭街をそっくり移転させた。近代に向かって再生途上の都市に知性と風格を献じて勝るものはない。

四十六歳の死は感染症のウイルス氏病が原因で突然訪れた。病原体はのちに同大の研究班によって発見され、根絶されている。資金提供を含めて裏方に徹した生涯。固辞し続けた「渡辺通り」は没後の命名である。市内の幹線道路網構想や門司〜折尾など他都市の鉄道事業に深くかかわっていたことも最近見つかった資料で明らかになっている。歴史に「イフ」はないが、長命を仮定して「その後」について限りなく想像させられる傑人である。



2 九州を知る! マンスリーコラム ㊦  
夢ヲ街ヅクリニ描キ。渡辺 与八郎

トップに聞く!  
**T****o****p****I****n****t****e****r****v****i****e****w**

6 経営姿勢としての  
「価値観」を共有し、世界の食材を  
飲食店に提供する。  
岩田産業 株式会社 岩田 陽男 氏



12 「進歩と調和」をモットーに  
ハイクオリティな補綴物を、  
患者さまへお届けする。  
株式会社 愛齒 高橋 昌平 氏



18 おかげさまで創業100周年。  
地域密着型商社として、  
変わらぬ満足をお届けします。  
本田商會 株式会社 本田 文昭 氏



30 ニューヨーク駐在員報告

38 海外進出最前線(上海・シンガポール)

42 アジア駐在員報告(香港)

46 九州の逸品  
大分 やせうま

48 DATA in 九州  
今月の注目データ

50 経済動向・経済指標

72 貿易お役立ち情報



元寇防塁が残る百道浜の埋立て工事は1982年に開始され、1989年のアジア太平洋博覧会開催に合わせて138haの埋立てが終わり、現在の形となりました。周辺には福岡ヤフオクドーム、国立病院機構九州医療センター、市立博物館・総合図書館、福岡タワーなどの施設だけでなく、マンションが林立し、いまや福岡の副都心となっています。臨海部は海浜公園として市民の憩いの場であり、潮干狩りやビーチバレー大会などが行われています。

今月の表紙

福岡市中央区地行浜  
早良区百道浜

シーサイド  
ももち



田畑の瓦礫撤去の様子

【バックナンバーのお知らせ】「FFG 調査月報」のバックナンバーは、ふくおかフィナンシャルグループのホームページにてご覧いただけます。  
<http://www.fukuoka-fg.com/>



今月の一枚 「東日本大震災被災地復興ボランティア」

写真は、宮城県南三陸町で実施したFFG行員によるボランティア活動の様子です。

東日本大震災の被災地での活動は、平成23年6月以降毎月約25名の行員が参加し、合計36回、参加行員数は累計で868名にのびりました。

被災地の爪あとは深く、復興への道のりはまだまだ遠いながらも、実際に目で見

て、肌で感じ、現地の方聞いた体験をより多くの人に伝えていくことが大切であると感じました。

平成26年5月をもって、被災地でのボランティア活動は終了しました。

今後も、一人ひとりが自分に出来ることを考え、復興の一助となるよう努めて参ります。



トップに聞く!

経営姿勢としての  
「価値観」を共有し、世界の食材を  
飲食店に提供する。

岩田産業株式会社  
代表取締役社長兼会長

はるお

岩田 陽男氏

取引店／福岡銀行筑紫通支店





▲本社前(左から岩田社長兼会長、谷頭取)

家族3人の商店から、  
グループ6社の  
業務用総合食品卸売企業へ

岩田産業は、日本国内は勿論、世界各国の農畜産物、水産物をはじめとした食材を幅広く取り扱っています。またグループ会社の酒類専門卸、青果専門卸の各社とも連携を深め、外食店や事業所給食、メディカル給食、惣菜店への食材販売等、生産者及び加工業者と飲食店、飲食店と生活者を繋ぎ、価値ある食材を提供するグループの中核です。

我が社の歴史は、私の兄、創業者 故岩田隆利たかとしの「食品卸売業界で独立したい！」という強い想いから始まりました。隆利が大阪の業務用食材卸売会社や福岡の清涼飲料メーカーで、将来の独立のために働いている姿を見てきた私は「兄の独立起業に参加し、商売人になりたい！」と思うようになりました。大学には進学せず、来

世界の食材をお届けする岩田産業

4万点を超える商品の中からご希望の商品が見つかります。

九州全域の飲食店へ様々な食材をお届けします。



たるべき独立の時に向けて地場の食品卸売会社に就職し、その後酒類小売業での修業の道を選びました。

1968年(昭和43年)、隆利から「本格的な創業の前に、まず岩田商店として事業を始める。俺は今の会社に恩義がある。すぐには辞められないから、お前が先に始めておいてくれ」と声がかかり、私と隆利の妻、和子(現 岩田産業株式会社監査役)の2人で、岩田産業の前身である岩田商店の事業を開始しました。軽トラックバンを1台購入し、ジュース類を中心に倉庫代わりの車に積み込んで、天神や中洲の喫茶店やスナック等、繁華街を行商して回ったことが思い起こされます。

そして、71年(昭和46年)4月3日から隆利自らも岩田商店の経営に専念することとなり、この日を正式な創業日としています。ある程度の信用がつき、仕事も順調にいていた73年(昭和48



年)、第一次オイルショックが日本を襲いました。他の業界同様、食品卸売業界でも深刻な物不足に陥る中、我が社は欠品を生じさせること無く乗り切ることが出来ました。「利は元(仕入れ)にあり」という言葉があるように、仕入先様とお付合いを大事に考えていたため、将来を期待していただいていた問屋さんが、販売力以上の商品を豊富に供給してくれました。そのお陰で「岩田商店に頼めば何とかしてくれる」と、お客様からより厚い信頼を寄せて頂くようになり、一段と飛躍することが出来ました。

創業4年目の75年(昭和50年)に年商1億円を突破、岩田商店を「岩田産業株式会社」とし、今後の更なる発展を誓いました。

80年(昭和55年)に初めての営業所を熊本に開設し、その後、九州・山口で16カ所の支社・支店・営業所を展開しています。また、86年(昭和61年)にイワタフーズ株

岩田産業グループ



◀宅配ピザ専門店「ピザクック」を運営するイワタダイナース



▶西日本最大級のワインセラーを持つ岩田酒販



◀新鮮食品を扱うイワタフーズ

インターネット通販「ショクラボ」



▲米の食味ランキングで特Aを獲得した「森のくまさん」



▲43年の歴史を持つ「総本家もり山の中津からあげ」



▲人気No.1のおせち料理「筑前」

式会社、90年(平成2年)にピザの宅配専門店「ピザクック(株式会社イワタダイナース)」、96年(平成8年)に岩田酒販株式会社を設立する等、現在は岩田産業グループ6社で、従業員1,200名を超える企業グループとなりました。

社員へと受け継がれる、  
修業時代に培った  
「ご用聞き営業」

商売の基本は、「ご用聞き営業」が発端だと思っています。ご用聞き営業とは決まった日の決まった時間に訪問すること。これを繰り返すことで人と人との絆が強くなり、お客様の信頼を徐々に獲得してきたと思っています。実は、この「ご用聞き営業」は、私が18歳の頃の修行時代から行っていたスタイルですが、それはつまり「安心を売る」ことではないかと今になって思います。もちろん、決

まった得意先を回るだけでは存続・発展はありません。新しいお客様のもとに飛び込み、「一点から線へ、線から面へ」と営業範囲を拡大することが大事で、飛び込み営業が出来てこそ一人前の営業マンと考えています。

そして、こうした営業スタイルを支えているのが、幅広い商品ラインナップです。誰もが知っている商品からプロ仕様の商品まで、4万点を超える商品を取り揃えており、我が社はまさに、ワンストップでも揃えることが出来る総合食品商社と言えます。

### 我が社の「価値観」を柱に、 人材育成

人材育成はどの企業も抱える経営課題だと思えます。我が社は、企業の命題は「会社の永続」だということから教えます。もし会社が倒産してしまうと、お取引先様に多大な損害を与え、何よりも

岩田産業グループで働く社員、更にはその家族に大きな迷惑をかけるてしまいます。我が社には、経営の基本姿勢としての「価値観」と、求める人間像としての「価値観」を明確にした「経営指針書」があります。激動する世界経済の中、どんな時代になろうとも、社員が「一致団結、心をひとつに」して、難局を乗り越え、進むべき道しるべとしての「羅針盤」になればと思っております。

97年(平成9年)、価値観の相違からピザクックで多くの社員が辞め、直営10店が延べで19日間閉店し、会社存続の危機に直面しました。何とか再建させることが出来、今では福岡市内及び近郊を中心に、北九州から久留米まで29店舗出店しています。この騒動の原因は、社員と価値観の相互理解が出来ていなかったためと反省し、今後このようなことを二度と起こさないよう、「価値観の共有事項」を成文化したのです。

価値観といっても難しいことを要求している訳ではありません。人間として当たり前のことを当たり前にすること。例えば、挨拶や礼儀作法、履物を揃える、有難うを言える、嘘をつかない、約束を守る、後片付けが出来る。そんな人になりましょうと言っています。

す。誰でもそうだと思いますが、人は正しく教えられていない限り、正しく教えることは出来ない。と常々考え、教育にあたっています。この倒産寸前の会社再建の経験は、逆境そのものでしたが、それを取り越えた今だからこそ言える「価値観」だと思っています。



▲岩田社長兼会長



▲冷蔵倉庫見学風景

### グループ売上 300億円突破を目指し、 通信販売を強化

新規事業で、2年前からインターネット通販「食の職人研究所(愛称:シヨクラボ)」を立ち上げました。第1弾として、全国的に有名で、大分県中津市で最も古い43年の歴史を持つ「中津からあげ総本家もり山」様と共同開発したオリジナル商品をはじめ、お米一筋42年の精米職人が精米する「森のくまさん」を販売。

また初めての産学連携も試みています。薬膳料理の第一人者、



中村学園大学三成由美教授、産業医科大学徳井孝教授の指導のもと「葉膳おせち料理」の共同開発に着手しました。昨年初めて発売しましたが、生活者の興味が高く非常に好評でした。昨年、「和食」がユネスコ無形文化遺産に登録され、我が社でも日本の食文化の伝統を次代に継承していくお手伝いを強化していきます。是非一度「シヨクラボ」で検索し、ホームページをご覧ください。

現在、第4次中期経営計画の2年目ですが、「平成27年度岩田産業グループ連結売上300億円突破」を当面の目標に掲げ、10年後、グループ連結売上500億円を目指していきます。そのためには、グループ全社員に更に「価値観の共有事項」を理解し浸透させ、継続的に実践することこそが「我が社の生き残り戦略」だと考えています。

お陰様で創業43年が経ちました。これも、創業以来信頼関係

を築いてきた大切なお取引先様のお力添えと、お客様、そして社員あってこそと大変感謝しています。

今後も、九州経済圏に密着して、世の中のお役に立ち、必要とされる「価値ある企業グループ」を目指し、全社員一丸となってより一層精進して参ります。



▲前列左から岩田副社長、岩田社長兼会長、谷頭取、倉智支店長(福岡銀行)  
後列左から本城常務、川島専務、竹村常務、池田常務

▶感謝の碑  
創業40周年を記念し、「岩田産業グループ」に関わる全ての人々の幸せを願い「元気に働く」ことができるように感謝しようという思いが込められている



◎インタビューを終えて



福岡銀行  
取締役頭取 谷 正明

社屋に入ると明るい挨拶でお迎えいただき、家族的な雰囲気になり心が和みました。挨拶からも、最も大事にしている「価値観」が全社員に浸透し、実践されていると感じました。

価値観を共有した社員が、仕入先、得意先とも大切に、相手に喜んでもらえる仕事を続けてきたことで、双方の圧倒的な信頼を獲得しておられます。

社員の固い結束を武器に、地域に密着した食の総合商社として外食産業の発展に貢献し続けられることを期待致します。



トップに聞く!

「進歩と調和」をモットーに  
 ハイクオリティな補綴物を、  
 患者さまへお届けする。

※補綴物：歯冠や歯の欠損を修復するために使用する入れ歯やクラウン等の人工物の総称

株式会社 愛歯<sup>あいし</sup>  
 代表取締役社長

高橋 昌平氏

取引店 / 熊本銀行 浄行寺支店  
 福岡銀行 熊本営業部



頭取 個人事業のイメージが強い  
 竹下 歯科技工所ですが、御

社は企業体として大規模に経営  
 しておりますね。



社長 専門学校を卒業後、歯科技  
 工士として数年修行し、

1978年(昭和53年)に独立して  
 愛歯技工所を創業しました。82年  
 (昭和57年)有限会社愛歯技工所  
 設立を経て、93年(平成5年)株式  
 会社愛歯へと改組しました。

以後、久留米を皮切りに、九  
 州、中国、四国、関西に営業所を





▲本社2階バルコニー(左から高橋社長、竹下頭取)

開設していきました。現在は11の営業拠点で、約5,000先の歯科医院様から「入れ歯」「インプラント」「クラウン(虫歯などの被せもの)」などを受注し、月に3万個を製造しています。

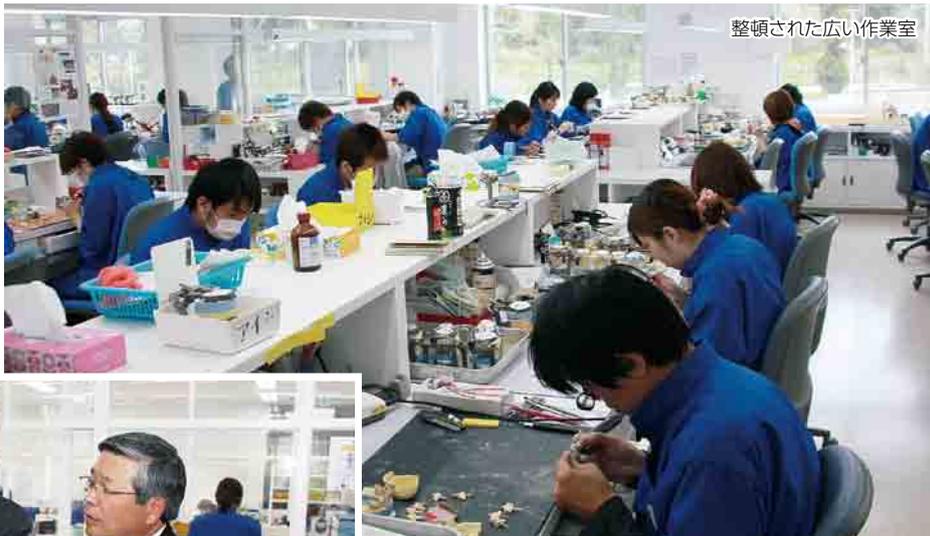
今年1月には、手狭になっていた本社を熊本県菊池郡へ移転。同時に、最新の自動設計製造機器(CAD/CAM)を導入し、製造能力を倍以上にアップさせ、決意を新たに業務に取り組んでいます。

規模は大きくなりましたが、常に補綴物の向こう側にある患者様の存在を感じ、寄り添う気持ちを持って作業に当たるとともに、他社よりも高い品質、早い納期を強みとして、患者様と歯科医院様により大きなご満足をお届けできるように努めています。

なるほど。最新設備も積極的に導入されているのですね。「進歩と調和」という経営理念に繋がる部分がありそうです。



CAD/CAMによる制作



整頓された広い作業室



▲見学風景



歯科技工の分野において技術の進歩は不可欠です。最高技術を求めて、日々研鑽に励んでいます。一方で、患者様を思って仕事にあたることも同様に重視しています。その両方を大切にして、皆でベクトルを揃えて成長につなげたいという願いを「進歩と調和」という経営理念に込めています。

**独立から今日までの30余年、経営が軌道に乗るまでは様々なご苦労もあったかと思えます。**

独立当初は私と3人のアルバイトからスタートしました。しかし、当初の売上は、4人の給料分程度しかありませんでした。そのような状況にありながら、私は良いものを作ることにしか考えず、赤字の意味も分かっていないような状態でした。そのため、2年ほどは経営が厳しい時代が続きましたが、新規開業した歯科医院様で我が社を採用していただいたことが転

機となりました。おかげで売上が大幅にアップし、黒字化を果たすことができ、以来黒字を継続できています。

また、20年ほど前には大きな危機も訪れました。他県の技工所が我が社の半分ほどの価格を掲げて進出してきたのです。しかし、不当なダンピングに屈すれば、ライバルが撤退したとしてもその後の経営に差し障るため、価格競争には加わらず、適正な価格を維持して高品質なものを提供し続けました。最初は売上が半分になりましたが、3ヶ月程で受注が戻ってきました。先生方の目はごまかせず、高品質・適正価格の我が社の補綴物を再評価いただけた結果だと思っています。

**その技術力の向上に現在も力を注いでいらっしゃるようですね。**

卓越した技術を持つ技工士な



入れ歯の悩みをセレーブデンチャーが解消します！

そんな、**入れ歯**のお悩み、**セレーブデンチャー**が解消します！



おもいきり笑えて  
うれしい！  
笑顔が素敵といわれました

趣味のカラオケが  
ストレスなく楽しめます！

お友達との外食を  
おいしく楽しんでいます！

金属バネが目立って  
人前で大きく口を  
開けられない…

入れ歯に段差があつて  
うまくしゃべれない…

歯と入れ歯のすき間に  
よく食べものが  
つまってしまう…

入れ歯について、  
こんなお悩み  
ありませんか？



自然な口元

大きな口をあけて  
笑っても、金属バ  
ネがないのでとっ  
ても自然です。



とっても自然！



段差が少ない

段差を極力なくし  
た薄さを実現。着  
けていることを忘  
れるほどの装着感。



ストレスフリー  
の装着感



すき間がない

歯と入れ歯のすき間  
がほとんどないので、お煎餅もストレ  
スなく食べられます。



ぴったり  
フィット！



更には、3年前から我が社独自の「技工大会」を毎年開催しています。これによって、全体のレベルが一段上のステージにきたと感じています。そこで今年から、各自の技術を評価・認定する「マイル

また、外部コンサルタントを活用しながら、全営業所で月に1回「業務改善」を行っています。更に半年に1度、本社に集まり各営業所が改善の成果を発表する取り組みを行っています。5年前に開始し、次回で10回目の改善発表になります。社員にとっては少し大変かもしれませんが、進歩のために教育は絶対に必要だと考えていますし、社員も前向きに頑張っていると思います。

どを講師とする教育部門を設け、年間の教育計画を策定し、技工部門をはじめ、営業、事務などの人材教育を実施しています。本年度採用した新入社員約40人も入社直後に泊り込みで研修を受けました。

まず、留め金を無くしたことで、歯を見せて笑っても自然な笑顔になります。また、軽さと薄さを実現し、不快感の原因となる段差や隙間も大幅に軽減しています。装着感も良く、ストレスのない日常生活を送ることができ、「思

「セレーブデンチャー」という、新しい入れ歯を提供しています。従来の入れ歯は、留め金が目立つ、段差で上手く喋れない、隙間に食べ物が詰まるといった問題点がありました。この商品は、それらの問題を改善した、軽い、薄い、目立たないという今までに無い入れ歯です。

「ター制度」を開始することにしており、技工士の更なるモチベーションアップに繋げていく考えです。

御社では新しいタイプの入れ歯や、入れ歯自体を快適に保つ新技術も提供していると伺っています。

「ピカッシュ」の銀イオンコーティングで入れ歯の不快感を軽減!

「ピカッシュ」は、悩みを解消できる  
メリットがいっぱい!

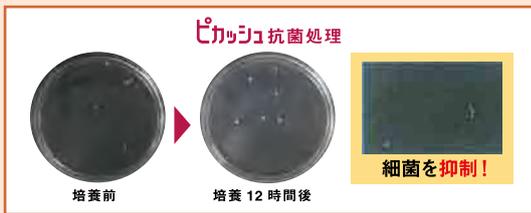
- 入れ歯がスッキリ清潔!
- 歯科医院で短時間で処理!
- 清潔を約半年間持続!
- ヌメリ・臭いが軽減!



「ピカッシュ」の銀イオンコーティングをすると…

- 入れ歯の臭いが気になる!
- 入れ歯のヌメリが気になる!
- 入れ歯のお手入れに時間がかかり面倒!

抗菌作用が強く、無味・無臭で安心の「ピカッシュ」。細菌培養実験でも、その発生を抑制する高い効果を実証しました。



(鹿児島大学 上川善昭先生より提供)

「友達の臭いやヌメリ等が軽減され、健康な口内環境を維持できます。また、1万回のブラッシングテストでも効果が持続することが確認されています。「入れ歯特有の臭いが無くなり嬉しい」「水洗だけで十分にきれいになる」「食後もヌメリ感がなく気持ちいい」とご評価頂いています。

この抗菌処理装置を、今年度は熊本県内の歯科医院に300台レンタルする計画で、将来は全国に2万台の普及を目指しています。日本はもちろん、アメリカ、ドイツ、韓国での国際特許を取得し

い切り笑えてうれしい」「趣味のカラオケも問題なく楽しめる」等、嬉しい感想を頂いています。

一方の新技术ですが、入れ歯の表面を銀イオンでコーティングし、細菌の発生を抑制する技術で、「ピカッシュ」と名付けました。安全性が高く、抗菌効果のある銀イオンのコーティングにより、入れ歯の臭いやヌメリ等が軽減され、健康な口内環境を維持できます。また、1万回のブラッシングテストでも効果が持続することが確認されています。「入れ歯特有の臭いが無くなり嬉しい」「水洗だけで十分にきれいになる」「食後もヌメリ感がなく気持ちいい」とご評価頂いています。

今、お話に出た海外進出についてはどのような考えをお持ちですか。将来展望と併せてお聞かせください。

今でも、海外で開業されている先生方から進出して欲しいというお話を頂いています。体力もついてきたところではありますが、私が社長の間はもう少し日本で足元を固めていきたいため、海外進出は次の社長の代に検討して貰いたいと思っています。

この業界は個人の技工所が多く、全国に2万もの歯科技工所がある中、幸いにして我が社はベスト4に位置しています。しかし、夢は世界ナンバーワンであり、当面の目標としては売上100億円を達成したいと思っています。歯科技工市場では、上位といってもシェア1%程度で、まだまだ開拓



▲後列左から大窪部長、高橋取締役、高橋社長、竹下頭取、平島副社長、山下マネージャー、北岡支店長(熊本銀行)



▲高橋社長

する余地はたくさんあるはずで  
す。複数の技工所に一緒にやりま  
せんかという提案を行ったとこ  
ろ、約30先で良い手応えを感じて  
います。適正な価格で高品質な補  
綴物を、更に多くの日本の患者様  
にお届けしたい。その目処がつい  
てから海外進出に乗り出すつも  
りです。日本のものづくりの技術  
は世界で高い評価を得ています  
が、歯科技工の分野でも、日本の  
技術は世界一だと思えます。我が  
社は、それを更に上回るクオリ  
ティの補綴物を提供し続け、健康  
な身体と豊かな人生のお手伝い  
を続けて行く所存です。

◎インタビューを終えて



熊本銀行  
取締役頭取 竹下 英

確かな技術力で、患者と歯科医師の負担を軽減できる高品質な補綴物を製造されています。個人事業のイメージが強い分野ですが、きちんと整理された広い作業室で、各部署数十人の技工士が製作にあたる様子を拝見し、想像とのギャップに大変驚きました。

高齢化の進む日本では、健やかな老後を送るために補綴物の重要性が増しています。今後も日本の歯科技工界をリードし、私たちの豊かな人生を支えていただけることを期待しております。



トップに聞く!

おかげさまで創業100周年。  
地域密着型商社として、  
変わらぬ満足をお届けします。

吉澤頭取 御社と当行との関係は長く、また格別親しいお取引を頂いています。

本田社長 1945年(昭和20年)の原爆により事務所が崩壊したため、手元に残っている資料は少ないのですが、現在の親和銀行本店の敷地はもともと本田商會の土地であったと聞いています。26年(大正15年)に佐世保商業銀行(現親和銀行)が移転する際に、我が社が土地を譲ったという歴史があり、親和銀行とは深い縁を感じています。



本田商會株式会社  
代表取締役社長

本田 文昭氏

取引店 / 親和銀行 長崎営業部



御社は地域に密着した総合商社として多様な事業を展開されているそうですね。

高圧ガスの提供を中心に大型工作機械などの産業用製品から、介護用品や電化製品、服飾品などの家庭用商品まで、幅広い商品の卸売りを行っています。創業以来取り扱っている高圧ガスは、製造業や医療業をはじめとして多くの産業に不可欠なもので、我が社は製造から供給、保安までトータルサービスを展開しています。また、アイスクリームやケーキの保存、TVや舞台等の演出に使用されるドライアイスも、県内で唯一製造しています。更に、ホテルの宴会場やレストランで行われるイベントの演出企画、美味しいお寿司や水の宅配といったサービス業も手掛けています。

このように、様々な事業を手掛ける我が社は、長崎市内の本社と、時津、諫早、佐世保の拠点で、長崎県全域をカバーし、企業活動や人々の生活をサポートしています。



▲本社前(左から本田社長、吉澤頭取)

実に様々な商品を取り扱って  
おられますね。創業当初は漁業  
関連の製品を販売していたと  
伺っています。今日に至るまでの  
歴史を教えてください。

01年(明治34年)、大叔父の本  
田正治は日本で初めて、カーバイ  
ト(※1)を使ったトーチランプ(※  
2)を開発し、長崎県佐世保市に  
船具商本田商會を設立しまし  
た。トーチランプを全国に販売  
し、14年(大正3年)には、祖父の  
本田重次郎(正治の弟)が長崎支  
店を開設するなど、事業は順調に  
拡大していきました。

その後、太平洋戦争が激化して  
くると、国の政策により県内の船  
具商は1社に統合され、本田商會  
の佐世保本社や長崎支店は解体  
されました。重次郎は統合を免れ  
たガス部門を分離独立させ、新た  
な本田商會を設立しましたが、終  
戦間際の原爆によって事務所や資  
料は全て焼失し、重次郎夫妻も  
亡くなってしまいました。

幸いにも原爆の被害を免れた  
長男の本田英夫が、戦後の焼け野  
原から奮起して事業を継承し、高  
圧ガスや溶接材料、産業機械の販  
売を行い、徐々に事業を拡大させ  
ていきました。74年(昭和49年)に  
関東から長崎に戻って入社した私  
は、地元を発展を常に念頭におい  
て働き、90年(平成2年)に社長に  
就任してからもその考えを守り  
続けています。

我が社は、今年で創業100  
周年の節目の年にあたります。こ  
れも先達が培ってきた「信用」が  
あればこそで、この「信用」が我が  
社の原点であると思っています。

(※1)カーバイト…炭化物のこと。一般的  
には、炭化カルシウムのことをいう  
(※2)トーチランプ…大漁灯と呼ばれ、  
魚を獲るために使用されていた



▲本田商會の創業から伝わるシンボル。  
大漁灯(トーチランプ)の燃料にカーバ  
イトを使用。

## 銀のさら事業部

銀のさら・釜寅



釜寅  
かまどら



## 営業・製造本部

ガス溶材・機械・特販・医療



▲クリクラ



▲溶接材料



▲高圧ガス



▲角ドライアイス



▲車椅子



▲酸素吸入器



▲立体駐車場



▲パイプ切断装置



▲レーザー切断機



**多様な事業の立ち上げや地元密着志向には、社長様独自の考えがあつてのことだと思えます。**

経営者としての原点は、高度経済成長期の10年間で首都圏で過ごしたことです。この頃の東京は活気に満ち、次々に新しいものが造られていた時代で、私もクーラーが付いた車で営業を行っていました。しかし、74年(昭和49年)に長崎に戻った際、東京にあつて地元にはないものがあまりに多かったことから中央と地方の格差を肌で実感し、今後は長崎の豊かな発展のために、今ここにはない事業に取り組んでいこうと決意しました。

このような決意のもと、社長就任以来、県外には販路を広げず、ここ長崎に根差して、地域のニーズを先取りした事業を次々と興してきました。このように地域に密着して事業を拡大していくことは、新たな雇用創出という面でも地域に貢献できると思います。そして、人口減少と少子高齢化が

進む現代において、一つの事業のみに依存することは大きなリスクとなりますが、異なる事業を展開し、会社を支える複数の「柱」を作ること、経営の安定化を図っています。

**御社が100年続いてきたのも独自の強みがあつたからだと思います。注力事項と併せてお聞かせください。**

我が社のセールスポイントは、地域に密着し、お客様のご要望に24時間対応できることです。もちろん社員は各取扱商品を熟知しているため、お客様の多様なニーズに対応することも強みです。また、取扱商品のラインアップを豊富にすることで、「頼めば何でも持つて来てくれるので便利だ」と言われるような企業を目指しています。そして、数ある商品は、それぞれの業界でトップクラスの品々を取り揃えており、「本田商會の商品は間違いなし」と信用の

事業拠点



ホンダメカトロリース(有)

レンタルリース業



▲溶接機



▲溶接機類

獲得に繋がっています。

また、福岡のマリンメッセで毎年開催されている、工作機械や産業用機器などを一堂に集めた展示会「どてらい市」に今年も参加し、多くのお客様を長崎からご招待しました。我が社が取り扱う豊富な商品を実際に見て、試用して頂くことで、顧客満足度の向上を図っています。

注力点としては、これまで同様、新しい事業を積極的に構築していくことが挙げられます。同時に、社員の知識習得に力を入れて技術者を育て、自社でメンテナンスまでおこなう「技術商社」を目指しています。

**御社は長崎の発展に貢献するため、様々な取り組みをなされているそうですね。**

事業を通して得た利益を地元に戻元し地域に貢献することは、「企業の責務」だと考えています。例えば、子どもが本に触れる

機会を増やしてもらおうと、06年（平成18年）から児童図書の寄贈を行っています。加えて、私の経験を少しでも若者に役立ててもらえればという思いで、高校生向けに県の教育委員会が実施している「心に響く人生の達人セミナー」に講師として参加し、私自身の職業観や人生訓をテーマに講演を行っています。その際、生徒たちから頂いた感想文は私の宝物であり、それをまとめた本をいつか出版したいと考えています。

また、少年ソフトボール大会や地域マラソン大会への協賛など地域イベントにも積極的に参加しています。



▲本田社長



▲高校生向け「心に響く人生の達人セミナー」



若者の育成にも積極的で、地元長崎への愛情が感じられますね。最後に将来展望などをお聞かせ下さい。

今年は、これからの100年の第一歩として踏み出す大切な年になります。これまで、原爆などの大きな困難がありましたがお客様や社員のおかげで乗り越えることができました。いつまた大きな困難が来るか予想できませんが、「三歩進んで二歩下がる」の精神で堅実に経営に取り組む所存です。

次の100年に生き残っていくためには、これまで以上に世の中や市場の動向に敏感になり、社会の構造変化にどう対応していくかが重要です。「この世に必要とされる企業でなければならぬ、いわゆる存在価値が無ければならない」「利益を求めて営業するよりお客様のために喜んで頂ける事を先にして行くと利益は後からついて来る」という2つの経営理念のもと、今後も精進していく所存です。



▲最前列左から、本田専務、本田社長、吉澤頭取、本田常務。本田社長と本田専務の後ろが八起長崎営業部長（親和銀行）

◎インタビューを終えて



親和銀行  
取締役頭取 吉澤 俊介

創業100周年、誠におめでとうございます。  
創業以来「信用」を築き、地域密着の企業として堅実に歩んでこられたことが、今日の発展を支えているのだと思います。  
本田社長は、高校での講演活動や児童図書寄贈など、次代を担う子どもたちの教育にも注力しておられ、地元長崎への熱い想いが伝わってきました。  
今後も地元で愛される総合商社として、次の100年の飛躍に向けて突き進んで頂けると確信しています。

トップに聞く

# 会社概要

ふくおかフィナンシャルグループでは、  
ブランドスローガンである  
「あなたのいちばんに。」  
の実践に努めて参ります。

今回は、後藤隠岐基次像。通称は後藤又兵衛。  
播磨の郷士で関ヶ原の戦いでは先手を努め大橋掃部を二騎討ちで破るなどの武功を挙げた、黒田八虎の一人。  
大坂の役が勃発すると豊臣秀頼に招かれ、歴戦の将として大坂城五人衆の一人に数えられる武功を挙げるが、  
大坂夏の陣で乱戦の中に討死した。





## 岩田産業 株式会社

日本国内はもちろん、世界各国の4万点を超える食材を、福岡県を中心に九州・山口の飲食店へお届けしています。全社員が同じ「価値観」を共有し、強い団結力を持っている会社です。

2年前から始めたインターネット通販「ショクラボ」では、中津からあげ等の地元の名産品を取り扱い、今後更に拡充させて参りますのでご期待下さい。これからも、岩田産業グループ全6社が一丸となって、食の発展を支え続けます。



- 創 業：1971年
- 所 在 地：福岡市博多区
- 資 本 金：5,000万円
- 従 業 員：418名  
(グループ全従業員1,247名)
- 事業内容：業務用総合食品商社
- 事業拠点：
  - 本社、福岡支社、熊本支店、大分支店、東福岡営業所、西福岡営業所、久留米営業所、北九州営業所、八幡営業所、佐賀営業所、長崎営業所、山口営業所、中津営業所、別府営業所、宮崎営業所、鹿児島営業所、霧島区分営業所、米穀事業部
- 関連会社：
  - イワタフーズ株式会社、株式会社イワタダイナース、岩田酒販株式会社、株式会社アイ・エム・シー、株式会社ヤマサフーズ
- 取 引 店：
  - 福岡銀行、筑紫通支店
  - 092-441-6101



## 株式会社 愛歯

高い技術力と迅速な納品を武器に、九州を中心とする西日本で補綴物を提供しています。我が社が開発した「ピカッシュ」は、安全で高い抗菌効果を持つ銀イオンで入れ歯をコーティングすることで、臭いやヌメリ感といった入れ歯特有の悩みを解消する新技術です。

補綴物の向こう側に患者様がいらっしゃることを思いながら、歯科医師や患者様に喜ばれるクオリティの高い補綴物を提供し、健康な身体と豊かな人生をお手伝い出来るよう、人間性と技術の向上に努めてまいります。



「ピカッシュ」の銀イオンコーティング装置

- 創 業：1978年
- 設 立：1982年
- 所 在 地：熊本県菊池郡
- 資 本 金：1,000万円
- 従 業 員：250名
- 事業内容：歯科技工
- 事業拠点：  
(本 社) 熊本県菊池郡  
(営業所)

福岡市西区、福岡県八女郡、北九州市小倉南区、長崎県西彼杵郡、宮崎県宮崎市、鹿児島県始良市、兵庫県尼崎市、岡山市南区、広島市西区、愛媛県松山市

- 関連会社：熊本県菊池郡  
(株式会社キャストینگアイ)  
(株式会社キャストینگイン)  
(株式会社ピカッシュ)

- 取引店：  熊本銀行  
浄行寺支店  
096-343-4121



## 本田商會 株式会社

この街と共に歩んで一世紀。

皆様のおかげで創業100周年を迎えることができました。

産業用機械から家庭用商品まで幅広い商品を取り揃え、お客様のご要望にスピーディーに応えることにより、利便性と快適性をお届けしています。これからも次の100年に向けて、お客様に必要とされる企業を目指してまいります。



- 創 業：1914年
- 設 立：1986年
- 所 在 地：長崎県長崎市
- 資 本 金：5,000万円
- 従 業 員：46人
- 事業内容：
  - 高圧ガスの製造販売、溶接及び切断機器装置及び材料の販売、家庭用機械器具及び設備の販売、一般産業用機械器具の販売、鉄鋼品外注工事の代理業務、ドライアイスの製造販売、ブライダル用品の企画設計・販売・葬祭用品組立販売等
- 事業拠点：
  - (本 社) 長崎県長崎市
  - (事業所) 長崎県諫早市
  - (支 店) 長崎県佐世保市
  - (ガスセンター) 長崎県西彼杵郡
- 取引店：
  - 親和銀行
  - 長崎営業部
  - 095-824-6111

海

外

ビ

ジ

ネ

ス

リ

ポ

ー

ト

New York Representative Office

*The Bank of Fukuoka, Ltd.*

YORK



New York  
ニューヨーク駐在員事務所

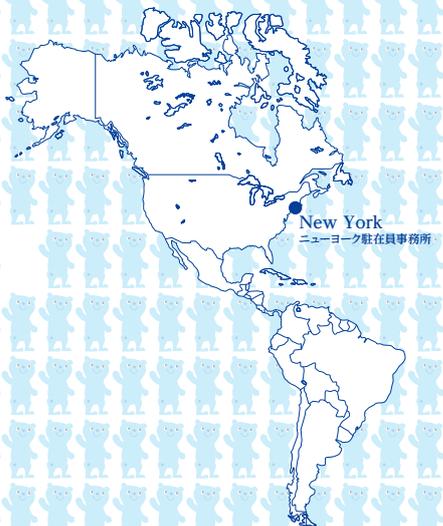


# NEW

New York Representative Office

N	Y			
	駐	在	員	
			報	告

# ニューヨークの 不動産賃貸手続き



## はじめに

拡大し続ける大都市ニューヨーク。政治の中心はワシントンDCですが、経済・金融の中心はニューヨークです。商業だけでなく、ミュージカルやオペラなどのショービジネスや絵画や彫刻などのアートも盛んで、あらゆる分野で活躍する人々が集まる混沌とした雰囲気活気に溢れています。

その世界中からの注目度の高さゆえに、ニューヨークでトレ

ンドを作つて世界に広めようと

様々な業界の方々が進出を

討されているのではないでしょ

うか。日系企業の米国進出を

サポートしているコンサルタン

ト等によると、小売店・飲食店

を中心に日本からの進出意欲

は増加傾向にあり、当事務所

でもオフィスや店舗開設に関す

るお問い合わせをいただいき

ました。そこで、今回はニュー

ヨーク進出の足掛かりとなる

不動産物件について、選定から

契約までの流れや注意点など

をレポートいたします。

## ニューヨークの基本情報

一般に想像される「ニュー

ヨーク」は、「ニューヨーク州

ニューヨーク市」のことで、とり

わけ、タイムズ・スクエアやエン

パイア・ステート・ビルディング

など華やかな観光スポットを

擁するマンハッタンが思い浮か

びます。ニューヨーク市はマン

ハッタン区、ブルックリン区、ク

イーンズ区、ブルッククス区、ス

タッテン・アイランド区の5区

があり、現在過去最多の約

830万人が暮らしています。

このうち、東京山手線内もしく

は東京都心4区(千代田区・中

央区・港区・新宿区)とほぼ同じ

面積であるマンハッタン区に

160万人が居住し、近隣都市

圏も含めたニューヨーク・メトロ

ポリタン・エリアでは、2,000

万人近い人口を抱える一大経

済圏を形成しています。

居住者や就業者に加えて、

観光客数も増え続けていま



【図2】オフィス・店舗設営モデルスケジュール

工程		1ヶ月	2ヶ月	3ヶ月	4ヶ月	5~8ヶ月
契約	①物件調査・選定	■				
	②主要条件交渉		■			
	③賃貸契約書交渉			■		
	④契約締結				■	
工事	⑤レイアウト・見積もり		■	■		
	⑥家具・電話/IT 検討		■	■		
	⑦工事請負契約			■		
	⑧工事申請(家主)			■		
	⑨工事申請(当局)				■	
	⑩施工					■ ←内容により変動→
	⑪入居					■

契約交渉と並行して  
フロアプラン作成

【図1】



オフィス・店舗開設の  
スケジュール

す。2012年の  
外国人観光客数こ  
そ約1,000万人  
(ニューヨーク市発  
表)ですが、アメリ  
カ国内からの観光  
客を合わせると  
5,270万人を記  
録。これは前年か  
ら180万人増加、  
2000年対比で  
は1,500万人も  
増加しています。こ  
のように短期、長  
期を問わず、ニュー

ヨークの滞  
在者は増  
加し続けて  
おり、これ  
が不動産価  
格や家賃の  
高騰の背景  
となっております。

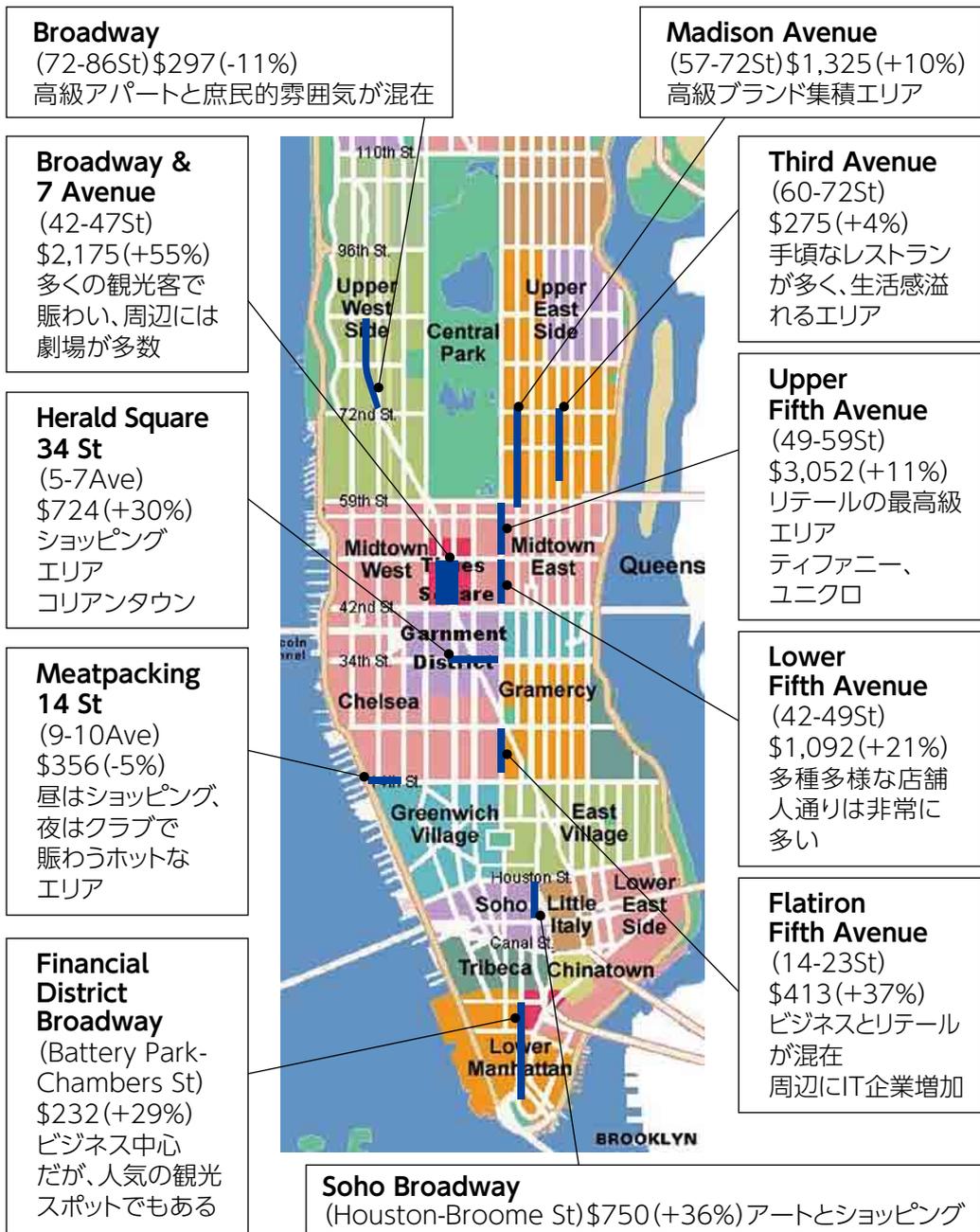
ここから、マンハッタン区でオ  
フィス・店舗を賃貸で設立する  
際の不動産手続きについてご  
説明いたします。大きく分けて  
契約と工事の2つの段階があ  
り、モデルスケジュール(図2)  
に沿って各項目をご説明いたし  
ます。

も、コスト面でも非常に重要な  
要素ですので、入念な事前調  
査と視察が必須です。不動産  
業者と専任エージェント契約を  
結び、物件の情報提供を受け、  
候補物件の視察を行います。  
近年、イーストリバーを挟ん  
でマンハッタン区の東に位置す  
るブルックリン区の人気が高  
まっていますが、やはり最大の  
商業集積地は今でもマンハッ  
タン区です。マンハッタン区は、南  
部のダウンタウン近辺を除き、  
南北に走る「アベニュー  
(Avenue)」と東西に走る  
「ストリート(Street)」で  
構成されています。アベニューの  
方がストリートに比べて露出効  
果が高いため、アベニュー沿いの  
不動産は価格・賃料とも高額  
になるのが一般的です。  
店舗向けの不動産は1階部  
分の路面物件となるケースが  
多く、2階以上の物件に比べて  
賃料が高額です。ニューヨーク

1 契約  
物件調査・選定

物件の選定は事業戦略面で

【図3】



出典: Real Estate Board of New Yorkデータ(2013年3月末時点)を基にFFG作成 数値: 1階の1平方フィートあたりの年間募集賃料 %: 前年同月比

の買い物の中心地で最も賃料が高く、ティファニーなどの高級ブランドやユニクロが店舗を構えるミッドタウンの5番街沿

い(49丁目〜59丁目)では、平均募集賃料が1平方フィートあたり年間3千ドルを超える水準で、1平方メートルに換算す

ると年間32千ドル超にもなります。(2013年9月時点。前年比+18%)※1平方フィートは0.0929㎡。1㎡は10.76平方フィート。

日系企業の多くがミッドタウン地区にオフィスを構えており、以前はダウンタウン地区(Lower Manhattan)にあった金融機関もミッドタウン地区に移転してきたところが多く、ビジネスの中心地はミッドタウンに移っています。一方、リテール店舗や飲食店はマンハッタン中に広がっています。それぞれのエリアに名前が付けられ固有の特色がありますので、物件選定にあたっては対象地域の特色、客層や人の流れを綿密に調査することが重要です(図3)。また、飲食店の場合は、店舗の場所に付随するリライセンスの有無の確認も必要です。ワイン・ビール等のアルコール度数が低いお酒のみ提供できる「ソフトリカライセンス」と全ての酒類を提供できる「ハードリカライセンス」があり、前テナントが取得してい



れば買い取ることができずが、新規の取得には相応の時間（半年から1年半程度）と手間がかかります。

ニューヨークは米国の中でも歴史が古いため、18世紀、19世紀に建築されたビルが未だに現役で使用されており、高層オフィスビルであっても第二次世界大戦前に完成したものが少なくありません。よって、選定の際には賃料や立地などに加えて、工事を見越してビルの構造も見えておく必要がありますので、施工業者の方と一緒に物件を見学すると効率的です。

## 2 主要条件交渉

物件を絞ったら、主要な契約項目（契約期間・賃料・家賃上昇幅・賃料無料期間・敷金額など）の交渉を不動産業者を通じて行います。貸主側は相手によつて条件を変えてくることもありますので、交渉によつて

かに有利な条件を引き出すかがポイントです。

契約期間は5〜10年が一般的で、中途解約はできません。貸主側の事情で契約を更新できず移転を余儀なくされるケースもありますので、改修工事計画の有無などは要確認です。

賃料は毎年上昇するのが一般的です。物件の営業費用（メンテナンス・守衛・清掃など）および税金は入居するテナントで比例按分（賃貸面積按分）して負担します。通常毎年上昇し、翌年以降賃料に上乘せられますので、従来の実績を確認し、今後の値上がり幅をコスト計画に入れておくことが必要でしょう。

## 3 賃貸契約書交渉

主要条件で合意に達した後には、契約書面について細かい条件の交渉がスタートします。ここで不動産契約専門の弁護士

に依頼します。通常、交渉は双方の弁護士間で行われ、契約書面上の文言をすり合わせて行きます。契約書が厚く、物件によつては100ページ近くにもなりますので、非常に時間を要する工程です。

## 4 契約

不動産業者への仲介手数料が発生しますが、貸主が支払うのが一般的です。一部借主が負担するケースもあります。

## 工事

## 5 レイアウト・見積もり

## 6 家具・電話／IT 検討

物件を選定し、主要条件交渉に入ったのと同じくらいのタイミングで、物件の工事内容の検討を開始します。設計士に依頼してレイアウト図を作成する一方で、家具や什器の選定、配線等のITプランに着手

します。家具や什器は受注製造の大型家具や什器の場合、製造や輸送にかかる時間を考慮する必要があります。

フロアプランが確定したら、正式な設計図の作成に入ります。賃貸契約後の作業をスムーズに進めるためにも、賃貸契約交渉と並行して進めていくのが理想的です。

## 7 工事請負契約

工事内容・金額などについて施工業者と契約を締結します。施工の内容によっては複数の施工業者に依頼しなければなりませんので、個別に契約を結ぶか、ゼネコンや設計管理会社等に依頼して、施工業者の手配からプロジェクト・マネジメントまで工事に関わる全てを依頼するかを決定します。

プロジェクト・マネジメントを自社で行うことも可能ですが、そのリスクには注意が必要で



す。小規模で特別な設備がなく、大規模な工事がなければ、自社での管理も可能だと思われませんが、業者の選定や工事手配から進捗管理まで幅広い領域をカバーしなくてはならず、負担がかなり増えます。規制の多いニューヨークでの工事管理は複雑で、経験が浅い、実績が不明な業者に価格重視で依頼すると、後々設計・工事のやり直しに繋がりコスト増となる可能性があるので、価格と信頼性のバランスが重要です。

また、法律で義務付けられている訳ではないのですが、貸主の指定で施工について、また什器、家具の搬入等にも労働組合に加入する労働者を指定しなければならぬことがあり、それらにも気を配るとなると大変な作業です。

複雑な工事申請や工程管理の専門知識、経験があるプロジェクト・マネージャーに依頼す

れば設計から施工、完成まで管理してくれまますので、申請手続き、図面の修正や書類作成など細かい部分で対応が早くくなり、依頼主の負担が大幅に軽減されます。

#### 8 工事申請(家主)

入居に際して工事が必要な場合、事前に家主の承諾を得なければなりません。賃貸契約書交渉の途中からこの手続きを進め、契約と同時に承認を得ておくと、この次の当局への申請へとスムーズに移行することが出来ます。

#### 9 工事申請(当局)

ニューヨーク市では改築などの工事を行う場合、適法かどうかの審査を受け、当局の許可を得なければなりません。この手続きには貸主のサインが必要ですので、賃貸契約後に申請を行うこととなります。

通常2週間〜1ヶ月程度を要します。

#### 10 施工

工事期間はその内容により大きく異なります。往々にして工期は遅れがちですし、予測もつかない理由による遅延が発生することもありますので、進捗を細かくチェックしていかねばなりません。

#### 11 入居

工事が完了して、施工品質や家具等の配置、什器等の作動確認などの立会検査が終了すると引き渡しが行われ、いよいよ業務開始となります。

### 最後に

以上、各工程に沿って内容と注意点を述べて参りましたが、個別の事情により工程や進捗には違いが出てきますので、そ

の都度対応を決めなくてはなりません。日本とはルールが異なりますので、より慎重な対応が求められます。

本レポートでは、不動産面からの一般的な手続きをお伝えしましたが、実際の進出に際しては、労働ビザ取得や事業の許可申請などは弁護士、税務については会計士、従業員の雇用については人事コンサルタントなど、それぞれの専門家への相談が不可欠です。ニューヨーク事務所では各種専門家、業者をご紹介いたしますので、ご検討の際には是非最寄りの営業店へお声掛けください。

(二)ニューヨーク駐在員事務所

久保田 雅人)

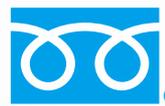
# 身近になった“海外”… お困りではないですか？

- 海外進出に興味はあるが、自社内にノウハウがない。
- 海外から部品を調達して仕入コストを安くしたい。
- 自社の商品、技術を東南アジアで販売したい。
- 海外で事務所を開設したいが、現地の不動産情報を知りたい。
- 海外進出を検討しているが、信頼できる現地のパートナーが欲しい。
- 現地の労働、雇用条件を知りたい。
- 社内の海外視察の際に現地でサポートして欲しい。
- 海外進出における自社のメリット・デメリットを検証したい。
- 海外子会社の現地での資金調達を検討したい。
- 海外留学をするので、学費の送金や、外貨両替をしたい。

このようなことをお考えのあなた、  
福岡銀行はグローバルに広がるお取引を  
ワンストップでサポートします。

まずは下記までお問い合わせください。

いいな グローバル

 **0120-17-9686**

(受付時間／9:00～17:45 但し、銀行休業日は除きます。)

ホームページも  
ご活用ください!

福岡銀行 海外

検索 

海外サポート窓口(専任者配置窓口)  
にはこのプレートを掲示しています。





# SIA

撮影地：ラッフルズホテルを眼下に(シンガポール)

海	外		
ビ	ジ	ネ	ス
リ	ポ	ー	ト



Dalian Representative Office  
Shanghai Representative Office  
Hong Kong Representative Office  
Bangkok Representative Office  
Singapore Representative Office

*The Bank of Fukuoka, Ltd.*



Shanghai Representative Office

海	外			
	進	出		
		最	前	線

海外に進出されている福岡銀行博多駅前支店の  
お取引先企業グループのご紹介です。

# JR九州フードサービス株式会社

上海JR餐飲管理有限公司



## はじめに

上海JR餐飲管理有限公司は、JR九州グループが海外に始めて出店した日本料理店「赤坂うまや」の運営会社です。2012年3月に1号店を開店して2年が経過しましたが、現在では上海の日本料理店で最も有名な店舗の一つとして広く認知されています。今回はJR九州グループの上海における外食事業を統括する上海JR餐飲管理有限公司の鮮本副総経理にお話を伺いました。

## 海外進出経緯

JR九州グループは中期経営計画で「連結売上高に占める鉄道運輸収入以外のシェアを60%超に引き上げる」ことを目指しており、その中でもアジア地域における飲食分野の展開を重要な戦略の一つとしています。また

「九州の食を体験してもらい、インバウンド誘致に繋げる」という戦略のもと、同グループの

JR九州上海事務所（九州への中国人観光客誘致が主要業務）や九州自治体と連携を図りながら出店を進めてきました。「東京赤坂うまや」を再現した上海の旗艦店である「赤坂うまや上海静安本店」の開店を皮切りに、2013年5月には「麺業態（ちゃんぽん等）」の2号店「うまやの麺業態」を、今年2月には3号店となる「赤坂うまや上海淮海中路店」を開店してきました。

1号店開店の際には、独资企業であるため地元の情報が集まらず、立地の選定、食材仕入、従業員の確保などには苦労を重ねましたが、出店時期を延期してまでも、店舗の内装から料理の味に至るまで、全て「日本品質の実現」に妥協をせず、中国での「うまや」業態の礎を完成させたことが現在の成功に繋がっています。

## 中国人客が7割に

開店当初は、まず日本人駐在員への認知度を向上を図り、来店客の9割は日本人でした。しかし2年目になると、日本人が連れてくる中国人から、「チキン南蛮」「さつま揚げ」「黒豚しゃぶしゃぶ」等の九州郷土料理の評判が口コミで広がり、今では来店客の7割が中国人へと変化し、事業は順調に推移しています。

習政権が掲げる儉約令、テナント賃料の上昇等、昨今の社会情勢を背景に、上海での飲食店を取り巻く経営環境は厳しさを増しています。一方で、高品質でヘルシーという日本のイメージは中国人に浸透しており、中国人の裾野は拡がりつつあります。今後はさらに料理やサービスの品質に磨きをかけ、「本物」を求めるハイエンド顧客の獲得を図っていきます。



▲赤坂うまや上海淮海中路店で提供する懐石「歌コース」



▲高級感漂う個室



▲赤坂うまや上海静安本店前 最後列左から2番目(ネクタイ着用)が鮎本副総経理

## 最後に

このように急速に認知度を高めている同社ですが、「人材の確保」には常に苦心されています。上海は日本料理店の激戦区のため、日本語を話せる人材の奪い合いが常態化しており、優秀な人材の確保は共通の課題のよう

です。同社は「満足度の高い店づくりを行うためには、来店客だけでなく従業員にとっても魅力のある場所だけでなく従業員にとつていう信念に基づき、人材の集まる店作りを目指す」と同時に、まず5号店までの出店を目指してまいります。

今後も食にまつわる魅力ある場を提供し、

中国と九州の懸け橋として活躍されることを期待いたします。

(上海駐在員事務所

安恒 忠紀)

## PROFILE

現地法人：上海JR餐飲管理有限公司(上海JR九州フードサービス)  
住 所：上海市静安区延安中路1440号 阿波罗大廈2C04室  
T E L：+86-21-6103-1788  
F A X：+86-21-6133-1840

親 会 社：JR九州フードサービス株式会社  
住 所：福岡市博多区博多駅東1丁目10番7号  
T E L：092-452-5777  
F A X：092-474-4955

Singapore Representative Office

海	外			
	進	出		
		最	前	線

海外に進出されている福岡銀行渡辺通支店の  
お取引先企業グループのご紹介です。

## 英進館株式会社

Fishinkan Learning School



### はじめに

福岡市に本拠地を置く英進館株式会社(以下、同社)は、指導力と実績から高い知名度を誇り、福岡県内を中心に九州で50ヶ所以上を運営する学習塾では、約3万名の生徒が学んでいます。2014年2月には、同社で初となる海外拠点“Fishinkan Learning School”(英進館シンガポール校)を開校しました。今回は、英進館シンガポール校の森山校長にお話を伺いました。

### シンガポールの教育事情

シンガポールは、世界でも有数の教育熱心な国として知られています。国土が狭く、資源や農産物に乏しい国のため、政府は国内の人材育成を最優先課題と捉えて、エリート教育を徹底してきました。たとえば、小学校4

年生頃から数回にわたり全国統一テストを実施し、学習到達状況に応じて生徒をランク付けし、その後の進路を方向付けていきます。将来の進路が比較的早い段階から決まってしまうため、多くの家庭では幼い頃から学習塾や習い事などを利用し、将来へ向けた準備を進めています。

### シンガポール進出のきっかけ

シンガポールには現在3万人以上の日本人が居住し、日本人学校(小・中・高校)だけでも2,000人以上の生徒が在籍しており、その数は増加傾向にあります。日本人家庭も教育にはとても熱心で、学習塾を利用している家庭も多く、すでに10校以上の日系学習塾が開校しています。

英進館の代表取締役社長である筒井は、こうした状況と今後の日本の少子化を見据え、



▲右が森山校長



▲花まる学習会の様子



▲英進館シンガポール校

### シンガポール校の特徴と活動方針

英進館シンガポール校は、日本人に最も利用されているショッピングセンターの中にあり、

また、海外で暮らす日本人の子供たちの教育に貢献したいという思いから、2年前にシンガポールに渡航、自らマーケティング調査を実施してきました。そして、シンガポールで学習塾を設立することを決断し、開校場所の選定等を進め、私が校長として採用されました。その後は、現地での許認可手続きや専門家との意見交換、プロモーション等、様々な準備を重ね、無事開校に漕ぎ着けることができました。

### 取材を終えて

英進館の教育理念「自立した社会人の育

保護者にとって便利な場所にあります。現在は小学校1〜4年生を対象にしており、1〜3年生では、学ぶ楽しさを感じながら「算数脳」(論理思考や空間認識等)を鍛えられる「花まる学習会」の教育手法を採用しています。また、4年生には、学習塾の四谷大塚と提携した「受験指導クラス」、日本の英進館オリジナル教材を使用した「指導クラス」を開講しています。生徒数は開校から3ヶ月で既に90名を超え、教室は元気な生徒たちで活気に溢れています。

成」をシンガポールにおいても掲げ、勉強はもちろん、「何にでもチャレンジしてやってみる」という精神力の強さを養うことにも力を注いでおられます。英進館シンガポール校で学び立派に成長した生徒が、世界にはばたき活躍する日が楽しみです。

(シンガポール駐在員事務所 酒口昇)

## PROFILE

現地法人：Eishinkan Singapore Pte Ltd (Eishinkan Learning School)  
住 所：177 River Valley Road #02-17  
Liang Court Shopping Centre Singapore  
T E L：+65-6336-3266

親 会 社：英進館 株式会社  
住 所：福岡市中央区今泉1-11-12  
英進館総本部ビル  
T E L：092-715-7788

Hong Kong Representative Office

ア	ジ	ア		
	駐	在	員	
			報	告

# とりこめ！香港人の需要



## はじめに

香港暮らしの長い人によれば、30〜40年前、香港で生魚を食べるのは、ほぼ日本人駐在員に限られていた様です。近年、これほどまでに香港人が寿司や刺身を食べる様になるなど、「想像もつかなかった」と言います。

食に限らず、様々な日本の文化があふれる香港。現地では、多くの日系企業や行政関係者が、香港人に対する「物産」や「観光」の需要を取り込もうと、しのぎを削っています。今回

は現地で見られる最近の動向についてお伝えすることで、何らかのヒントをつかんでいただければ幸いです。

## 香港への食品輸出の現状

香港の人口は710万人と決して大きくありませんが、日本産農水産物の最大の輸出先です。そのため、加工食品も含む、多くの生産者が香港への輸出に関心をもち、現地商社を通じての販売を希望します。ただ、実際のところ、中華料理用

食材として輸出される乾燥なまこ・貝柱等、北日本からの輸出入額がかなりの割合を占めることから、それ以外の食品は、思った程大きく無い、というのが実情です。日本食市場も成熟してきているところに、多くの輸出希望者が集中することもあり、競争過多となっている状況を目の当たりにします。

一方、競合が存在しない商品となると、香港人にとってオリジナリティが高すぎるものも多く、現地で認知してもらおうための先行コストが高つくうえ、

認知してもらったとしても、売れないリスクも存在します。そのため、現地輸入商社が敬遠する事例も多く、販売の入口段階で苦戦するケースが目立ちます。

現地の食品商社の人たちの意見に耳を傾けると、ニーズが強いのは、「日本でも人気のあるナチュラルブランド商品か、ナショナルブランド商品と同程度の品質を保ちつつ、低い価格帯を狙った商品」、ということに集約されるように感じられます。（元も子も無いかもしれませんが…）

ここ数年で急速に認知度が



上がった豚骨ラーメンなどは、現地でラーメン店全体の売上が成長するのと歩調を合わせる様に、日本から輸出される同種の商品(棒ラーメン等)がスーパーの棚を大きく確保する様になってきており、市場そのものが拡大している感があります。ただ、こういった商品全体のパイが急拡大していると思われる商品は、一部の例外と考えた方がよさそうです。

## 下がるか？ 多品種小ロット商品輸出のハードル

とはいえ、最近では香港でも流通構造に変化の兆しが出てきています。

前述の通り、これまでは香港側の輸入商社を通して、香港の小売やレストランに卸売する格好で商品を流通させ、最終消費者の手元に届けるB to Bルートが主流でした。これは、少ない品種の人気商品を大量に販売

し、流通コスト等の単価を下げることも狙った「少品種大ロット販売」と言えます。ところが最近、これまであまり見られなかった新しい動きが目立つようになってきました。香港の消費者によりダイレクトに商品を販売する、B to Cビジネスの登場です。香港で日本産の青果・水産品・菓子等をインターネット販売しているO I S I X香港は、2009年より営業を開始。今年に入りそのサービスが評価



▲Yahoo香港「超市」画面

され、現地民間企業が選ぶ、優秀なサービス提供企業としての表彰を受けました。(新聞報道、同社サイト情報による。)さらに、昨秋、ヤマト香港が国際宅急便サー

ビスを開始。同社はヤフー香港と提携し、ヤフー香港のショッピングサイト上に棚出した日本産食品等の商品を、早ければ翌日には香港の消費者の手元に届けるサービスもスタートさせています。これらの動きは、これまでのB to Bビジネスとは異なる商品を香港の消費者に紹介する機会を広げる可能性があり、「多品目小ロット」での販路拡大手段として新たな市場を広げるきっかけとなるか、今後、注目されるところです。

## 香港への食品輸出基地としての福岡の優位性

福岡国際空港に朝7時過ぎまでに食材を持ち込めば、その日の夜には香港のレストランで提供することができます。これは、福岡の卸売市場のセリの時間が他地域よりも早く(朝3時)、同国際空港が大変利便性の良い場所にあることが可能とするものです。香港の高級レストラン

が、翌日の予約状況を取りまて、業務が終わった深夜に鮮魚等の買い付け注文を行っても、福岡の生鮮品であれば、翌夕方にはきちんと手元に届けることができます。これは、日本の他の地域には無いメリットです。

このインフラの強みを背景として、福岡は、香港への鮮魚・野菜・果物といった高級生鮮品の供給地の一つとなっており、結果として、商流を支える食品輸出商社等が集積することにつながっています。ですから、福岡には、香港向け輸出に関するノウハウや現地との人脈が、一定程度



▲航空便で香港に運び込まれた荷物

形成されている強みもあると言え、仮に国内取引として完結した上で香港に輸出したい場合（間接貿易）ならば、身近な福岡にも商談できる相手がいることを知っておくとよいと思います。

## 改めて注目される 外国人観光客の重要性

一般にはあまりなじみが無いかもしれませんが、独立行政法人国際観光振興機構（通称：日本政府観光局（JNTO））という組織があり、日本に来訪する外国人観光客を増加させることをミッションとして活動しています。JNTOは、香港を含む海外にも多くの事務所を有しており、観光庁のインバウンド政策と連動して、海外で外国人向けにPR活動を行っています。

同局香港事務所を訪ねたときの担当者のコメント、「外国人観光客が日本でする買い物は、輸出と同じである」は、全くもってその通りです。しかも、外国人

観光客は、海外には輸出できないサービス消費やホテル宿泊需要をもたらしますし、日本で食事も摂ってくれるわけです。その意味では、地元経済に与える波及効果は、物産に比べると格段に裾野は広くなります。

## 中華圏観光客の増加と、九州で予想される動線の変化

さて、私は1年のうち、大体同じ時期に福岡に出張・滞在する機会があり、毎年博多駅近くの決まったホテルに宿泊しています。結果的にこの滞在は、福岡を定点観測する効果があり、この2年間で明らかな変化として感じられるのは、外国人宿泊者の増加です。

福岡銀行香港事務所と一緒に働いている香港人スタッフが、昨秋北海道に旅行に行きました。同地の料理の美味しさもさることながら、香港ドルベースの値段の安さにびっくりしてい

ました。これは、とりもなおさず、円安/米ドル高の効果です。香港ドルは米ドルに固定されていますので、円安/米ドル高は、そのままパラレルに円安/香港ドル高をもたらします。ちなみに、人民元も米ドルとの交換レートを調整する運営を行っています。中央銀行が、少しずつ人民元高/米ドル安を進ませる運営を（実質的に）とっているため、概して円安/米ドル高よりも円安/

人民元高は顕著になる傾向があります。

中国本土と日本との間の政治問題はなかなか好転の兆しは見えませんが、でも、中国本土の人々にとって、日本の良

質なモノ、食事、サービスが安くなっているのは魅力的であると思われ、たくさんの方が日本を訪れている様です。こういった旅行者の増加を先取りする形で、昨秋福岡/香港間で既存の直行航空便が大型化。この4月からはLCCが毎日1往復の運行を開始しました。これにより往來のコストが格段に低くなり、既存他社便の価格にも下落圧力がかかることも想定されま

2014年1月 訪日外客数(総数) (単位:人数(人)、伸率(%))

国・地域	総数			総数		
	2013年1月	2014年1月	伸率(%)	2012年1月~12月	2013年1月~12月	伸率(%)
総数	668,610	944,009	41.2	8,358,105	10,363,900	24.0
韓国	234,456	255,517	9.0	2,042,775	2,456,100	20.2
中国	72,301	155,605	115.2	1,425,100	1,314,500	-7.8
台湾	111,345	196,923	76.9	1,465,753	2,210,800	50.8
香港	31,237	63,503	103.3	481,665	745,800	54.8
タイ	16,101	27,161	68.7	260,640	453,600	74.0
シンガポール	7,109	10,888	53.2	142,201	189,200	33.1
マレーシア	7,609	13,961	83.5	130,183	176,500	35.6
インドネシア	6,672	7,129	6.8	101,460	136,800	34.8
フィリピン	7,501	9,160	22.1	85,037	108,300	27.4
ベトナム	4,998	6,707	34.2	55,156	84,400	53.0
インド	6,313	6,887	9.1	68,914	75,000	8.8
豪州	31,669	37,367	18.0	206,404	244,600	18.5
米国	51,261	59,767	16.6	716,709	799,200	11.5
カナダ	10,045	12,852	27.9	135,355	152,800	12.9
英国	11,558	13,972	20.9	173,994	191,900	10.3
フランス	8,340	9,132	9.5	130,412	154,900	18.8
ドイツ	6,720	7,365	9.6	108,898	121,800	11.8
ロシア	3,771	4,285	13.6	50,176	60,500	20.6
その他	39,604	45,828	15.7	577,273	687,200	19.0

(出典:日本政府観光局(JNTO))

香港人の日本訪問者数は基調として年間50万人程度。2013年は過去最高の75万人を記録。



▲街で売られている香港人向け情報誌の表紙はくまモン。ちなみに、特集記事は「最強ラーメン攻略(香港で食べられる日本のラーメン紹介)」と、「福岡にあるおいしいパン屋さん」である。



▲香港におけるイベントでのくまモン。思いのほか、現地でも認知が進んでいる様である。



▲ミシュラン香港には、RAMENなる日本のラーメン専用のカテゴリーがある。(中国の麺はNOODLEカテゴリーで別)



▲香港の雑誌にあるJNTOの「Rail&Drive」広告。



▲3月30日より香港・鹿児島直行便が再開した。既に香港ではパッケージ商品が販売されている。

す。更に、鹿児島／香港の直行便が週2便の頻度で、数年ぶりに再開されました。

JNTO香港事務所では、香港人への日本観光キャンペーンを実施しています。その名も「Rail&Drive」。香港では車所有の必要性が低く、維

持コストも高いため、運転免許証を有する多くの人が、車を運転する機会がありません。また、日本には時間に正確で快適な、世界に誇れる鉄道網があることから編み出された戦略です。

これまで、香港人が訪れる日本の都市は、東京、大阪、北海

## 最後に

繰り返しになりますが、香港人は日本の食や文化が大好きです。円安／香港ドル高の今、日本に旅行して、日本人の中で人気があるお店を自分で調べて、食べ歩こうとしています。(あるいは既に食べ歩いています。)それを反映する様に、彼らが本物の味に触れる中で、次第に香港の日本食も「日本風」ではごまかされなくなってきています。

そんな香港人に、数ある中から自分たちのサービス(商品)を選んでもらうにはどうすればよいか? 結局は、日本人に支持される店作り(商品作り)が、香港人の支持につながる一番の近道であることを申し添え、結びとさせていただきます。

(香港駐在員事務所

菅大輔)

道、沖縄、京都…の順で多く、九州の注目度は高くありませんでした。しかし、香港でのこのつラーメンの認知度急上昇、福岡へのLCC開設と鹿児島直行便の復活、目に触れる機会が確実に増えてきている「くまモン」の存在等々に加えて、超豪華観光列車登場等の話題性や、ドライブに適した適度な(?)田舎度。正に九州にピッタリではないかと、と思われる節もあります。事実、JNTO香港のホームページにある、香港人による日本のエリアごとの人気投票では、九州エリアがダントツの1位(!)になっています。(2014年5月19日現在)そんな状況を考えると、今後、香港から九州を訪れる観光客は拡大していくことが期待され、「Rail&Drive」(電車やレンタカー)を活用することによる動線の変化にも関心が持たれるところです。

# せうま



FILE No. 7

九州の「地域ブランド」をご紹介します。



人気のソウルフード

# 大分や

「やせうま」は、小麦粉で作った平たい種を茹で、黄粉と砂糖をまぶしたもので、昔から大分の郷土料理としてお盆の供物やおやつとして愛されてきました。この「やせうま」という印象深い名の由来の一説に、次のような言い伝えがあります。

平安時代に都から藤原鶴清つるきよと云う幼君が豊後の国へ逃れ、隠れ住みました。鶴清つるきよの乳母は、京都の八瀬やせ出身だったことから、「八瀬」と呼ばれました。不自由な暮らしの中で、鶴清からおやつをせがまれる度に小麦粉をこねて長く伸ばし、茹でたものに黄粉をまぶして差し上げたそうです。

鶴清はこのおやつが欲しいとき、「八瀬、うま」（「うま」は美味しい食べ物モノの幼旧語）と言ったことから、この言葉がそのまま「やせうま」になったとされています。



# DATA in 九州

九州の身近なデータを  
ワンポイント解説する  
コーナーです。

## 今月の注目データ

今月は「きゅうりの収穫量」と「二条大麦の収穫量」です。



きゅうりの収穫量

検索



二条大麦の収穫量

検索



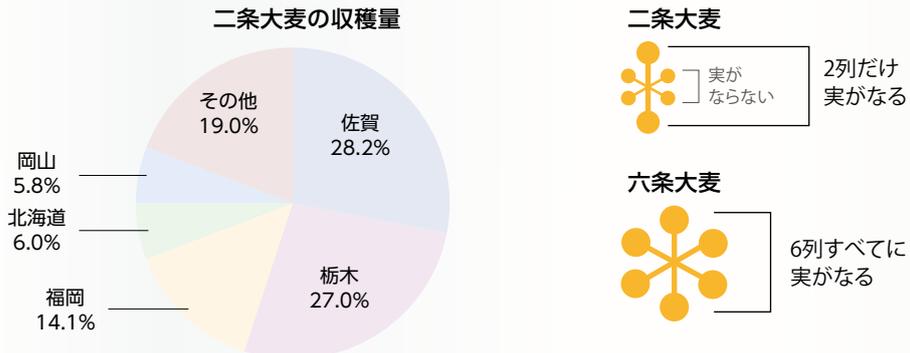


## 二条大麦の収穫量

ビアガーデンがオープンする季節となりました。ビールの原料となる二条大麦の収穫量は、国内収穫量の約28%を佐賀県が占め、全国1位を誇っています。

大麦には「二条大麦」と「六条大麦」の2種類があり、麦の穂を上から見て実が2列ついているのが二条大麦、6列ついているのが六条大麦です。二条大麦は明治初期にヨーロッパからビール醸造を目的に導入され、別名「ビール麦」とも呼ばれます。

佐賀県では、昔から有明海沿岸の温暖な気候を活かして、稲作が終了した後、二毛作として二条大麦が生育されてきました。安定した品質の良さと収穫量は、ビールメーカーから高い評価を受けています。



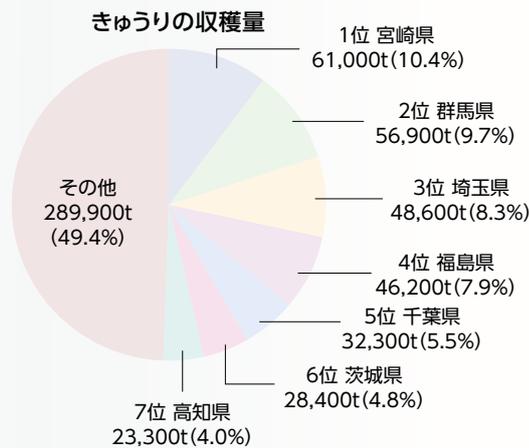
(出所:農林水産省「平成24年産麦類の作付面積及び収穫量」を基にふくおかフィナンシャルグループ作成)



## きゅうりの収穫量

きゅうりは、夏に旬を迎えます。太陽の恵みをたくさん浴びて育った夏のきゅうりは、ビタミンCなどの栄養素をより多く含んでいます。きゅうりは日本各地で生産されていますが、宮崎県は温暖で日照量が多く、日本一の収穫量を誇っています（国内収穫量の約1割を占める）。

きゅうりは新鮮さが命。表面の緑が濃く、とげがチクチクしているものほど新鮮で、みずみずしい香りと、パリッとした食感を楽しむことができます。



(出所:農林水産省「作況調査(野菜)平成24年産野菜生産出荷統計」を基にふくおかフィナンシャルグループ作成)

## 福岡県の最近の経済動向

### 福岡県の景気 | 持ち直しつつある

福岡県の景気は、主要指標である生産指数が4ヵ月連続で改善し、個人消費も増加基調にある等、総じて持ち直しつつあります。

生産は、消費税増税前の駆け込み需要に対応し、輸送機械や食料品が上昇する等、持ち直しつつあります。個人消費は、消費マインドの改善に加え、消費税増税前の駆け込みにより、大型小売店販売額は大幅に増加しています。また、住宅建設は底堅く推移しています。

(森山 裕司)

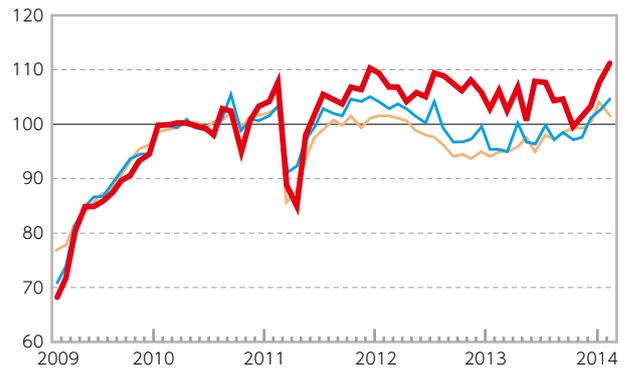
### 1.生産活動 | 持ち直しつつある

2月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、総合指数は111.3と前月比3.4%上昇しました。

主要業種では、消費税増税前の駆け込みに対応し、四輪自動車が増産となった輸送機械やビール等の生産が増えた食料品が上昇する等、生産は持ち直しつつあります。

■ 福岡県の鉱工業生産指数の推移 (季節調整値、2010年=100)

出所 福岡県、九州経済産業局、経済産業省

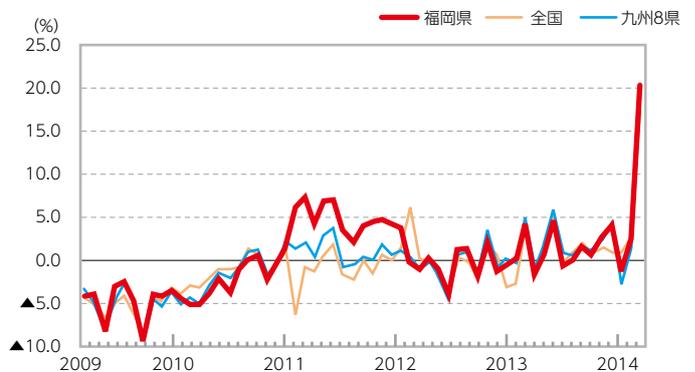


### 2.個人消費 | 消費税増税前の駆け込みにより大幅に増加

3月の大型小売店販売額は、前年同月比20.1%増の700億円となりました。

ハンドバッグ等の高額品や衣料品を中心に消費税増税前の駆け込み需要が見られ、前年を大きく上回っています。

■ 福岡県の大型小売店販売額(前年比) 出所 九州経済産業局、経済産業省

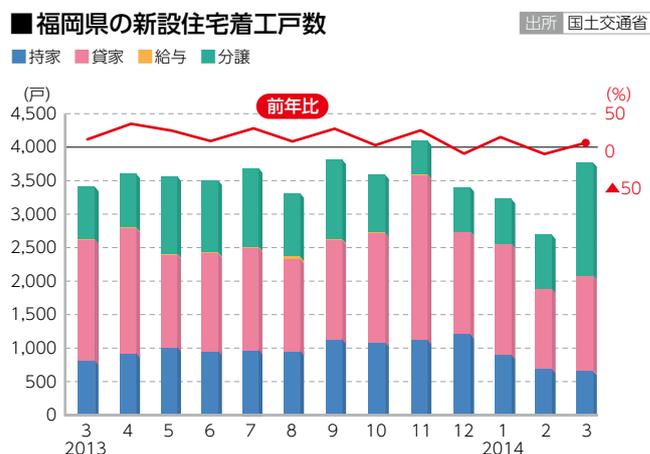




### 3.住宅建設 | 底堅く推移している

3月の新設住宅着工戸数は、3,669戸と前年同月比9.0%増加し、2ヵ月ぶりに前年を上回りました。

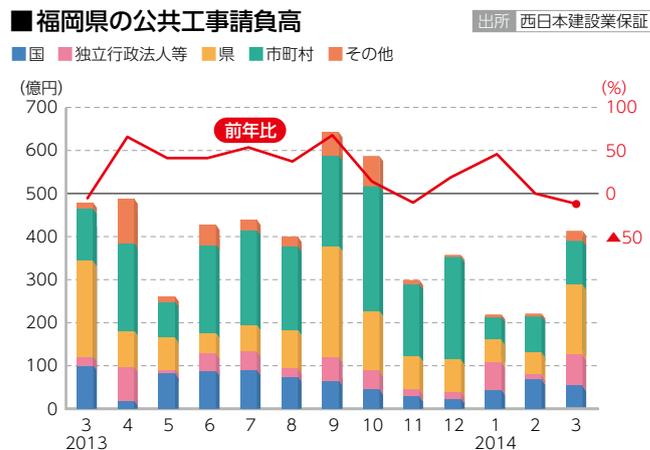
「持家」が前年を下回ったものの、「貸家」や「分譲（マンション）」の着工が増加しました。



### 4.公共工事 | 4ヵ月ぶりに前年を下回る

3月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比25.9%減の845件、金額が前年同月比12.3%減の410億円となりました。

発注者別では、大学施設建築工事があった「独立行政法人等」が前年を上回ったものの、「国」や「県」で前年を大幅に下回っています。



### 5.企業倒産 | 負債総額は前年を下回る

4月の企業倒産（負債額1,000万円以上）は、件数が前年同月比37.9%増の40件、負債総額は同11.0%減の約37億円となりました。

1億円を超える倒産が7件あったものの、負債総額は前年を下回っています。



## 熊本県の最近の経済動向

### 熊本県の景気 | 持ち直しの動きが続いている

熊本県の景気は、主要指標である生産が底堅く推移する他、個人消費が増加する等、総じて持ち直しの動きが続いています。

生産は、電子部品・デバイスが上昇する等、底堅く推移しています。個人消費は、消費税増税を目前に控えた駆け込み需要により大型小売店販売額が大幅に増加しています。また、住宅建設は前年並みの水準を維持しています。

(大仲 陽介)

### 1.生産活動 | 月次の振れを伴いつつも底堅く推移している

2月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、総合指数は101.5と前月比5.8%低下しました。

主要業種では、半導体製造装置の生産が弱含んでいるはん用・生産用機械が低下したものの、自動車向け半導体を中心に電子部品・デバイスや電気機械が前月を上回っています。生産は、月次の振れを伴いつつも、底堅く推移しています。

■ 熊本県の鉱工業生産指数の推移(季節調整済、2010年=100)

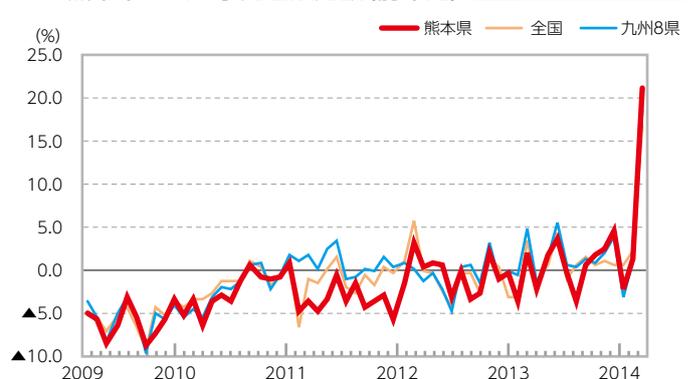


### 2.個人消費 | 消費税増税を目前にした駆け込み需要が見られる

3月の大型小売店販売額は、前年同月比21.3%増の169億円となりました。

家電や宝飾品等の高額品を中心に、消費税率引き上げを目前にした駆け込み需要が見られます。

■ 熊本県の大型小売店販売額(前年比) 出所 九州経済産業局、経済産業省



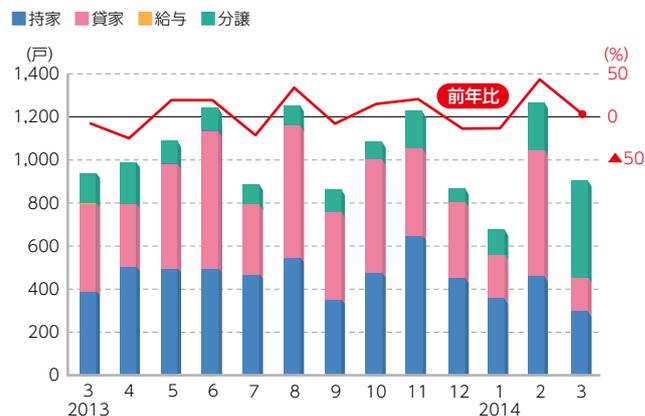
### 3.住宅建設 | 底堅く推移している

3月の新設住宅着工戸数は、911戸と前年同月比0.5%減少しました。

「持家」が前年同月を下回りましたが、「貸家」が上回る等、住宅建設は底堅く推移しています。

■熊本県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



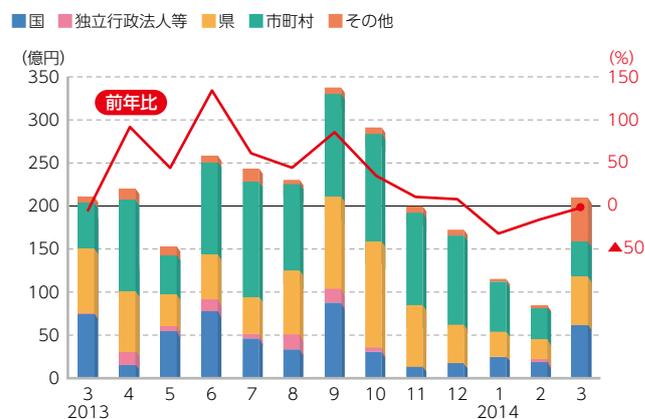
### 4.公共工事 | 3ヵ月連続で前年を下回る

3月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比16.2%減の404件、金額が同0.5%減の210億円となりました。

発注者別では、PFIによる合同庁舎整備事業の発注があった「その他公共団体」が大幅に増加しましたが、「国」「県」「市町村」が低迷しました。

■熊本県の公共工事請負高

出所 西日本建設業保証



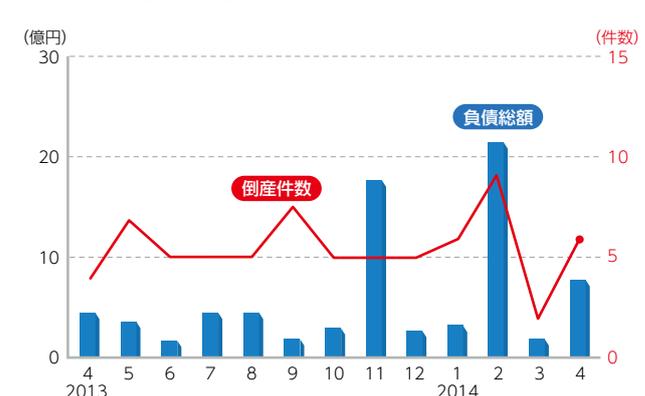
### 5.企業倒産 | 負債総額は13ヵ月ぶりに前年を上回る

4月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比50.0%増の6件、負債総額が同63.4%増の約7億円となりました。

運送業と中古車販売業で約3億円の倒産があり、負債総額は13ヵ月ぶりに前年同月を上回りました。

■熊本県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



## 長崎県の最近の経済動向

### 長崎県の景気 | 緩やかな持ち直しの動きが見られる

長崎県の景気は、主要指標である生産の持ち直しが見られる他、個人消費が増加するなど、総じて緩やかな持ち直しの動きが見られます。

生産は、半導体集積回路の増産により電子部品・デバイスが上昇する等、持ち直しの動きが見られます。個人消費は、消費税増税前の駆け込み需要により前年を大幅に上回りました。住宅建設は、消費税増税前の駆け込み着工の反動減が見られます。

(下田 大気)

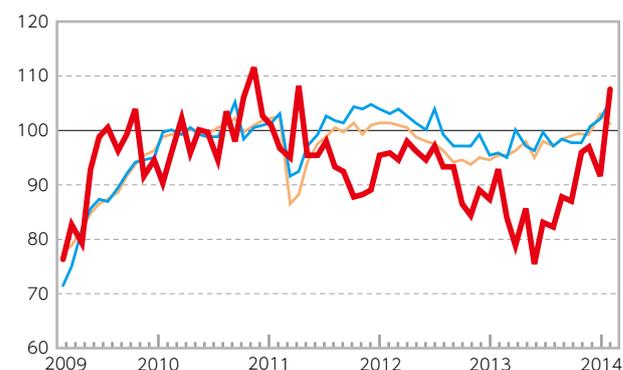
### 1. 生産活動 | 持ち直しの動きが見られる

2月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、総合指数は107.7と前月比16.1%上昇しました。

主要業種では、半導体集積回路の生産が増加した電子部品・デバイスが上昇した他、修繕船の増加により輸送機械が上昇する等、持ち直しの動きが見られます。

■ 長崎県の鉱工業生産指数の推移 (季節調整値、2010年=100)

出所 長崎県、九州経済産業局、経済産業省

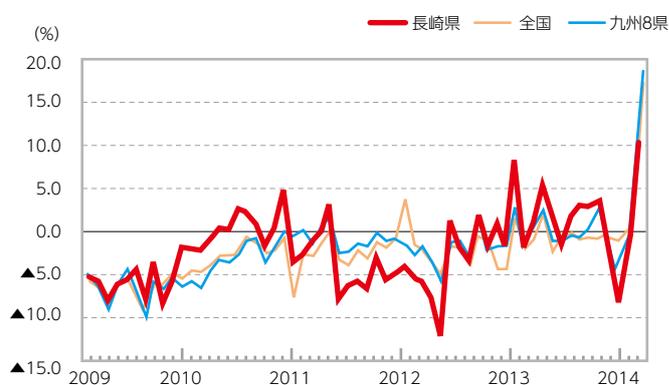


### 2. 個人消費 | 消費税増税前の駆け込み需要により大幅増加

3月の大型小売店販売額は、前年同月比10.4%増の111億円となりました。

耐久消費財や宝飾品を中心に消費税率引き上げ前の駆け込み需要が見られ、主力の衣料品や飲食料品も前年を上回りました。(衣料品は同3.8%増、飲食料品は同4.8%増)

■ 長崎県の大型小売店販売額(前年比) 出所 九州経済産業局、経済産業省





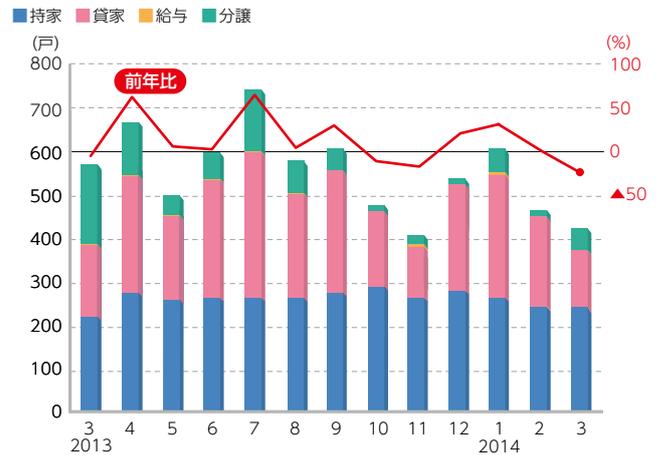
### 3.住宅建設 | 消費税増税前の駆け込み着工の反動減が見られる

3月の新設住宅着工戸数は、429戸と前年同月比25.1%減少しました。

「持家」は増加しましたが、「貸家」、「分譲(戸建・マンション)」が前年を大きく下回りました。消費税増税前の駆け込み着工の反動減が見られます。

■長崎県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



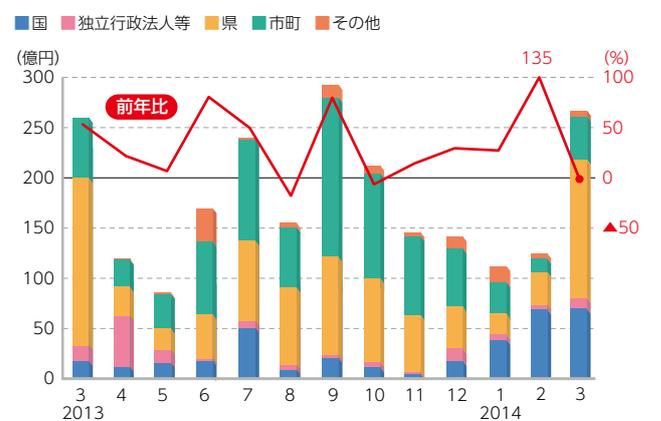
### 4.公共工事 | 5ヵ月連続で前年を上回る

3月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比32.5%増の307件、金額が同約3.0%増の267億円となりました。

発注者別では、トンネル工事の大型案件があった「国」が前年を大きく上回っています。

■長崎県の公共工事請負高

出所 西日本建設業保証



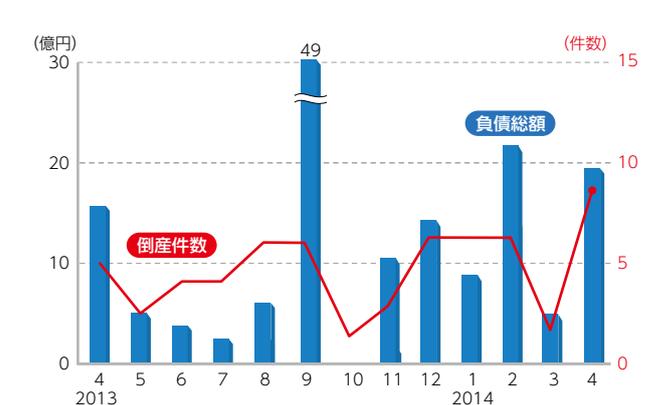
### 5.企業倒産 | 負債総額は前年を上回る

4月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比60.0%増の8件、負債総額が同21.5%増の約19億円となりました。

食品小売業と運送業で5億円超の大型倒産が発生したため、負債総額は前年を上回りました。

■長崎県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



## 佐賀県の最近の経済動向

### 佐賀県の景気 | 緩やかな持ち直しの動きが見られる

佐賀県の景気は、主要指標である生産は底堅く推移する他、個人消費が増加するなど、総じて緩やかな持ち直しの動きが見られます。

生産は、入浴剤や医薬品の減産により化学が低下しました。個人消費は、弱含みで推移する中、消費税増税前の駆け込み需要により、前年を大幅に上回りました。住宅建設は、消費税増税前の駆け込み着工の反動減が見られます。

(下田 大氣)

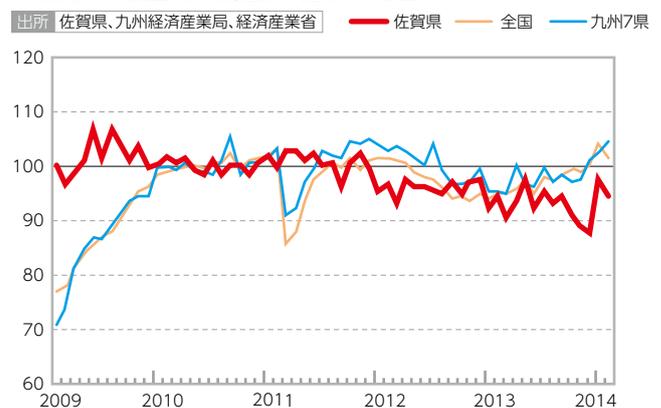
### 1.生産活動 | 月次の振れを伴いつつも、底堅く推移している

2月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、総合指数は94.4と前月比3.1%低下しました。

生産は月次の振れを伴いつつも、底堅く推移しています。

主要業種では、入浴剤や医薬品が減産した化学が低下した他、車体部品の生産が減少した輸送機械が低下しました。

■ 佐賀県の鉱工業生産指数の推移 (季節調整済、2010年=100)

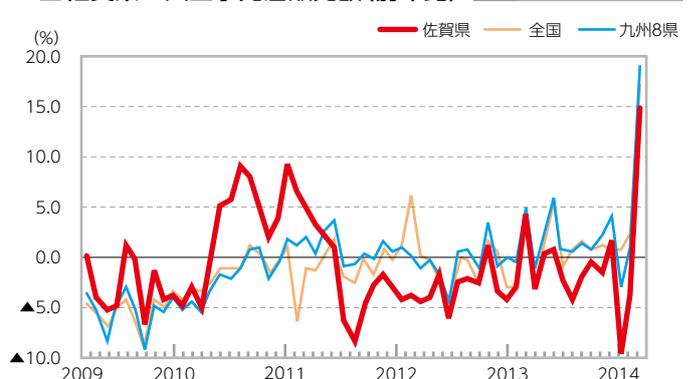


### 2.個人消費 | 消費税増税前の駆け込み需要により大幅増加

3月の大型小売店販売額は、前年同月比14.6%増の63億円となりました。

耐久消費財を中心に消費税率引き上げ前の駆け込み需要が見られ、主力の衣料品や飲食料品も大きく前年を上回りました。(衣料品は同11.6%増、飲食料品は同6.1%増)

■ 佐賀県の大型小売店販売額(前年比) (出所 九州経済産業局、経済産業省)





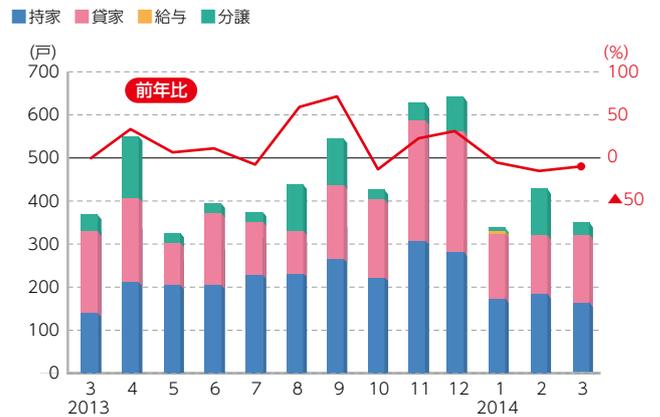
### 3.住宅建設 | 消費税増税前の駆け込み着工の反動減が見られる

3月の新設住宅着工戸数は、351戸と前年同月比5.6%減少しました。

「持家」、「分譲」は増加しましたが、「貸家」が前年を大きく下回り全体を押し下げました。足元は、消費税増税前の駆け込み着工の反動減が見られます。

■佐賀県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



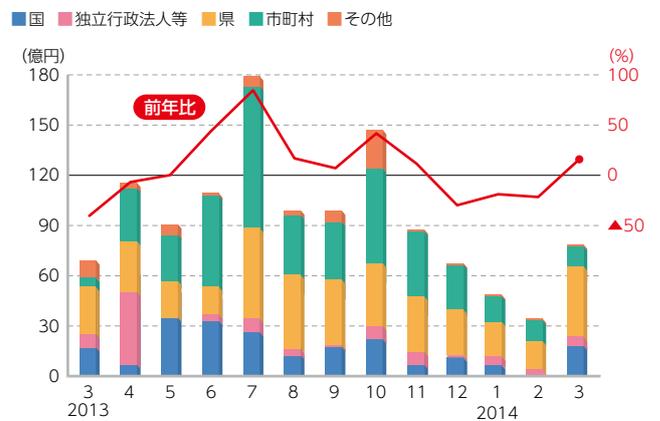
### 4.公共工事 | 4ヵ月振りに前年を上回る

3月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比7.8%増の234件、金額が同17.2%増の82億円となりました。

発注者別では、道路関連工事の大型案件があった「県」や「市町村」が前年を上回りました。

■佐賀県の公共工事請負高

出所 西日本建設業保証



### 5.企業倒産 | 負債総額、件数ともに低水準に抑制

4月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比83.3%減の1件、負債総額が同71.5%減の約1億円となりました。

負債総額、件数ともに低水準に抑制されています。

■佐賀県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



## 大分県の最近の経済動向

### 大分県の景気 | 持ち直しの動きが見られる

大分県の景気は、主要指標である生産に持ち直しの動きが見られる他、個人消費が増加する等、総じて持ち直しの動きが見られます。

生産は、清涼飲料が増産となった食料品が上昇する等、持ち直しの動きが見られます。個人消費は、消費税増税前の駆け込み需要により大型小売店販売額が前年を大幅に上回りました。住宅建設は、消費税増税前の駆け込み需要の反動減が見られます。

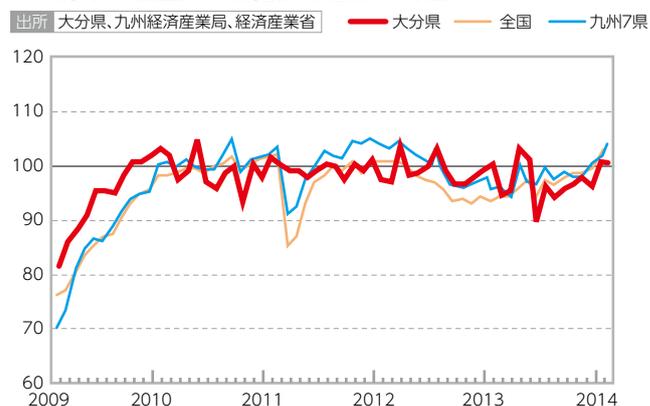
(松永 圭史)

### 1.生産活動 | 持ち直しの動きが見られる

2月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、総合指数は前月比0.3%減の101.4と安定した水準で推移しており、生産は持ち直しの動きが見られます。

主要業種では、デジタルカメラの生産が減少した電気・情報通信機械が低下しましたが、清涼飲料が増産となった食料品が上昇しました。

■大分県の鉱工業生産指数の推移(季節調整値、2010年=100)

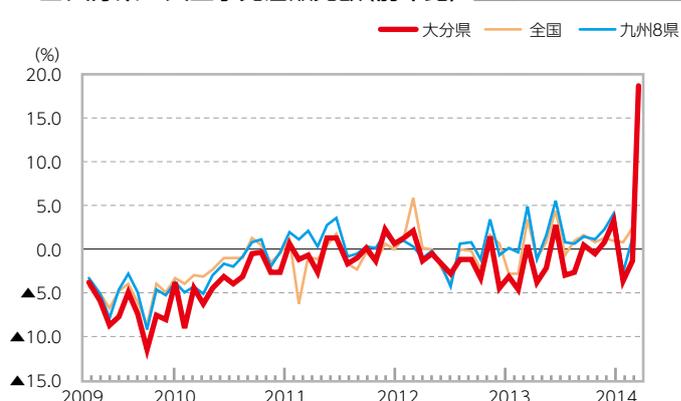


### 2.個人消費 | 消費税増税前の駆け込み需要により大幅増加

3月の大型小売店販売額は、前年同月比18.7%増の122億円となりました。

ハンドバックや宝飾品等の高額品を中心に消費税増税前の駆け込み需要が見られ、前年を大きく上回っています。

■大分県の大型小売店販売額(前年比) 出所 九州経済産業局、経済産業省





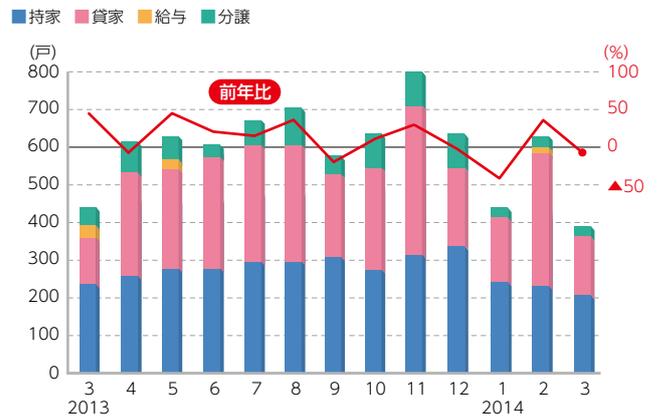
### 3.住宅建設 | 消費税増税前の駆け込み需要の反動減が見られる

3月の新設住宅着工戸数は、前年同月比9.6%減の394戸となりました。

「持家」「分譲」が前年を下回る等、消費税増税前の駆け込み需要の反動減が見られます。

■大分県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



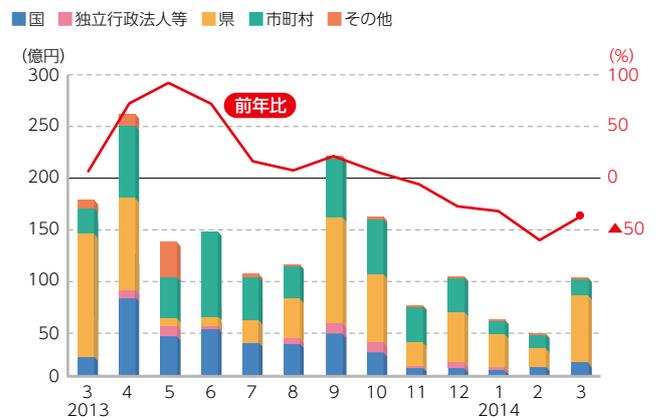
### 4.公共工事 | 5ヵ月連続で前年を下回る

3月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比49.8%減の318件、金額が同38.3%減の106億円となりました。

大型案件に乏しく、全ての発注者で前年を下回りました。

■大分県の公共工事請負高

出所 西日本建設業保証



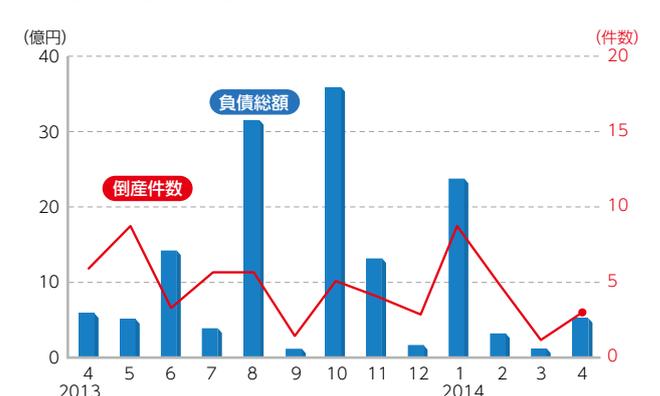
### 5.企業倒産 | 負債総額、件数ともに低水準に抑制

4月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比50.0%減の3件、負債総額が同58.2%減の約3億円となりました。

負債総額、件数ともに低水準に抑制されています。

■大分県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



## 宮崎県の最近の経済動向

### 宮崎県の景気 | 持ち直しの動きが続いている

宮崎県の景気は、主要指標である生産が底堅く推移する他、個人消費が増加する等、総じて持ち直しの動きが続いています。

生産は、月次の振れを伴いつつも底堅く推移しています。個人消費は、消費税増税前の駆け込み需要により、大型小売店販売額が前年を大きく上回りました。住宅建設は消費税増税前の駆け込み需要の反動減が見られます。

(松永 圭史)

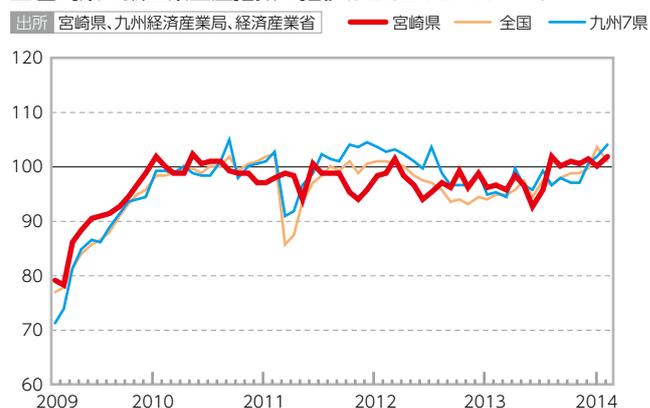
### 1.生産活動 | 底堅く推移している

2月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、総合指数は102.1と前月比1.4%上昇しました。

生産は、月次の振れを伴いつつも底堅く推移しています。

主要業種では、ブロイラー加工品の生産が増加した食料品が上昇しました。

■ 宮崎県の鉱工業生産指数の推移 (季節調整値、2010年=100)

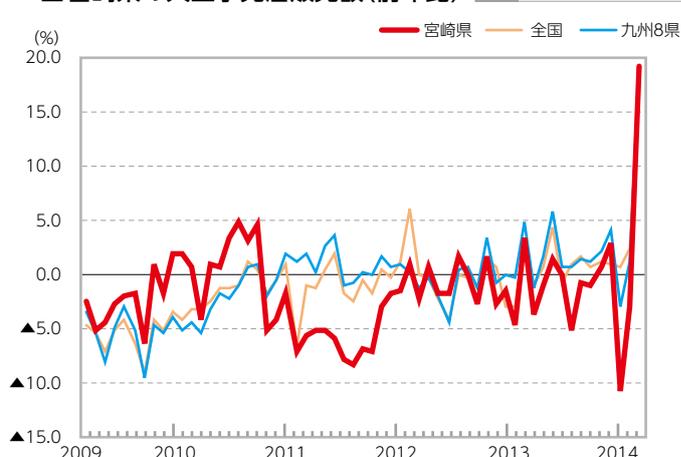


### 2.個人消費 | 消費税増税前の駆け込み需要により大幅増加

3月の大型小売店販売額は、前年同月比19.1%増の86億円となりました。

ハンドバックや宝飾品等の高額品を中心に消費税増税前の駆け込み需要が見られ、前年を大きく上回っています。

■ 宮崎県の大型小売店販売額(前年比) (出所 九州経済産業局、経済産業省)





### 3.住宅建設 | 消費税増税前の駆け込み需要の反動減が見られる

3月の新設住宅着工戸数は、401戸と前年同月比15.0%減少しました。

「持家」「分譲」が前年を下回る等、消費税増税前の駆け込み需要の反動減が見られます。

■宮崎県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



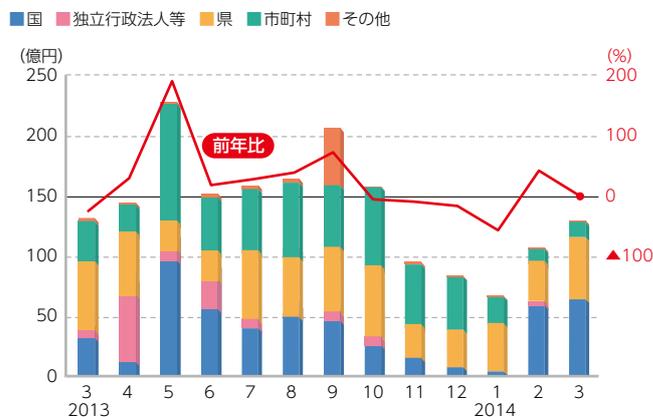
### 4.公共工事 | 2ヵ月連続で前年を上回る

3月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比3.5%減の303件、金額が同3.3%増の135億円となりました。

トンネル新設工事の大型案件があった「国」が前年を大きく上回りました。

■宮崎県の公共工事請負高

出所 西日本建設業保証



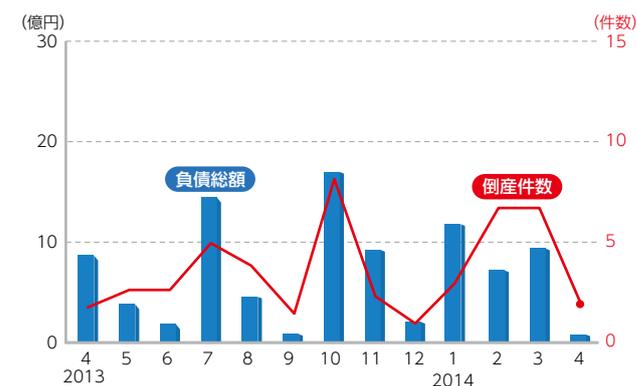
### 5.企業倒産 | 負債総額、件数ともに低水準に抑制

4月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月と同数の2件、負債総額が前年同月比93.1%減の約1億円となりました。

負債総額、件数ともに低水準に抑制されています。

■宮崎県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



## 鹿児島県の最近の経済動向

### 鹿児島県の景気 | 持ち直しの動きが見られる

鹿児島県の景気は、主要指標である生産が3ヵ月連続で改善している他、個人消費が底堅く推移する等、総じて持ち直しの動きが見られます。

生産は、電気・情報通信機械や電子部品・デバイスが上昇する等、持ち直しの動きが見られます。個人消費は、底堅く推移する中、消費税増税前の駆け込みにより大型小売店販売額は大幅に増加しています。また、住宅建設も底堅く推移しています。

(森山 裕司)

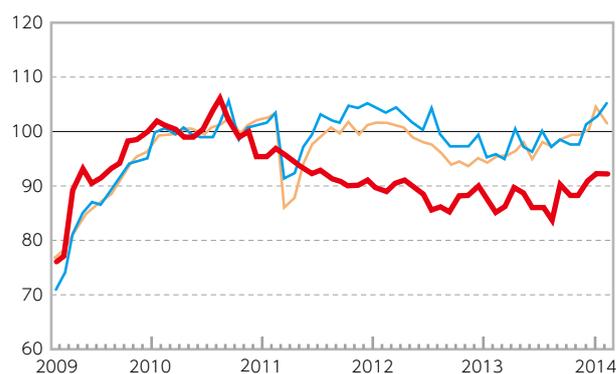
### 1.生産活動 | 持ち直しの動きが見られる

2月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、総合指数は92.2と前月比0.4%上昇しました。

主要業種では、パソコン部品が増産となった電気・情報通信機械や、カメラ部品の生産が増えた電子部品・デバイスが前年を上回る等、生産は持ち直しの動きが見られます。

■ 鹿児島県の鉱工業生産指数の推移(季節調整値、2010年=100)

出所 鹿児島、九州経済産業局、経済産業省



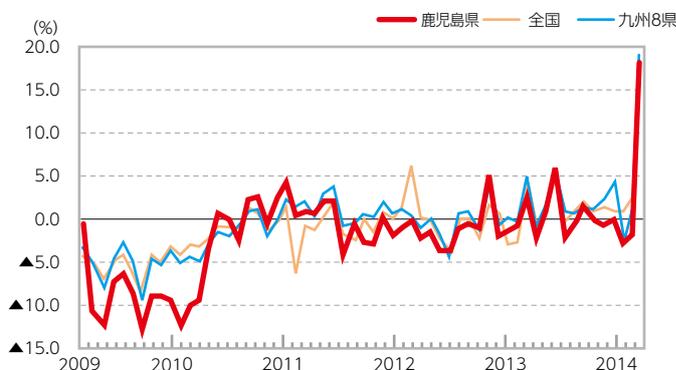
### 2.個人消費 | 消費税増税前の駆け込みにより大幅に増加

3月の大型小売店販売額は、前年同月比18.1%増の158億円となりました。

消費税増税前の駆け込みで、高額品や衣料品を中心に前年を大きく上回っています。

■ 鹿児島県の大型小売店販売額(前年比)

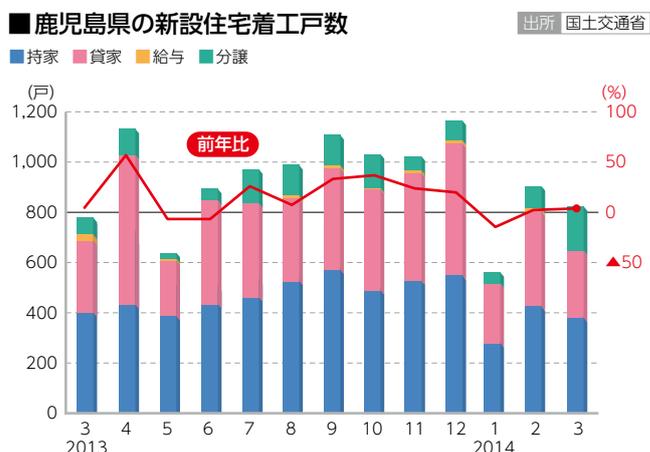
出所 九州経済産業局、経済産業省



### 3.住宅建設 | 底堅く推移している

3月の新設住宅着工戸数は、823戸と前年同月比5.6%増加しました。

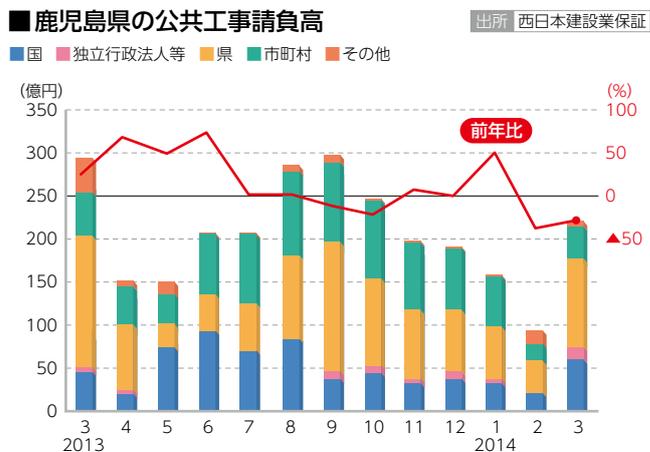
「持家」「貸家」「分譲(戸建)」が前年を下回ったものの、前年着工がなかった「分譲(マンション)」で120戸の着工がある等、住宅着工戸数は底堅く推移しています。



### 4.公共工事 | 2ヵ月連続で前年を下回る

3月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比40.4%減の448件、金額が同25.4%減の228億円となりました。

発注者別では、「県」「その他」が前年を大幅に下回り、全体でも2ヵ月連続で前年を下回りました。



### 5.企業倒産 | 負債総額、件数ともに低水準に抑制

4月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年と同数の4件、負債総額が前年同月比3.5倍の約6億円となりました。

水産業で2億円の倒産があったものの、負債総額、件数ともに低水準に抑制されています。



# 全国 経済指標

項目 年月	鉱工業指数(2010年=100)						機械受注金額 (船舶・電力を 除く民需)	貿易		公共工事 保証請負金額		建築着工統計 工事費予定額 (非居住用)	
	生産指数		出荷指数		在庫指数			輸出金額	輸入金額	億円	前年比(%)	億円	前年比(%)
	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)							
2011年	97.2	▲2.8	96.3	▲3.7	104.3	4.3	7.8	▲2.7	12.1	109,755	▲3.4	78,693	3.5
2012年	97.8	0.6	97.5	1.2	110.4	5.8	▲0.9	▲2.7	3.8	125,423	14.3	79,685	1.3
2013年	97.0	▲0.8	96.9	▲0.6	107.4	▲2.7	5.4	9.5	14.9	141,492	12.8	95,027	19.3
2013.2	94.8	▲10.0	97.1	▲8.6	107.9	0.5	4.2	▲2.9	11.8	6,708	▲4.8	7,672	37.3
3	95.1	▲7.0	96.8	▲5.7	107.2	▲3.0	10.2	1.1	5.6	12,338	▲11.7	8,379	37.9
4	95.7	▲3.2	95.7	▲3.0	107.1	▲4.2	▲5.6	3.8	9.5	15,991	28.6	7,987	23.0
5	97.7	▲1.0	96.4	▲2.2	107.5	▲2.7	6.1	10.1	10.1	10,842	24.8	7,632	27.2
6	95.0	▲4.7	94.5	▲5.2	107.6	▲2.9	▲1.0	7.4	11.8	13,868	21.7	8,138	20.4
7	97.6	1.9	96.0	1.4	108.4	▲2.8	0.3	12.2	19.7	15,725	29.4	8,013	21.4
8	97.1	▲0.6	96.1	▲1.4	107.6	▲3.4	5.1	14.6	16.0	12,267	7.9	7,861	14.3
9	98.6	5.3	97.7	4.6	107.5	▲3.5	▲1.1	11.5	16.5	15,235	29.4	8,697	11.1
10	99.2	5.4	99.0	6.3	107.2	▲3.6	0.9	18.6	26.2	14,205	3.5	8,650	14.2
11	99.5	4.8	99.1	6.6	105.7	▲5.1	6.5	18.4	21.1	9,416	4.9	7,991	13.7
12	100.0	7.2	99.3	6.4	105.5	▲4.3	▲12.1	15.3	24.7	8,860	7.5	8,145	24.1
2014.1	103.9	10.6	104.4	9.3	105.1	▲3.9	8.1	9.5	25.1	7,776	28.8	7,954	35.7
2	101.5	7.0	103.4	6.5	104.2	▲3.4	▲4.6	9.8	9.0	6,959	3.7	7,804	1.7
3	102.2	7.4	103.2	6.5	105.7	▲1.4	19.1	1.8	18.1	14,568	18.1	8,478	1.2
出所	経済産業省						内閣府	財務省		西日本建設業保証		国土交通省	

項目 年月	新設住宅着工戸数					企業物価指数 (2010年=100)		消費者物価指数 (2010年=100)		大型小売店 販売額		乗用車 乗用車新規登録台数	
	合計		持家	貸家	分譲	指数	前年比(%)	指数	前年比(%)	億円	前年比(%)	台	前年比(%)
	戸	前年比(%)	前年比(%)	前年比(%)	前年比(%)								
2011年	834,215	2.6	0.1	▲4.1	16.2	101.5	1.5	99.7	▲0.3	195,933	▲0.9	2,381,121	▲18.5
2012年	882,797	5.8	2.0	11.4	5.2	100.6	▲0.9	99.7	▲0.0	195,916	▲0.0	3,008,634	26.4
2013年	980,025	11.0	13.9	11.8	6.9	101.9	1.3	100.0	0.4	197,775	0.9	2,865,354	▲4.8
2013.2	68,969	3.0	2.3	▲2.4	9.1	101.0	▲0.1	99.2	▲0.7	14,239	▲2.9	261,062	▲13.3
3	71,456	7.3	11.4	10.7	▲0.3	101.1	▲0.5	99.4	▲0.9	16,598	3.5	368,730	▲16.8
4	77,894	5.8	17.5	7.8	▲6.9	101.5	0.1	99.7	▲0.7	15,508	▲1.0	187,420	0.4
5	79,751	14.5	13.5	11.6	21.7	101.6	0.6	99.8	▲0.3	15,889	0.8	191,560	▲9.0
6	83,704	15.3	13.8	13.1	24.3	101.6	1.2	99.8	0.2	16,385	4.5	232,759	▲17.6
7	84,801	12.4	11.1	19.4	6.0	102.2	2.2	100.0	0.7	17,127	▲0.7	249,318	▲15.5
8	84,343	8.8	11.2	7.0	8.5	102.4	2.3	100.3	0.9	15,823	0.9	188,521	▲7.9
9	88,539	19.4	14.2	21.5	23.5	102.6	2.2	100.6	1.0	15,059	1.7	283,577	12.6
10	90,226	7.1	17.6	3.3	▲2.7	102.5	2.5	100.7	1.1	15,911	0.8	232,159	18.5
11	91,475	14.1	22.6	17.1	▲1.0	102.5	2.6	100.8	1.5	16,963	1.2	241,856	13.4
12	89,578	18.0	19.1	29.8	2.1	102.8	2.5	100.9	1.6	21,399	0.9	222,451	19.6
2014.1	77,843	12.3	5.9	21.5	8.6	102.9	2.4	100.7	1.4	17,117	1.5	263,978	28.2
2	69,689	1.0	▲0.4	24.7	▲20.9	102.8	1.8	100.7	1.5	14,690	3.2	299,336	14.7
3	69,411	▲2.9	▲13.0	11.3	▲8.5	102.8	1.7	101.0	1.6	19,562	17.9	416,318	12.9
出所	国土交通省					日本銀行		総務省		経済産業省		日本自動車販売協会連合会	

項目 年月	乗用車		家計消費支出(勤労者世帯)				有効求人 倍率	完全 失業率	倒産件数		預金残高		貸金残高	
	軽乗用車販売台数		可処分所得		消費支出				件	前年比(%)	百億円	前年比(%)	百億円	前年比(%)
	台	前年比(%)	円	前年比(%)	円	前年比(%)								
2011年	1,138,752	▲11.4	420,538	▲2.2	308,838	▲3.0	0.65	4.5	12,734	▲4.4	59,694	3.5	41,350	1.0
2012年	1,557,681	36.8	425,005	1.1	313,874	1.6	0.80	4.4	12,124	▲4.8	61,144	2.4	42,126	1.9
2013年	1,690,171	8.5	426,132	0.3	319,170	1.7	0.93	4.0	10,855	▲10.5	63,879	4.5	43,320	2.8
2013.2	151,270	2.6	395,795	▲2.4	298,682	2.0	0.85	4.3	916	▲11.7	61,277	2.9	42,027	2.3
3	200,988	1.9	363,271	▲0.4	350,957	6.5	0.87	4.1	929	▲20.0	62,995	3.2	42,673	2.2
4	120,937	1.4	385,584	▲0.2	340,423	0.4	0.88	4.1	899	▲10.5	62,927	3.8	42,198	2.3
5	116,460	▲8.4	318,353	2.8	307,926	1.1	0.90	4.1	1,045	▲9.0	63,155	4.1	42,230	2.7
6	145,530	▲2.9	591,825	1.7	296,512	1.2	0.92	3.9	897	▲8.0	63,394	4.3	42,413	2.5
7	152,038	1.6	454,329	1.3	310,387	▲0.7	0.94	3.8	1,025	▲0.1	62,809	4.2	42,387	2.8
8	121,824	10.0	388,907	▲0.3	312,622	0.6	0.95	4.1	819	▲15.3	62,753	4.3	42,431	2.9
9	161,895	28.9	349,578	1.0	315,443	5.2	0.96	4.0	820	▲11.9	63,461	4.2	42,913	2.6
10	121,574	18.2	401,139	0.0	316,555	0.4	0.98	4.0	959	▲7.3	62,811	4.3	42,549	2.7
11	136,099	23.0	356,208	0.5	300,994	0.3	1.01	4.0	862	▲10.6	63,259	4.5	42,820	3.1
12	136,035	39.3	754,307	▲0.1	358,468	▲0.3	1.03	3.7	750	▲15.7	63,879	4.5	43,320	2.8
2014.1	169,338	34.9	358,398	1.2	325,804	1.5	1.04	3.7	864	▲7.5	63,545	4.2	43,110	2.8
2	190,502	25.9	398,281	0.6	294,509	▲1.4	1.05	3.6	782	▲14.6	63,605	3.8	43,139	2.6
3	248,849	23.8	358,682	▲1.3	384,680	9.6	1.07	3.6	814	▲12.4	65,089	3.3	43,736	2.5
出所	全国軽自動車協会連合会		総務省				厚生労働省	総務省	東京商工リサーチ		日本銀行			

(注) pは速報値、rは修正値。鉱工業指数は、前年同期比の値と年間の指数は原数値、月間の指数は季節調整値。機械受注金額は、年間は前年比、月間は前月比。大型小売店販売額は、店舗調整前の値。なお、前年比増減率は、調査対象事業所見直し(2010年7月)に伴うギャップを調整するリンク係数で処理してあるため、実数と乖離する。家計消費支出の前年比は、名目値の前年比。可処分所得・消費支出は、2人以上の世帯のうち勤労者世帯(農林漁家世帯を含む)。有効求人倍率は、年間は実数値、月間は季節調整値。新規学卒を除きパートタイムを含む。完全失業率は季節調整値。預金残高は年末、月末残高。都市銀行、地方銀行、第二地方銀行、信託銀行の合計、ただし、特別国際金融取引勘定を含まない。

項目 年月	鉱工業生産指数(2010年=100)										鉱工業出荷指数 (2010年=100)		鉱工業在庫指数 (2010年=100)	
	総合		鉄鋼		食料品・たばこ		はん用・生産用機械		輸送機械		季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)
	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)				
2011年	101.7	1.7	96.8	▲3.2	98.3	▲1.7	106.1	6.1	109.7	9.7	102.8	2.8	118.0	18.0
2012年	107.2	5.4	91.0	▲6.1	101.2	3.0	100.7	▲5.0	126.7	15.5	108.6	5.6	131.3	11.3
2013年	103.9	▲3.1	89.1	▲2.0	96.6	▲4.6	100.4	▲0.3	119.7	▲5.5	105.2	▲3.1	141.7	7.9
2013.2	106.4	▲5.3	92.7	▲4.0	101.1	▲7.4	100.1	▲2.3	127.5	▲4.6	106.8	▲6.1	132.4	5.5
3	102.5	▲5.4	93.5	▲5.5	98.6	▲9.5	85.8	▲12.4	120.6	▲3.2	103.5	▲5.4	132.3	4.7
4	106.9	4.2	82.6	▲5.1	95.4	▲3.3	88.6	▲8.3	130.5	10.3	108.0	1.7	135.0	2.1
5	100.6	▲4.9	91.6	▲5.7	98.3	▲2.8	111.8	15.5	102.8	▲17.4	102.4	▲3.9	124.8	▲3.5
6	108.0	1.5	92.6	▲2.1	98.4	▲4.0	95.2	▲4.8	126.1	5.8	108.5	1.1	130.2	▲1.2
7	107.7	0.1	84.8	▲6.7	99.9	4.8	103.1	3.5	126.4	▲2.9	110.2	0.8	136.6	5.0
8	104.2	▲5.7	86.4	▲3.8	96.6	▲6.5	109.5	6.3	124.0	▲11.4	105.1	▲5.1	141.9	4.9
9	104.7	▲1.2	89.7	▲1.0	92.9	▲1.5	105.5	4.4	123.1	▲1.4	106.7	0.4	149.6	10.3
10	99.6	▲6.4	87.2	1.8	98.7	▲2.9	97.1	▲6.1	109.4	▲12.8	100.2	▲6.7	152.5	11.1
11	101.5	▲7.6	91.0	9.8	90.3	▲13.1	101.5	▲0.3	111.4	▲14.4	102.5	▲8.0	153.7	14.2
12	103.3	▲1.2	95.0	13.7	89.4	▲10.4	116.7	19.0	115.3	▲8.2	106.4	▲0.7	158.4	19.8
2014.1	107.6	4.9	87.7	3.7	90.5	▲10.7	115.4	18.5	133.6	11.0	109.3	6.0	142.2	▲6.3
2	111.3	4.5	80.3	▲13.5	94.9	▲6.2	100.3	0.2	137.6	7.9	112.9	5.6	135.9	2.6
3														
出所	福岡県調査統計課													

項目 年月	貿易		公共工事 保証請負金額		建築着工統計 工事費予定額 (非居住用)		新設住宅着工戸数				消費者物価指数 (2010年=100) 福岡市		大型小売店 販売額		
	輸出金額	輸入金額	億円	前年比(%)	億円	前年比(%)	合計		持家	貸家	分譲	指数	前年比(%)	百万円	前年比(%)
	前年比(%)	前年比(%)					戸	前年比(%)							
2011年	0.2	13.9	3,321	▲15.7	2,560	▲0.5	34,945	12.2	▲0.7	8.6	46.1	99.8	▲0.2	689,334	4.3
2012年	2.0	6.9	3,691	11.1	2,825	10.4	36,111	3.3	▲0.3	11.4	▲5.8	99.6	▲0.1	689,812	0.1
2013年	6.6	13.6	4,742	28.5	3,855	36.4	41,335	14.5	12.9	8.5	27.6	99.6	▲0.0	698,746	1.3
2013.2	▲13.6	1.2	225	45.2	202	16.3	2,938	6.2	10.1	▲9.8	38.0	99.1	▲1.0	50,025	▲0.0
3	▲2.4	16.4	467	▲3.9	316	▲12.9	3,366	17.4	13.4	18.0	19.8	99.1	▲1.3	58,277	4.1
4	8.2	5.9	479	70.7	241	7.2	3,550	37.0	17.2	39.7	57.6	99.3	▲1.1	53,502	▲1.8
5	▲1.6	6.6	260	38.1	289	69.6	3,526	29.3	16.9	13.9	67.1	99.4	▲0.6	55,393	0.6
6	10.6	15.5	428	36.7	202	14.1	3,486	7.7	17.8	▲16.2	58.7	99.2	▲0.3	56,095	4.7
7	9.8	10.2	447	53.8	350	71.7	3,619	24.8	4.4	15.5	76.7	99.5	0.0	62,702	▲0.6
8	13.2	7.7	396	34.0	312	67.4	3,283	8.0	▲0.4	▲11.9	63.9	99.6	0.3	55,561	▲0.1
9	13.1	19.1	642	66.4	514	66.0	3,785	24.0	22.2	7.5	60.0	100.5	1.1	52,490	1.5
10	15.5	4.6	591	17.8	313	28.0	3,536	8.0	12.3	20.5	▲16.0	100.1	0.8	55,351	0.4
11	21.8	50.3	297	▲8.9	506	178.8	4,083	29.4	30.1	51.5	▲26.0	99.9	0.9	59,659	2.7
12	13.8	21.7	347	19.2	422	0.5	3,407	▲3.0	11.7	▲7.3	▲12.1	100.2	1.3	78,677	3.9
2014.1	13.1	18.7	233	43.1	217	15.9	3,061	11.1	8.5	24.8	▲15.1	99.8	0.4	60,172	▲1.4
2	19.7	13.3	235	4.6	152	▲24.6	2,698	▲8.2	▲10.0	▲7.2	▲6.8	99.8	0.7	51,271	2.5
3	6.5	8.7	410	▲12.3	274	▲13.5	3,669	9.0	▲19.9	17.6	20.2	99.9	0.8	69,947	20.0
出所	財務省		西日本建設業保証		国土交通省				総務省		九州経済産業局				

項目 年月	乗用車				家計消費支出(勤労者世帯) 北九州・福岡・大都市圏				有効求人 倍率	倒産件数	預金残高		貸金残高		
	乗用車新規登録台数		軽乗用車販売台数		可処分所得		消費支出				億円	前年比(%)	億円	前年比(%)	
	台	前年比(%)	台	前年比(%)	円	前年比(%)	円	前年比(%)							
2011年	91,956	▲19.1	46,901	▲12.2	391,156	0.5	298,184	▲1.8	0.58	390	4.0	186,080	2.0	145,885	3.7
2012年	117,560	27.8	62,719	33.7	409,613	4.7	312,533	4.8	0.70	381	▲2.3	191,215	2.8	152,234	4.4
2013年	113,170	▲3.7	68,478	9.2	409,344	▲0.1	307,009	▲1.8	0.79	351	▲7.9	199,612	4.4	157,877	3.7
2013.2	10,990	▲12.9	6,235	0.2	402,626	3.2	267,475	▲9.5	0.73	28	7.7	191,736	3.6	152,365	4.4
3	13,917	▲17.4	8,120	8.4	321,637	▲6.7	315,160	▲8.6	0.75	29	▲31.0	194,338	3.3	153,089	3.8
4	7,336	4.1	4,884	5.1	364,158	▲2.7	298,476	▲8.6	0.76	29	▲12.1	196,511	2.9	152,742	3.5
5	7,078	▲12.5	4,562	▲11.2	318,753	8.0	318,662	5.2	0.78	37	5.7	194,228	3.3	152,304	3.5
6	8,707	▲18.5	5,699	▲4.5	536,511	▲5.0	273,282	▲18.6	0.78	31	47.6	197,013	4.1	152,316	3.4
7	9,468	▲19.3	6,230	0.7	456,357	11.3	352,901	16.6	0.79	24	▲36.8	196,182	4.3	152,748	3.5
8	7,530	▲7.9	5,108	13.7	371,656	▲3.7	315,668	6.5	0.80	19	▲42.4	197,473	5.1	153,283	3.5
9	11,761	18.0	6,596	28.9	338,388	0.2	294,012	8.8	0.82	36	28.6	195,642	2.8	154,735	2.8
10	9,207	22.8	5,181	36.0	356,977	▲9.9	286,827	▲6.7	0.84	40	▲9.1	195,541	3.2	155,163	3.5
11	9,659	16.7	5,455	19.9	340,458	0.6	289,131	▲2.7	0.85	33	13.8	197,949	4.6	156,479	4.0
12	9,080	22.5	5,282	35.4	760,303	2.3	374,513	8.1	0.87	20	5.3	199,612	4.4	157,877	3.7
2014.1	10,643	26.1	6,959	35.8	342,813	▲0.4	304,451	2.2	0.90	25	0.0	197,591	4.2	157,256	3.7
2	12,046	9.6	7,817	25.4	387,859	▲3.7	314,793	17.7	0.92	20	▲28.6	198,540	3.5	157,915	3.6
3	15,816	13.6	9,697	19.4	351,957	9.4	394,738	25.3	0.93	24	▲17.2	201,143	3.5	158,689	3.7
出所	日本自動車販売協会連合会		全国軽自動車協会連合会		総務省				厚生労働省		東京商工リサーチ		日本銀行		

(注) 掲載指標についての説明は全国の注釈参照。

項目 年月	鉱工業生産指数(2010年=100)										鉱工業出荷指数 (2010年=100)		鉱工業在庫指数 (2010年=100)	
	総合		食料品		電子部品		はん用・生産用機械		輸送機械		季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)
	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)				
2011年	100.5	0.4	103.0	3.0	93.6	▲6.4	117.1	17.1	103.2	3.1	100.7	0.7	103.8	3.8
2012年	103.6	3.1	100.5	▲2.5	132.9	42.1	101.2	▲13.6	97.9	▲5.1	100.8	0.1	98.5	▲5.1
2013年	105.0	1.4	100.2	▲0.3	141.7	6.6	104.0	2.7	87.1	▲11.1	100.8	0.0	91.6	▲7.0
2013.2	90.4	▲18.5	101.6	▲7.6	90.6	▲29.8	91.5	▲24.5	86.7	▲30.3	89.5	▲19.3	93.8	▲9.7
3	104.3	▲3.6	104.2	▲0.6	120.4	▲5.5	102.6	▲13.8	93.9	▲18.2	102.2	▲4.0	86.0	▲6.4
4	97.7	▲2.3	101.0	2.4	124.7	6.0	64.0	▲36.3	85.5	▲10.5	95.3	▲0.1	90.8	▲9.5
5	108.2	2.0	98.8	▲3.3	174.4	39.5	86.7	▲24.1	84.6	▲18.6	107.3	6.2	88.6	▲14.5
6	104.5	0.7	95.4	▲5.0	166.6	32.0	90.8	▲13.0	78.5	▲16.7	98.5	▲2.1	89.1	▲14.2
7	103.3	5.5	98.0	3.6	127.9	3.3	97.6	5.8	81.1	▲6.6	97.9	3.3	89.6	▲7.6
8	105.6	1.6	99.4	▲1.0	132.3	2.7	112.5	15.4	82.4	▲16.2	100.5	1.0	90.5	▲8.1
9	107.2	9.5	103.4	5.1	152.5	10.6	110.5	51.2	84.7	▲3.7	99.3	3.0	94.9	1.3
10	111.7	7.5	105.9	8.1	154.0	1.7	137.7	115.4	80.9	▲4.2	104.8	4.7	93.5	▲4.3
11	113.0	4.9	99.9	▲1.0	187.5	4.4	128.9	45.8	89.4	4.9	106.8	4.1	95.5	2.6
12	116.4	15.3	96.0	▲3.4	167.1	15.6	147.7	33.7	104.8	15.4	110.5	13.5	89.9	▲6.5
2014.1	107.8	12.3	89.7	▲10.3	111.3	0.3	151.8	67.6	101.0	10.9	106.3	11.3	87.3	▲8.3
2	101.5	12.2	92.6	▲8.9	124.1	36.9	112.3	22.7	91.8	5.8	100.0	11.7	78.4	▲16.4
3														
出所	熊本県統計調査課													

項目 年月	貿易		公共工事 保証請負金額		建築着工統計 工事費予定額 (非居住用)		新設住宅着工戸数				消費者物価指数 (2010年=100) 熊本市		大型小売店 販売額		
	輸出金額	輸入金額	億円	前年比(%)	億円	前年比(%)	合計		持家	貸家	分譲	指数	前年比(%)	百万円	前年比(%)
	前年比(%)	前年比(%)					戸	前年比(%)	前年比(%)	前年比(%)	前年比(%)				
2011年	4.5	16.8	1,713	▲14.9	1,385	22.8	10,063	13.8	4.7	7.6	112.1	99.5	▲0.5	166,476	▲2.5
2012年	▲2.3	1.3	1,806	5.4	1,042	▲24.8	11,521	14.5	▲3.8	34.1	21.1	99.1	▲0.4	165,154	▲0.8
2013年	47.1	4.9	2,575	42.6	1,183	13.6	12,078	4.8	19.3	1.7	▲19.7	99.1	0.0	166,640	0.9
2013.2	27.0	45.1	102	▲3.2	69	1.1	869	3.3	13.5	6.0	▲39.3	98.0	▲1.2	11,641	▲3.3
3	32.2	▲5.1	211	▲7.7	38	▲68.1	916	▲5.1	1.1	▲0.8	▲23.8	98.3	▲1.6	13,950	2.2
4	44.6	▲8.6	228	84.0	148	149.3	983	▲15.5	23.2	▲48.6	23.2	98.7	▲1.1	12,784	▲1.9
5	59.4	9.7	155	41.5	118	99.1	1,087	20.1	19.6	22.7	12.1	98.9	▲0.7	13,227	1.9
6	59.2	21.6	259	130.0	104	66.2	1,232	18.9	14.7	46.1	▲26.8	99.0	▲0.1	13,245	3.8
7	60.6	26.1	239	65.4	125	160.8	875	▲16.7	24.1	▲33.0	▲42.6	99.3	0.3	15,165	▲0.2
8	50.3	▲7.8	225	42.0	104	17.0	1,261	37.7	28.7	66.3	11.6	99.5	0.2	12,650	▲3.4
9	63.7	13.9	335	75.3	109	▲43.1	881	▲6.9	▲14.5	7.0	▲18.1	99.7	0.7	12,008	0.7
10	83.0	▲18.5	289	37.6	138	22.6	1,076	11.5	15.9	38.1	▲58.6	99.8	0.9	13,377	2.0
11	40.7	3.2	200	15.7	74	3.5	1,221	20.1	57.4	▲7.2	3.3	100.0	1.6	14,077	2.6
12	53.2	24.9	167	9.7	101	▲0.9	869	▲13.4	22.9	▲28.5	▲57.0	100.2	1.9	19,560	4.7
2014.1	16.3	18.4	118	▲29.0	59	6.3	702	▲13.1	▲5.5	▲49.7	128.1	99.8	1.6	14,660	▲2.0
2	0.6	▲11.2	83	▲18.8	81	17.7	1,255	44.4	14.3	40.2	253.8	99.6	1.6	11,826	1.6
3	6.4	32.0	210	▲0.5	44	15.9	911	▲0.5	▲20.8	18.2	0.6	100.1	1.8	16,919	21.3
出所	財務省		西日本建設業保証		国土交通省				総務省		九州経済産業局				

項目 年月	乗用車				家計消費支出(勤労者世帯) 熊本市				有効求人 倍率	倒産件数	預金残高		貸金残高		
	乗用車新規登録台数		軽乗用車販売台数		可処分所得		消費支出				億円	前年比(%)	億円	前年比(%)	
	台	前年比(%)	台	前年比(%)	円	前年比(%)	円	前年比(%)							
2011年	29,430	▲22.7	22,718	▲14.7	351,844	▲6.7	277,713	▲6.5	0.61	110	▲3.5	51,564	1.4	30,903	2.1
2012年	37,962	29.0	31,789	39.9	396,686	12.7	314,374	13.2	0.68	98	▲10.9	53,225	3.2	31,741	2.7
2013年	35,900	▲5.4	33,820	6.4	397,409	0.2	299,637	▲4.7	0.85	72	▲26.5	54,720	2.8	32,621	2.8
2013.2	3,431	▲11.1	3,288	9.6	373,370	▲14.3	272,580	▲22.6	0.73	9	50.0	52,683	3.3	31,371	2.7
3	4,525	▲20.2	3,871	7.6	389,226	6.5	283,930	▲22.1	0.76	8	▲33.3	53,526	3.7	32,258	4.0
4	2,457	1.4	2,608	4.3	341,221	▲2.0	265,558	▲28.1	0.80	4	▲33.3	53,758	2.1	31,533	3.1
5	2,205	▲18.6	2,408	▲5.4	335,650	14.0	373,172	50.1	0.82	7	16.7	54,041	3.5	31,755	3.3
6	2,761	▲22.3	2,825	▲4.1	560,036	2.0	246,458	▲19.5	0.84	5	▲50.0	54,500	3.5	31,868	3.2
7	3,123	▲17.4	3,188	2.4	416,459	15.9	264,428	▲1.5	0.88	5	▲16.7	53,504	3.3	31,883	3.2
8	2,393	▲9.4	2,401	▲5.0	386,725	16.8	265,747	▲13.8	0.89	5	▲37.5	53,919	3.9	31,944	3.3
9	3,578	15.7	3,195	26.0	300,185	▲7.1	331,725	24.4	0.91	7	▲12.5	53,652	2.4	32,483	2.5
10	2,944	23.3	2,298	2.9	364,351	▲15.4	310,515	▲1.8	0.92	5	▲50.0	53,520	3.4	31,929	2.3
11	3,147	21.2	2,582	13.1	306,331	▲9.4	291,899	▲4.7	0.95	5	▲44.4	53,870	3.7	32,079	3.0
12	2,733	17.0	2,485	21.6	655,492	4.0	425,632	29.2	0.98	5	▲44.4	54,720	2.8	32,621	2.8
2014.1	3,541	36.0	3,224	20.7	300,394	▲11.6	290,978	10.2	0.97	6	▲14.3	53,911	2.8	32,326	3.1
2	3,994	16.4	3,602	9.5	328,113	▲12.1	292,646	7.4	0.96	9	0.0	54,020	2.5	32,454	3.5
3	5,108	12.9	4,624	19.5	297,340	▲23.6	353,299	24.4	0.94	2	▲75.0	54,828	2.4	32,997	2.3
出所	日本自動車販売協会連合会		全国軽自動車協会連合会		総務省				厚生労働省		東京商工リサーチ		日本銀行		

(注) 掲載指標についての説明は全国の注釈参照。

# 経済指標 長崎 Nagasaki

項目 年月	鉱工業生産指数(2010年=100)										造船 生産高		機械等 生産高		電子部品 生産高	
	総合		はん用・生産用機械		食料品		電子部品		輸送機械		億円	前年比(%)	億円	前年比(%)	億円	前年比(%)
	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)						
2011年	94.3	▲5.7	99.4	▲0.6	99.8	▲0.2	81.7	▲18.3	101.0	1.0	1,963	0.4	1,982	▲20.9	▲21.5	
2012年	93.1	▲1.3	65.0	▲34.7	104.8	5.0	81.3	▲0.5	119.8	18.6	1,626	▲17.2	2,080	5.0	▲16.3	
2013年	85.2	▲8.5	88.8	0.0	109.1	4.1	49.2	▲39.5	93.7	▲21.7	1,611	0.0	2,496	0.0	0.0	
2013.2	92.4	▲10.0	94.7	49.8	108.4	3.0	81.0	▲45.0	90.4	▲26.1	111	▲29.1	170	▲11.5	▲14.6	
3	82.9	▲13.5	89.7	56.7	113.6	3.3	50.7	▲45.7	82.3	▲35.7	145	5.3	195	6.0	▲11.4	
4	77.7	▲19.0	69.5	18.7	109.5	8.5	60.6	▲36.5	85.2	▲30.0	112	▲22.1	174	7.7	▲3.9	
5	84.8	▲11.6	68.2	6.5	111.3	9.3	60.3	▲40.4	86.2	▲25.4	143	6.9	220	51.7	7.3	
6	74.1	▲22.9	69.0	▲4.7	115.6	12.5	46.0	▲39.0	92.7	▲29.2	194	24.9	249	33.0	25.1	
7	82.4	▲13.3	90.1	69.3	101.4	0.4	51.7	▲26.7	102.2	▲34.9	138	14.7	225	18.3	13.0	
8	81.3	▲14.1	79.5	28.1	101.5	▲3.4	35.2	▲48.4	90.2	▲36.4	130	10.7	216	21.1	▲10.1	
9	86.9	▲5.7	84.2	18.4	104.2	1.6	41.8	▲39.1	109.5	▲8.0	125	▲13.7	214	34.7	1.3	
10	86.4	0.6	99.6	58.9	109.0	1.4	34.2	▲55.7	96.5	▲4.1	134	11.0	170	▲5.2	0.7	
11	95.5	12.4	105.8	52.3	119.4	4.0	41.1	▲41.5	104.2	14.7	124	9.5	297	70.8	▲1.5	
12	96.7	11.3	118.2	59.4	110.8	4.3	56.6	▲37.6	100.7	8.1	121	▲10.5	213	27.0	▲11.7	
2014.1	92.8	7.1	132.3	42.9	109.4	3.7	54.0	▲41.3	88.1	7.4	132	▲1.0	238	56.1	▲1.5	
2	107.7	16.6	131.2	38.5	107.6	▲0.8	84.0	3.7	94.7	4.8	148	33.9	179	5.1	22.8	
3																42.8
出所	長崎県統計課										三菱重工業長崎造船所、佐世保重工業				日本銀行長崎支店	

項目 年月	貿易		漁業水揚金額		公共工事 保証請負金額		建築着工統計 工事費予定額 (非居住用)		新設住宅着工戸数				観光施設 入場者数 (主要6施設合計)		消費者物価指数 (2010年=100) 長崎市		
	輸出金額	輸入金額	百万円	前年比(%)	億円	前年比(%)	億円	前年比(%)	合計	持家	貸家	分譲	千人	前年比(%)	指数	前年比(%)	
	前年比(%)	前年比(%)							戸	前年比(%)	前年比(%)	前年比(%)	前年比(%)				
2011年	▲12.2	18.5	63,871	11.5	1,590	▲10.4	761	35.9	5,501	0.6	0.9	▲8.2	72.5	2,013	▲10.2	99.5	▲0.5
2012年	▲14.5	2.4	64,448	0.9	1,601	0.7	803	5.5	6,344	15.3	14.9	22.5	▲7.3	1,995	▲0.9	99.5	0.0
2013年	▲8.6	9.9	60,044	▲6.8	1,973	23.2	688	▲14.3	6,661	5.0	2.8	9.8	1.1	2,181	9.3	99.7	0.2
2013.2	▲77.9	▲0.1	4,335	▲12.9	53	▲55.6	111	29.7	457	▲20.4	▲29.1	11.0	▲75.7	148	41.5	99.0	▲0.7
3	▲21.7	▲15.2	5,770	5.8	259	53.8	49	▲71.9	573	▲8.6	1.8	▲57.7	1,416.7	179	10.0	99.1	▲0.9
4	▲7.8	63.8	5,571	1.5	125	28.5	68	37.7	669	59.7	14.7	113.5	161.0	172	5.2	99.1	▲0.9
5	48.6	▲15.5	5,099	▲7.2	90	15.3	77	29.9	498	5.1	▲8.5	79.3	▲70.8	271	7.4	99.3	▲0.5
6	76.1	4.8	5,184	28.9	168	82.3	61	60.7	604	0.5	9.0	3.7	▲34.7	138	16.5	99.3	0.1
7	▲24.0	58.9	4,457	17.2	240	48.5	30	▲49.0	738	61.1	2.3	92.4	446.2	159	13.7	99.5	0.3
8	▲70.2	▲4.8	4,948	23.4	156	▲15.2	43	▲3.5	580	4.9	0.0	10.6	30.2	270	5.2	100.0	0.6
9	7.0	▲11.7	4,501	11.3	290	71.9	38	▲54.2	613	25.6	▲3.5	64.0	96.2	188	20.9	100.3	0.8
10	7.7	15.7	4,433	▲6.2	214	▲7.1	56	▲6.7	483	▲13.9	25.8	▲44.5	▲10.0	209	▲2.5	100.2	0.9
11	10.5	109.3	4,773	▲13.6	146	13.6	39	51.8	416	▲20.0	15.7	▲30.5	▲78.0	208	3.0	100.5	1.3
12	▲22.5	▲0.8	5,864	▲9.0	138	26.7	84	64.4	552	12.4	9.2	53.1	▲69.7	136	15.6	100.8	1.7
2014.1	▲51.2	21.3	5,125	0.3	116	24.5	34	4.0	611	27.8	1.5	41.9	218.2	122	18.7	100.4	1.4
2	261.8	▲13.0	4,064	▲6.2	125	135.0	73	▲34.5	466	2.0	27.7	▲20.2	29.4	149	0.5	100.2	1.2
3	49.8	23.7	4,469	▲22.6	267	3.0	408	735.2	429	▲25.1	11.8	▲28.0	▲66.5	221.1	23.3	100.4	1.4
出所	財務省		県内主要4魚市場		西日本建設業保証		国土交通省				長崎県観光振興推進本部		総務省				

項目 年月	大型小売店 販売額		乗用車				家計消費支出(勤労者世帯) 長崎市				有効 求人 倍率	倒産件数		預金残高		貸金残高	
	百万円	前年比(%)	台	前年比(%)	台	前年比(%)	円	前年比(%)	円	前年比(%)		倍	件	前年比(%)	億円	前年比(%)	億円
							可処分所得	消費支出									
2011年	121,789	▲1.9	18,633	▲21.2	18,210	▲14.8	336,448	▲24.9	271,058	▲13.0	0.58	78	8.3	42,677	1.6	23,035	1.0
2012年	117,232	▲3.7	23,255	24.8	24,759	36.0	333,216	▲1.0	275,314	1.6	0.64	76	▲2.6	43,379	1.6	23,456	1.8
2013年	119,990	2.4	21,657	▲6.9	26,688	7.8	391,917	17.6	308,148	11.9	0.73	49	▲35.5	45,357	4.6	24,639	5.0
2013.2	8,615	▲1.2	2,094	▲12.2	2,267	3.0	348,963	8.6	275,922	12.1	0.68	4	0.0	43,209	1.3	23,288	1.3
3	10,037	8.7	2,914	▲12.5	3,165	2.7	319,064	16.1	300,322	3.4	0.70	2	▲66.7	44,298	1.7	23,961	2.0
4	9,073	▲1.4	1,424	▲0.8	1,976	5.3	381,014	28.2	362,766	40.5	0.71	5	0.0	44,439	1.2	23,403	2.1
5	9,618	1.5	1,366	▲15.9	1,824	▲8.6	301,634	30.6	264,538	5.7	0.71	3	▲70.0	44,334	2.9	23,727	3.2
6	9,635	5.9	1,580	▲27.1	2,415	1.6	655,659	58.8	271,495	18.6	0.72	4	▲50.0	45,007	3.0	23,664	2.5
7	11,015	2.1	1,917	▲18.1	2,496	3.2	375,664	11.9	324,568	20.6	0.74	4	▲33.3	44,628	3.4	23,848	3.0
8	9,805	▲1.0	1,353	▲16.4	1,829	1.4	384,311	21.0	322,265	5.5	0.74	6	20.0	44,819	3.7	23,896	2.9
9	8,824	2.3	2,009	3.9	2,455	26.0	322,467	10.0	362,656	15.2	0.75	6	100.0	44,611	3.8	23,998	2.0
10	9,335	3.2	1,824	24.8	1,861	14.7	370,417	24.2	312,855	19.6	0.76	2	▲75.0	44,712	4.8	24,009	3.5
11	10,139	3.0	1,774	11.7	2,043	14.8	287,988	1.6	275,205	▲8.6	0.77	3	▲70.0	45,179	5.4	24,164	4.3
12	13,210	3.7	1,641	18.2	2,190	29.7	615,285	▲9.2	309,975	▲7.6	0.78	6	20.0	45,357	4.6	24,639	5.0
2014.1	9,882	▲7.5	2,198	24.8	2,642	21.9	272,165	▲20.1	295,867	▲6.1	0.77	6	50.0	45,133	4.6	24,594	5.9
2	8,623	0.1	2,416	15.4	2,832	24.9	301,524	▲13.6	274,605	▲0.5	0.78	6	50.0	45,383	5.0	24,669	5.9
3	11,077	10.4	3,112	6.8	3,550	12.2	261,764	▲18.0	467,104	55.5	0.77	2	0.0	46,473	4.9	24,998	4.3
出所	九州経済産業局		日本自動車販売協会連合会		全国軽自動車協会連合会		総務省				厚生労働省 東京商工リサーチ		日本銀行				

(注) 全国と共通の指標については全国の注釈参照。漁業水揚金額は、長崎、佐世保、北松、松浦の4市場の合計。  
観光施設入場者数は、グラバー園、島原城、雲仙仁田道、西海パルシーリゾート、平戸城、堂崎天主堂の合計、ただし、雲仙仁田道は自動車の通行台数。

項目 年月	鉱工業生産指数(2010年=100)										鉱工業出荷指数 (2010年=100)		鉱工業在庫指数 (2010年=100)	
	総合		一般機械		電子部品		化学		食料品		季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)
	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)				
2011年	100.7	0.7	107.6	7.6	86.1	▲13.9	103.6	3.6	102.0	2.0	98.5	▲1.5	102.1	2.1
2012年	96.1	▲4.6	100.1	▲7.0	74.4	▲13.6	101.8	▲1.8	100.6	▲1.3	93.0	▲5.6	101.8	▲0.2
2013年	92.4	▲3.9	72.4	▲27.7	47.1	▲36.6	92.2	▲9.4	96.3	▲4.3	96.1	3.3	92.8	▲8.8
2013.2	94.2	▲5.5	70.0	▲40.6	45.8	▲38.5	100.5	▲8.7	93.8	▲8.9	96.3	▲0.8	98.3	▲9.0
3	90.6	▲3.7	73.3	▲18.2	52.9	▲29.4	77.2	▲19.4	98.2	▲2.1	93.5	▲0.2	92.1	▲14.4
4	93.4	▲3.2	47.0	▲53.4	45.9	▲41.3	99.3	0.3	94.5	▲6.1	95.7	2.1	92.8	▲11.8
5	97.6	1.3	133.0	38.6	47.4	▲33.4	96.6	▲3.3	104.5	4.7	97.3	4.2	93.9	▲10.8
6	92.3	▲5.0	74.0	▲17.0	50.4	▲30.6	93.4	▲10.3	97.7	▲4.4	96.3	4.3	94.3	▲8.3
7	95.2	1.0	68.5	▲40.6	44.6	▲43.2	95.9	22.9	96.5	▲3.9	99.0	6.1	96.1	▲5.3
8	93.0	▲2.8	62.7	▲39.5	46.7	▲35.5	94.3	6.4	97.8	▲4.2	96.7	4.7	88.5	▲10.4
9	94.5	▲2.0	64.5	▲39.5	40.2	▲48.9	103.5	11.7	96.3	▲5.8	98.5	4.4	93.6	▲7.9
10	91.1	▲3.3	82.5	▲18.7	46.0	▲33.6	82.5	▲24.0	96.5	▲1.8	97.4	9.5	91.7	▲3.5
11	88.8	▲9.3	84.7	▲1.8	44.8	▲37.1	87.5	▲30.4	94.3	▲5.1	97.3	5.2	87.7	▲7.7
12	87.3	▲9.6	58.9	▲46.1	52.3	▲22.1	84.6	▲28.1	91.5	▲7.6	93.8	3.7	89.1	▲4.3
2014.1	97.4	5.9	60.4	1.6	49.0	▲2.4	109.0	10.6	92.2	▲1.8	98.4	6.9	88.9	▲6.9
2	94.4	0.2	85.6	22.3	47.0	2.7	91.8	▲8.7	92.0	▲2.0	97.9	1.7	83.0	▲15.6
3														
出所	佐賀県統計調査課													

項目 年月	貿易		公共工事 保証請負金額		建築着工統計 工事費予定額 (非居住用)		新設住宅着工戸数				消費者物価指数 (2010年=100) 佐賀市		大型小売店 販売額		
	輸出金額	輸入金額	億円	前年比(%)	億円	前年比(%)	合計		持家	貸家	分譲	指数	前年比(%)	百万円	前年比(%)
	前年比(%)	前年比(%)					戸	前年比(%)							
2011年	▲39.4	▲12.1	978	▲7.5	662	2.3	4,417	8.4	2.9	10.6	60.9	99.4	▲0.7	70,066	0.3
2012年	15.6	11.4	1,077	10.1	596	▲10.0	4,524	2.4	▲0.8	12.3	▲20.2	99.3	▲0.1	67,989	▲3.0
2013年	11.7	▲2.1	1,178	9.4	684	14.6	5,568	23.1	23.4	13.5	71.2	99.4	0.2	67,244	▲1.1
2013.2	1,829.1	▲13.8	43	▲24.8	46	64.8	493	51.2	13.5	180.2	▲28.6	98.5	▲1.0	4,957	▲2.8
3	863.1	▲2.6	70	▲39.4	40	115.0	372	3.3	15.0	12.0	▲45.8	98.7	▲1.2	5,501	4.3
4	▲91.1	▲16.1	113	▲9.7	61	▲18.9	546	33.5	16.5	13.8	166.7	98.9	▲0.8	5,224	▲3.1
5	▲32.8	▲12.4	88	2.0	43	115.6	339	8.7	28.0	▲24.6	92.9	99.1	▲0.5	5,379	0.4
6	▲25.3	57.2	109	35.4	44	▲24.5	394	14.2	17.8	1.9	115.4	99.3	0.2	5,365	0.9
7	2,787.8	▲27.0	178	79.9	55	▲24.6	384	▲11.1	3.1	▲11.3	▲58.5	99.3	0.3	5,856	▲2.3
8	81.8	0.8	104	20.3	42	34.3	436	48.8	36.4	▲3.0	442.1	99.7	0.5	5,629	▲4.0
9	▲49.8	▲28.8	105	8.9	64	▲31.4	562	55.7	20.4	58.6	360.0	100.1	1.0	4,957	▲1.8
10	1,614.3	▲15.8	146	39.5	61	▲4.4	424	▲11.3	15.7	▲32.4	▲9.1	100.1	1.0	5,394	▲0.5
11	▲74.9	26.7	86	7.9	77	34.9	618	24.1	61.7	9.7	2.5	100.0	1.1	5,639	▲1.4
12	▲65.0	0.7	73	▲29.1	90	72.4	628	39.9	40.1	26.7	140.0	100.3	1.7	7,285	1.4
2014.1	▲96.8	60.7	51	▲18.5	46	▲25.2	344	▲7.5	12.4	4.7	▲87.1	100.0	1.2	5,486	▲9.4
2	3.9	50.6	34	▲21.3	66	45.4	427	▲13.4	6.2	▲50.2	101.8	99.7	1.2	4,797	▲3.2
3	▲28.6	1.6	82	17.2	41	2.4	351	▲5.6	13.1	▲25.7	21.9	100.0	1.3	6,305	14.6
出所	財務省		西日本建設業保証		国土交通省				総務省		九州経済産業局				

項目	乗用車				家計消費支出(勤労者世帯) 佐賀市				有効求人 倍率	倒産件数	預金残高		貸金残高		
	乗用車新規登録台数		軽乗用車販売台数		可処分所得		消費支出				億円	前年比(%)	億円	前年比(%)	
	台	前年比(%)	台	前年比(%)	円	前年比(%)	円	前年比(%)							
2011年	12,548	▲23.0	11,414	▲11.8	429,542	▲5.8	314,463	▲3.7	0.62	45	▲4.3	21,268	0.8	11,217	0.0
2012年	15,960	27.2	15,561	36.3	430,581	0.2	322,774	2.6	0.72	57	26.7	21,627	1.7	11,261	0.4
2013年	15,018	▲5.9	16,696	7.3	436,794	1.4	320,917	▲0.6	0.78	51	▲10.5	22,454	3.8	11,621	3.2
2013.2	1,476	▲11.4	1,469	0.5	422,361	▲4.7	289,718	▲16.0	0.77	1	▲87.5	21,455	1.4	11,180	0.3
3	1,937	▲18.3	1,879	▲5.6	334,443	▲16.0	391,470	11.5	0.78	6	100.0	22,270	2.3	11,431	1.4
4	948	5.9	1,199	▲1.6	415,698	2.0	385,153	2.5	0.77	6	200.0	22,019	1.8	11,190	0.7
5	948	▲13.4	1,187	▲6.7	286,774	▲13.4	301,996	▲0.8	0.76	5	0.0	22,105	2.8	11,305	1.5
6	1,105	▲23.5	1,371	▲6.2	579,437	▲8.4	284,351	▲1.6	0.77	3	▲25.0	22,576	3.3	11,394	1.9
7	1,252	▲24.4	1,581	8.1	450,397	▲3.8	311,010	3.0	0.78	7	40.0	22,277	3.4	11,422	2.4
8	981	▲3.2	1,160	3.4	445,512	11.7	295,628	5.8	0.78	5	25.0	22,158	3.1	11,544	3.6
9	1,435	3.9	1,568	35.4	337,141	12.2	271,086	0.6	0.79	9	50.0	21,853	2.1	11,419	0.8
10	1,207	16.3	1,275	20.7	456,997	18.2	293,536	▲14.2	0.80	2	▲66.7	21,923	3.4	11,421	2.5
11	1,303	21.7	1,401	23.4	329,192	▲0.9	319,730	17.9	0.81	3	▲50.0	22,154	4.1	11,508	3.3
12	1,242	30.3	1,355	37.8	808,247	15.0	358,979	▲9.5	0.82	2	▲33.3	22,454	3.8	11,621	3.2
2014.1	1,559	31.7	1,825	45.9	341,846	▲8.9	300,805	▲13.6	0.84	5	150.0	22,132	3.1	11,524	3.2
2	1,742	18.0	1,830	24.6	425,989	0.9	269,654	▲6.9	0.86	4	300.0	22,195	3.4	11,575	3.5
3	2,105	8.7	2,285	21.6	323,716	▲3.2	338,677	▲13.5	0.88	3	▲50.0	22,692	1.9	11,743	2.7
出所	日本自動車販売協会連合会		全国軽自動車協会連合会		総務省				厚生労働省		東京商工リサーチ		日本銀行		

(注) 掲載指標についての説明は全国の注釈参照。

# 経済指標 大分 Oita

項目 年月	鉱工業生産指数(2010年=100)										鉱工業出荷指数 (2010年=100)		鉱工業在庫指数 (2010年=100)	
	総合		鉄鋼		はん用・生産用機械		電子部品		化学		季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)
	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)				
2011年	100.5	0.4	101.6	1.5	97.8	▲2.2	100.3	0.2	107.3	7.3	98.6	▲1.4	108.4	8.4
2012年	99.9	▲0.6	105.0	3.4	99.7	2.0	111.1	10.8	96.5	▲10.1	99.3	0.7	102.4	▲5.5
2013年	97.4	▲2.5	106.1	1.0	102.8	3.1	84.7	▲23.8	106.6	10.5	95.1	▲4.2	104.0	1.6
2013.2	95.4	▲2.4	83.9	▲7.1	99.5	▲3.8	111.7	▲0.1	102.3	▲1.6	96.6	▲4.6	95.7	▲2.3
3	95.9	▲8.7	104.5	2.2	94.1	▲11.4	72.8	▲38.8	117.4	38.6	92.7	▲12.0	104.6	5.1
4	104.5	5.9	115.6	▲0.4	109.9	13.1	109.3	0.7	128.3	77.6	102.1	3.6	106.7	4.0
5	102.0	2.6	109.1	2.2	100.1	▲8.7	74.5	▲37.4	144.3	99.3	100.2	5.8	108.6	11.3
6	90.1	▲10.9	103.7	▲0.7	90.6	▲5.7	70.3	▲41.1	99.8	7.2	89.0	▲10.1	108.9	2.6
7	96.8	▲7.0	118.2	4.8	100.9	6.2	73.8	▲34.9	92.5	▲19.0	94.9	▲11.6	104.7	1.8
8	94.8	▲5.6	113.5	5.7	103.5	8.0	71.0	▲38.1	95.8	▲0.3	94.2	▲5.1	103.5	1.2
9	96.6	▲0.5	104.0	4.9	102.4	6.0	89.9	▲14.5	97.4	▲8.5	90.3	▲4.9	107.7	1.9
10	97.4	▲0.2	106.1	2.2	105.6	2.8	88.0	▲13.5	109.3	5.5	94.7	▲0.5	102.6	1.7
11	98.5	▲0.7	109.2	3.5	112.3	12.0	83.4	▲16.0	99.4	▲1.9	96.9	▲0.5	100.7	▲2.9
12	96.8	▲3.0	102.0	▲6.9	107.4	8.3	82.5	▲23.8	99.9	0.5	95.8	▲4.5	97.5	▲8.1
2014.1	101.7	0.4	104.9	0.8	104.7	▲1.9	90.1	▲16.4	105.1	▲0.5	97.7	1.3	98.1	▲9.2
2	101.4	6.3	103.7	23.6	103.9	4.3	93.6	▲16.2	113.0	10.5	98.6	2.1	95.9	0.2
3														
出所	大分県統計調査課													

項目 年月	貿易		公共工事 保証請負金額		建築着工統計 工事費予定額 (非居住用)		新設住宅着工戸数				消費者物価指数 (2010年=100) 大分市		大型小売店 販売額		
	輸出金額	輸入金額	億円	前年比(%)	億円	前年比(%)	合計		持家	貸家	分譲	指数	前年比(%)	百万円	前年比(%)
	前年比(%)	前年比(%)					戸	前年比(%)							
2011年	13.5	24.5	1,288	▲16.1	958	29.2	5,691	▲1.2	1.9	▲12.3	30.3	99.7	▲0.3	124,448	0.9
2012年	▲10.8	▲5.2	1,396	8.3	635	▲33.8	6,670	17.2	1.4	19.6	65.1	99.9	0.2	123,046	▲1.1
2013年	21.5	22.3	1,732	24.1	1,006	58.5	7,431	11.4	16.0	21.9	▲18.8	100.1	0.2	121,812	▲1.0
2013.2	16.9	38.3	108	44.3	51	51.7	452	▲10.8	0.0	▲27.2	9.1	99.2	▲1.0	8,998	▲4.8
3	4.4	▲0.4	172	5.1	38	39.9	436	41.1	17.6	185.4	▲35.6	99.4	▲1.1	10,262	0.5
4	8.9	25.1	259	73.2	184	208.3	599	▲14.2	▲3.7	41.0	▲68.4	99.7	▲0.8	9,112	▲3.9
5	42.8	24.4	136	91.6	61	18.6	623	42.2	11.7	87.2	33.3	99.6	▲0.9	9,541	▲2.2
6	15.7	48.9	147	69.6	119	98.9	607	22.6	35.6	9.6	43.3	99.8	0.2	9,369	2.8
7	13.4	33.6	108	19.9	48	▲8.4	663	11.6	18.4	41.0	▲50.0	100.2	0.8	11,068	▲3.1
8	53.0	12.7	122	13.4	75	35.4	699	22.6	4.8	19.8	191.4	100.5	0.6	9,813	▲2.8
9	2.0	2.3	225	26.3	203	250.2	568	▲25.6	21.3	▲2.8	▲81.3	101.0	1.1	8,853	0.4
10	50.6	40.0	166	8.9	57	▲4.3	630	9.4	16.3	▲9.3	91.3	101.0	1.1	9,798	▲0.5
11	25.0	33.8	78	▲12.1	59	▲27.1	799	26.4	19.7	80.7	▲32.5	101.1	1.8	10,321	0.7
12	18.4	7.5	110	▲31.8	68	11.4	621	▲0.6	41.4	▲26.9	▲28.2	101.0	1.7	13,921	3.2
2014.1	15.9	38.3	68	▲32.6	38	▲12.9	450	▲38.7	▲11.5	▲36.3	▲83.0	100.8	1.6	10,293	▲4.3
2	1.4	21.0	46	▲57.8	31	▲38.9	636	40.7	14.0	160.4	▲66.7	101.0	1.9	8,865	▲1.5
3	▲3.4	9.6	106	▲38.3	55	45.4	394	▲9.6	▲6.3	10.9	▲25.5	101.2	1.8	12,181	18.7
出所	財務省		西日本建設業保証		国土交通省				総務省		九州経済産業局				

項目 年月	乗用車				家計消費支出(勤労者世帯) 大分市				有効求人 倍率	倒産件数	預金残高		貸金残高		
	乗用車新規登録台数		軽乗用車販売台数		可処分所得		消費支出				億円	前年比(%)	億円	前年比(%)	
	台	前年比(%)	台	前年比(%)	円	前年比(%)	円	前年比(%)							
2011年	20,956	▲18.7	15,760	▲12.7	446,998	5.2	320,368	8.9	0.66	66	▲7.0	33,559	2.2	21,078	▲0.5
2012年	25,785	23.0	21,346	35.4	464,878	4.0	341,720	6.7	0.73	67	1.5	33,721	0.5	21,245	0.8
2013年	24,796	▲3.8	22,690	6.3	448,318	▲3.6	342,834	0.3	0.78	58	▲13.4	33,422	▲0.9	21,151	▲0.4
2013.2	2,372	▲9.6	2,065	1.9	400,762	▲7.3	301,221	▲18.2	0.74	7	40.0	33,596	0.4	21,186	1.4
3	3,083	▲15.6	2,737	7.7	376,841	▲5.4	356,159	21.9	0.75	2	▲66.7	34,140	1.6	21,356	1.7
4	1,595	▲3.6	1,584	▲2.8	369,929	▲8.8	343,334	▲8.9	0.78	6	▲33.3	34,362	2.1	21,183	1.5
5	1,630	▲9.4	1,552	▲13.9	335,041	▲3.4	325,465	▲3.7	0.78	9	12.5	34,131	1.8	21,185	0.9
6	1,813	▲24.1	1,822	▲9.4	590,217	▲13.9	332,147	19.0	0.79	4	▲20.0	34,748	2.4	21,271	1.4
7	2,096	▲22.2	2,297	7.7	533,177	12.2	315,796	▲1.9	0.79	6	50.0	34,140	1.7	21,251	1.1
8	1,658	▲6.0	1,726	11.4	443,695	8.1	420,884	11.5	0.79	6	20.0	34,402	2.7	21,338	1.8
9	2,512	15.7	2,109	28.4	357,602	▲8.4	314,577	▲15.2	0.79	2	▲50.0	34,004	1.3	21,341	0.1
10	1,939	21.3	1,554	19.5	440,462	5.6	295,625	▲14.9	0.80	5	▲16.7	33,936	1.7	21,320	1.4
11	2,195	23.0	1,670	9.9	373,825	▲8.0	315,648	▲9.1	0.80	4	33.3	34,315	2.5	21,585	3.1
12	1,962	25.6	1,893	30.2	783,456	▲5.1	467,177	24.9	0.81	3	▲40.0	34,726	3.0	21,712	2.2
2014.1	2,542	31.0	2,316	37.8	378,792	1.1	404,584	24.1	0.81	9	125.0	34,205	2.3	21,590	2.1
2	2,826	19.1	2,484	20.3	370,875	▲7.5	324,439	7.7	0.83	5	▲28.6	34,402	2.4	21,654	2.2
3	3,560	15.5	3,074	12.3	344,280	▲8.6	360,235	1.1	0.88	1	▲50.0	35,169	3.0	21,864	2.4
出所	日本自動車販売協会連合会		全国軽自動車協会連合会		総務省				厚生労働省		東京商工リサーチ		日本銀行		

(注) 掲載指標についての説明は全国の注釈参照。

項目 年月	鉱工業生産指数(2010年=100)										鉱工業出荷指数 (2010年=100)		鉱工業在庫指数 (2010年=100)	
	総合		電子部品		化学		電気・情報通信		食料品		季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)
	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)				
2011年	97.4	▲2.6	78.3	▲21.7	104.6	4.6	118.9	18.9	96.5	▲3.5	101.4	1.4	111.4	11.4
2012年	98.2	0.8	70.3	▲10.3	101.6	▲2.9	122.1	2.7	104.3	8.1	102.8	1.4	116.5	4.5
2013年	98.3	0.1	76.4	8.7	94.4	▲7.1	132.3	8.3	104.2	▲0.1	105.4	2.5	109.0	▲6.4
2013.2	96.8	▲7.8	70.0	▲10.8	99.4	▲11.4	127.1	▲5.1	106.3	▲2.7	107.1	▲0.4	109.9	▲7.5
3	96.1	▲6.3	74.2	▲11.8	94.5	▲3.5	125.9	▲5.8	99.5	▲3.0	107.9	2.0	107.2	▲9.6
4	98.7	0.9	73.8	8.6	85.7	▲15.7	127.9	4.4	106.0	3.9	100.3	▲1.1	108.6	▲7.6
5	96.9	0.1	61.2	▲11.1	87.8	▲14.8	146.1	21.8	105.8	0.4	100.6	▲2.3	109.7	▲7.7
6	92.9	▲2.1	64.6	10.2	85.5	▲12.7	131.8	13.3	94.4	▲6.9	103.0	▲0.8	111.1	▲4.1
7	96.1	1.2	68.7	0.3	102.0	▲1.2	136.3	13.0	92.8	▲2.3	102.1	1.0	110.0	▲5.6
8	102.1	4.2	95.3	39.1	88.3	▲15.2	137.6	14.5	106.8	▲2.3	106.9	6.4	109.5	▲6.6
9	100.5	4.3	86.2	20.0	94.5	▲2.8	132.4	22.0	108.4	3.7	110.9	10.4	109.0	▲6.8
10	101.2	1.7	84.8	20.9	102.8	▲6.8	130.8	9.7	108.6	1.3	104.4	2.2	110.2	▲5.7
11	100.8	3.9	83.6	24.8	92.8	11.6	133.7	13.6	109.2	3.5	105.3	1.5	106.6	▲5.9
12	102.0	3.6	81.8	11.1	104.2	▲3.7	134.6	12.7	105.5	▲1.5	111.6	4.5	105.2	▲6.5
2014.1	100.7	4.6	76.3	5.1	110.7	16.0	132.5	4.4	106.0	▲0.1	101.4	▲2.9	106.7	▲4.2
2	102.1	5.5	74.6	6.6	108.4	9.1	129.1	1.6	113.2	6.5	108.4	1.2	114.5	4.1
3														
出所	宮崎県統計調査課													

項目 年月	貿易		公共工事 保証請負金額		建築着工統計 工事費予定額 (非居住用)		新設住宅着工戸数				消費者物価指数 (2010年=100) 宮崎市		大型小売店 販売額		
	輸出金額	輸入金額	億円	前年比(%)	億円	前年比(%)	合計		持家	貸家	分譲	指数	前年比(%)	百万円	前年比(%)
	前年比(%)	前年比(%)					戸	前年比(%)							
2011年	2.4	16.8	1,375	▲6.7	622	▲5.6	6,076	5.9	9.0	1.4	12.1	99.8	▲0.2	89,145	▲2.5
2012年	14.2	▲11.9	1,366	▲0.7	520	▲16.4	6,754	11.2	0.1	13.8	55.1	99.9	0.1	88,398	▲0.8
2013年	22.1	0.6	1,695	24.2	735	41.2	7,869	16.5	16.6	14.7	30.9	100.1	0.2	87,717	▲0.8
2013.2	21.2	41.0	74	17.2	47	41.1	450	▲0.2	5.7	54.7	▲60.7	99.5	▲0.5	6,284	▲4.5
3	32.1	8.1	131	▲21.5	25	0.4	472	22.3	7.4	30.3	60.7	99.7	▲0.9	7,256	3.4
4	24.6	18.1	141	12.4	117	228.7	673	18.3	12.0	▲22.6	353.8	99.8	▲0.9	6,938	▲3.6
5	28.6	▲4.9	221	175.1	78	205.1	751	10.4	27.3	33.0	▲38.5	99.7	▲0.5	7,068	▲0.9
6	46.4	29.3	152	19.4	84	230.9	460	▲8.7	▲9.2	▲9.5	▲5.4	99.7	0.1	6,824	1.5
7	10.6	▲26.7	159	28.8	54	14.5	587	▲0.8	16.1	4.5	21.3	99.8	0.3	7,841	0.1
8	11.6	▲26.8	168	48.6	70	4.4	705	33.3	27.1	51.2	▲28.6	100.4	0.6	7,117	▲5.1
9	24.1	▲0.6	210	73.8	41	▲50.9	854	53.6	26.2	52.0	310.0	100.8	0.7	6,226	▲2.8
10	17.4	32.6	159	▲4.7	84	65.3	859	25.0	8.4	8.4	346.2	100.7	0.7	6,916	▲0.9
11	30.7	26.6	91	▲8.2	50	9.2	840	25.0	21.9	2.6	198.0	100.6	1.3	7,389	0.7
12	12.1	▲13.6	77	▲14.2	63	19.7	632	7.5	31.6	5.4	▲66.7	100.9	1.4	9,916	2.9
2014.1	17.1	14.0	64	▲42.6	43	112.9	592	1.0	2.3	▲21.3	112.3	100.8	0.9	7,099	▲10.6
2	24.7	5.3	107	45.2	39	▲17.8	610	35.6	36.4	▲15.0	200.0	100.6	1.1	6,099	▲2.9
3	8.5	▲1.5	135	3.3	34	38.5	401	▲15.0	▲29.4	2.0	▲11.1	101.2	1.5	8,344	15.0
出所	財務省		西日本建設業保証		国土交通省				総務省		九州経済産業局				

項目	乗用車				家計消費支出(勤労者世帯) 宮崎市				有効求人 倍率	倒産件数	預金残高		貸金残高		
	乗用車新規登録台数		軽乗用車販売台数		可処分所得		消費支出				億円	前年比(%)	億円	前年比(%)	
	台	前年比(%)	台	前年比(%)	円	前年比(%)	円	前年比(%)							
2011年	18,199	▲22.9	14,632	▲14.3	374,940	1.3	287,889	▲4.4	0.58	57	▲12.3	25,446	2.4	17,771	3.0
2012年	23,989	31.8	20,879	42.7	326,592	▲12.9	263,379	▲8.5	0.69	68	19.3	25,954	2.0	18,421	3.7
2013年	21,773	▲9.2	21,911	4.9	367,510	12.5	293,817	11.6	0.77	38	▲44.1	27,246	5.0	19,859	7.8
2013.2	1,965	▲17.5	1,950	2.4	319,092	15.1	232,031	1.1	0.71	1	▲83.3	25,794	2.1	18,345	3.9
3	2,627	▲23.7	2,414	2.4	296,286	15.3	313,221	20.5	0.72	2	▲77.8	26,470	3.5	18,671	4.2
4	1,532	▲4.5	1,589	▲6.0	309,452	17.0	275,320	1.2	0.72	2	▲66.7	26,597	2.7	18,425	4.6
5	1,568	▲11.3	1,564	▲9.8	256,396	21.1	263,379	1.3	0.74	3	▲50.0	26,507	3.5	18,501	5.0
6	1,707	▲23.3	1,982	1.1	632,908	29.8	281,275	15.5	0.75	3	0.0	26,829	3.1	18,623	5.1
7	1,899	▲25.0	1,944	▲3.6	320,275	5.1	255,704	▲0.5	0.79	5	66.7	26,605	3.4	18,761	5.7
8	1,471	▲12.3	1,676	5.8	344,645	21.9	280,700	22.5	0.80	4	▲42.9	26,748	4.2	18,886	6.3
9	2,039	9.4	1,976	17.7	312,337	10.4	278,466	▲1.4	0.81	1	▲75.0	26,694	3.7	19,063	4.4
10	1,801	17.7	1,470	3.8	359,027	11.0	309,503	7.0	0.82	8	▲42.9	26,550	4.4	19,028	7.1
11	1,876	16.1	1,718	20.1	288,292	▲5.5	324,853	9.2	0.83	2	▲50.0	26,762	5.1	19,410	7.4
12	1,568	19.3	1,933	29.0	687,132	6.0	425,628	43.9	0.84	1	0.0	27,246	5.0	19,859	7.8
2014.1	2,280	32.6	2,207	30.2	296,700	4.4	334,414	17.0	0.85	3	▲50.0	27,143	5.6	19,764	8.0
2	2,503	27.4	2,520	29.2	341,810	7.1	268,628	15.8	0.88	7	600.0	27,271	5.7	19,849	8.2
3	3,233	23.1	2,781	15.2	253,869	▲14.3	308,123	▲1.6	0.89	7	250.0	27,656	4.5	20,265	8.5
出所	日本自動車販売協会連合会		全国軽自動車協会連合会		総務省				厚生労働省		東京商工リサーチ		日本銀行		

(注) 掲載指標についての説明は全国の注釈参照。

項目 年月	鉱工業生産指数(2010年=100)										鉱工業出荷指数 (2010年=100)		鉱工業在庫指数 (2010年=100)	
	総合		電気・情報通信		電子部品		窯業・土石製品		食料品		季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)
	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)				
2011年	92.3	▲7.7	82.5	▲17.6	81.6	▲18.4	85.6	▲14.4	98.0	▲2.0	95.4	▲4.6	116.7	16.7
2012年	88.7	▲3.9	106.1	28.7	61.7	▲24.4	78.3	▲8.5	101.5	3.6	94.2	▲1.3	106.4	▲8.8
2013年	87.2	▲1.7	115.2	8.6	49.8	▲19.3	89.7	14.5	102.9	1.3	91.4	▲3.0	120.0	12.8
2013.2	84.8	▲10.6	110.0	7.1	53.4	▲30.0	96.8	46.1	97.9	▲4.5	90.7	▲10.9	117.0	1.7
3	85.6	▲6.1	110.6	12.0	55.0	▲19.6	93.2	29.5	101.5	3.5	91.0	▲7.5	116.2	1.1
4	89.2	▲0.8	107.6	18.4	58.4	▲17.5	93.7	31.3	106.4	9.0	90.6	▲5.5	127.9	11.6
5	88.5	▲1.4	133.6	28.8	54.8	▲14.4	86.3	15.3	104.1	▲0.8	95.4	1.1	119.6	9.3
6	85.6	▲3.7	122.9	12.0	48.0	▲23.4	86.9	12.7	100.5	▲2.5	89.9	▲7.3	114.9	8.1
7	85.7	1.7	133.9	6.9	46.8	▲18.8	82.0	5.1	103.2	4.4	90.5	▲0.6	120.6	18.4
8	83.6	▲3.6	97.4	▲15.9	45.8	▲20.5	83.1	3.2	103.3	▲0.4	89.7	▲3.7	120.3	21.4
9	89.7	5.7	137.6	29.0	47.1	▲15.5	84.0	3.6	104.2	2.7	94.0	2.0	123.6	28.1
10	88.0	▲0.1	112.9	19.2	47.0	▲19.4	88.0	3.0	103.5	0.5	88.6	▲2.1	126.5	32.2
11	87.8	▲1.5	118.7	11.0	44.5	▲21.7	87.3	▲0.9	103.3	▲0.4	93.7	1.4	118.8	16.7
12	90.5	2.5	93.3	▲21.0	46.7	▲14.1	100.4	5.1	105.6	4.1	91.6	1.3	127.1	20.8
2014.1	91.8	5.5	94.4	▲14.7	45.4	▲13.5	101.8	6.1	106.0	7.2	96.1	5.6	126.5	17.5
2	92.2	8.7	102.9	▲6.5	46.9	▲12.1	99.1	2.3	106.9	9.2	95.3	5.0	133.4	14.0
3														
出所	鹿児島県統計調査課													

項目 年月	貿易		公共工事 保証請負金額		建築着工統計 工事費予定額 (非居住用)		新設住宅着工戸数				消費者物価指数 (2010年=100) 鹿児島市		大型小売店 販売額		
	輸出金額	輸入金額	億円	前年比(%)	億円	前年比(%)	合計	持家	貸家	分譲	指数	前年比(%)	百万円	前年比(%)	
	前年比(%)	前年比(%)					戸	前年比(%)	前年比(%)	前年比(%)					
2011年	51.4	7.5	2,006	▲7.8	932	13.5	9,039	4.3	6.0	▲7.0	56.0	99.7	▲0.3	164,957	2.0
2012年	▲25.7	▲5.2	2,376	18.4	1,063	14.0	9,701	7.3	▲3.0	21.8	1.8	99.3	▲0.4	162,863	▲1.3
2013年	81.1	21.6	2,494	5.0	1,075	1.1	11,307	16.6	20.2	17.5	1.4	99.4	0.1	162,842	▲0.0
2013.2	410.5	▲1.3	146	▲21.1	95	87.7	866	43.4	13.8	70.3	128.6	98.3	▲0.9	11,291	▲0.9
3	18.4	16.6	306	25.2	85	33.9	779	3.7	23.3	▲16.2	▲23.5	99.0	▲0.9	13,394	2.2
4	124.8	14.0	156	65.1	58	▲26.4	1,138	57.8	12.0	150.6	30.0	99.0	▲0.8	12,803	▲2.4
5	124.3	18.3	153	45.9	57	▲18.9	644	▲12.4	20.5	▲40.6	▲33.8	99.2	▲0.5	13,223	0.6
6	49.7	31.7	205	71.1	214	245.1	904	▲11.8	18.5	▲21.1	▲31.7	99.3	0.2	12,544	5.9
7	▲7.8	10.8	207	0.7	91	7.1	958	17.1	15.5	35.5	▲9.9	99.5	0.5	14,612	▲2.3
8	14.4	35.3	285	0.5	81	72.1	993	8.1	38.8	▲26.4	27.4	99.8	0.8	13,092	▲0.7
9	0.5	10.8	295	▲11.2	71	15.2	1,119	24.9	37.7	17.4	1.4	100.0	0.8	11,933	1.2
10	▲25.3	76.3	244	▲21.7	69	▲41.3	1,038	39.3	11.7	64.7	247.5	100.1	0.9	13,402	▲0.1
11	▲7.1	46.2	197	6.5	59	▲66.9	1,026	22.4	27.1	26.7	▲25.0	100.0	1.0	14,246	▲0.8
12	▲7.4	77.1	192	0.8	104	6.7	1,171	13.1	23.1	27.3	▲52.0	100.1	1.3	19,019	▲0.2
2014.1	▲77.3	24.3	160	48.4	45	▲50.1	549	▲18.2	▲8.6	▲36.7	24.5	99.9	1.3	12,885	▲3.0
2	▲79.7	0.1	91	▲37.8	87	▲8.5	918	6.0	12.1	1.0	▲12.5	99.6	1.3	11,097	▲1.7
3	▲5.2	▲7.8	228	▲25.4	108	27.1	823	5.6	▲6.8	▲4.8	183.9	100.1	1.1	15,817	18.1
出所	財務省		西日本建設業保証		国土交通省				総務省		九州経済産業局				

項目	乗用車				家計消費支出(勤労者世帯) 鹿児島市				有効求人 倍率	倒産件数	預金残高		貸金残高		
	乗用車新規登録台数		軽乗用車販売台数		可処分所得		消費支出				億円	前年比(%)	億円	前年比(%)	
	台	前年比(%)	台	前年比(%)	円	前年比(%)	円	前年比(%)							
2011年	25,305	▲20.9	18,618	▲15.2	457,131	1.1	312,314	▲5.9	0.55	64	0.0	38,496	2.0	27,594	2.3
2012年	32,261	27.5	26,228	40.9	438,338	▲4.1	331,023	6.0	0.65	72	12.5	39,277	2.0	28,174	2.1
2013年	30,442	▲5.6	27,432	4.6	465,539	6.2	338,203	2.2	0.71	76	5.6	41,032	4.5	29,574	5.0
2013.2	2,724	▲16.5	2,466	▲1.4	421,758	1.1	298,799	▲3.1	0.69	6	50.0	39,386	1.7	28,107	2.1
3	3,991	▲13.7	3,465	11.6	393,883	▲0.9	340,404	▲10.9	0.71	4	▲42.9	39,924	1.6	28,208	2.3
4	1,984	▲4.8	1,973	▲2.0	469,068	13.3	405,509	20.8	0.71	4	▲20.0	40,419	0.7	27,963	2.0
5	1,974	▲11.8	1,968	▲11.0	321,187	2.6	326,159	2.3	0.71	8	60.0	39,982	1.5	28,124	2.8
6	2,200	▲22.5	2,114	▲14.2	618,940	▲0.1	271,882	▲14.0	0.73	7	16.7	40,655	2.9	28,382	3.6
7	2,470	▲30.3	2,572	▲4.8	537,812	19.4	400,229	33.2	0.74	17	750.0	40,152	3.5	28,559	3.9
8	2,048	▲6.8	2,093	3.2	455,445	17.4	320,831	▲0.6	0.73	6	▲45.5	40,383	4.1	28,602	3.9
9	2,872	16.9	2,564	27.2	374,878	21.4	306,919	▲5.1	0.72	3	▲57.1	40,260	3.6	28,788	4.2
10	2,443	24.6	1,923	17.7	419,177	13.5	335,265	21.3	0.71	5	▲37.5	40,327	3.9	28,921	4.5
11	2,869	21.2	1,906	5.2	378,148	7.0	331,568	15.2	0.70	4	▲20.0	40,550	4.9	29,163	4.9
12	2,557	20.2	2,156	31.9	821,190	▲2.1	370,374	0.4	0.69	7	0.0	41,032	4.5	29,574	5.0
2014.1	2,905	25.8	2,625	17.6	376,464	0.4	320,040	▲8.7	0.70	8	60.0	40,562	3.9	29,520	5.1
2	3,202	17.5	3,063	24.2	399,773	▲5.2	315,925	5.7	0.72	11	83.3	41,025	4.2	29,639	5.5
3	4,428	10.9	3,868	11.6	351,585	▲10.7	427,682	25.6	0.74	7	75.0	41,366	3.6	29,986	6.3
出所	日本自動車販売協会連合会		全国軽自動車協会連合会		総務省				厚生労働省		東京商工リサーチ		日本銀行		

(注) 掲載指標についての説明は全国の注釈参照。

# 貿易お役立ち情報

Useful Information

## アジア展示会情報 | イベント等は主催者側の都合により変更されることもあります。

### 大連

場 所	展 覧 会 名	期 間
北京国家会議中心	2014 第 4 回中国 (北京) ハイレベル翡翠、玉石鑑賞会	8月22日～8月25日
	2014 中国国際文化芸術博覧会	9月19日～9月21日
	第 4 回北京国際建築裝飾新材料展示会	
	第 16 回中国国際気体技術、設備と応用展覧会	9月24日～9月26日
	2014 第 6 回中国国際天然ガス自動車、エンジン、天然ガスステーション展示会	
	2014 北京国際応急救済設備技術展示会	
	2014 中国ブランド冷凍冷蔵食品及び設備展覧会	6月4日～6月6日
	第 5 回中国北京国際葡萄酒博覧会	
	2014 第 3 回中国セレン入り食品推進交易会	
	2014 第 3 回中国穀物食品博覧会	
	2014 第 19 回中国国際口腔設備材料展覧会及び技術交流会	6月9日～6月12日
	2014 アジア観光地博覧会	6月17日～6月20日
	2014 北京国際観光博覧会	6月27日～6月29日
	2014 中国中小企業投資融資交易会	7月7日～7月9日
	2014 中国夏季中国北京ウェディング博覧会	7月12日～7月13日
	2014 中国 (北京) 国際婦人児童産業博覧会	7月17日～7月20日
	第 15 回北京国際珠宝展覧会	7月25日～7月28日
	第 2 回国際検査測定技術と設備博覧会	7月31日～8月2日
	2014 中国改装自動車展覧会	8月9日～8月11日
	2014 第 23 回中国国際医療機器設備展覧会及び技術交流会	8月15日～8月17日
	2014 デジタル世界アジア博覧会	8月21日～8月24日
	2014 第 11 回中国国際ディーゼル機関車及び部品展覧会	9月3日～9月1日
	2014 秋季中国北京ウェディング博覧会	9月12日～9月14日
	第 4 回中国 (北京) 国際ホテル用品博覧会	9月16日～9月18日
	2014 中国 (北京) 国際ビジネス及び観光展覧会	9月17日～9月19日
	第 7 回中国国際安全生産及び職業健康展覧会	9月23日～9月25日
第 7 回中国生殖健康産業博覧会	9月28日～9月30日	

### 蘇州

蘇州国際博覧センター	第 6 回蘇州家具展覧会	6月26日～6月29日
------------	--------------	-------------

### 上海

上海新国際博覧中心	上海国際海上風力エネルギー及び産業展覧会	6月4日～6月6日	
	中国文化用品商品交易会	6月5日～6月7日	
	中国国際モード及び設備展覧会		
	上海国際内装裝飾展覧会	6月16日～6月20日	
	中国国際紡績機械展覧会		
	中国国際物流、交通運輸及び遠距離情報処理博覧会	6月17日～6月19日	
	第 8 回中国国際鉄道交通展・第 6 回中国国際トンネル及び地下工事技術展		
	第 14 回世界製薬原料中国展	6月26日～6月28日	
	上海国際照明展覧会	7月3日～7月6日	
	中国国際ロボット展覧会	7月9日～7月11日	
	中国国際アルミニウム工業展覧会	7月14日～7月17日	
	第 16 回上海国際工作機械展覧会		
	上海国際食品機械設備展覧会	7月16日～7月18日	
	上海国際乳幼児製品展覧会・上海児童服装アクセサリ博覧会	7月22日～7月24日	
	国際品質測定分析技術及び測定設備展覧会		
	中国国際ダイカスト展覧会	7月28日～7月30日	
	中国生活用品交易会		
	中国国際エンターテインメント商品及び応用技術展覧会	7月31日～8月3日	
	中国 (上海) 壁紙、カーペット及び内装小物展覧会	8月6日～8月8日	
	上海国際自動車材料及び設備技術展覧会	8月11日～8月13日	
	中国 (上海) カーテンウォール及び建築パラスル展覧会		
	2014 第 9 回中国 (上海) 国際内装工業展覧会	8月14日～8月18日	
	2014 浦東国際自動車展覧会		
	エコロジー建築建材博覧会	8月20日～8月22日	
	中国 (上海) 石油化工技術設備展覧会	8月26日～8月28日	
	中国 (上海) 国際「ワッパ」製品及び技術展覧会	8月27日～8月29日	
	中国国際家庭用紡績製品及び補助原料展覧会		
	中国国際皮製品展覧会	9月3日～9月5日	
	2014 第 9 回上海国際漁業博覧会・2014 第 9 回上海国際水産養殖展覧会		
	上海国際給熱通風エアコン及び都市建設設備・技術展覧会		
	上海国際智能建築展覧会		
	上海照明展覧会		
	2014 第 5 回上海国際冷凍冷蔵食品博覧会		
	上海国際調味料及び食品配合展覧会		
	第 20 回中国国際家具展覧会		
	中国国際金具展覧会		
	建築金具及びロック安全防止商品展		
	2014 中国国際文具及びオフィス用品展覧会	9月18日～9月20日	
	中国 (上海) 国際ファッションインテリア用品展覧会	9月24日～9月26日	
	中国国際産業用紡績製品及び不織布展覧会		
	中国国際パイプ展覧会	9月24日～9月27日	
	中国国際ケーブル及び材料展覧会		
	上海世貿商城 (上海マート)	2014 上海国際家庭用品、販促品、工芸品創意設計展覧会	8月29日～8月31日
		2014 アジア製菓業商談会	9月3日～9月4日
		2014 アジア高級品生地商談会	9月12日～9月12日
		2014 中国医療用包帯消耗品展覧会	9月25日～9月27日
	上海光大会展中心	2014 第 1 回農産品博覧会	6月22日～6月24日
2014 中国クリーニング業展覧会		9月20日～9月22日	
2014 中国クリーニング用品展覧会			

場 所	展 覧 会 名	期 間
世界博覧広場	第 19 回中国国際木工機械 (大連) 展覧会	6月6日～6月9日
	第 19 回中国国際家具及び関連商品、原材料 (大連) 展覧会	
	第 12 回中国国際ソフトウェアと情報サービス交易会	4月19日～6月22日
	2014 大連夏季不動産交易会	7月10日～7月13日
	第 49 回大連不動産交易会及び内装裝飾展覧会	
	第 40 回大連市中古住宅交易会	
	2014 第 3 回大連国際葡萄酒祭り	7月17日～7月20日
	2014 中国 (大連) 国際食品、酒類、飲料交易会	7月25日～7月28日
	2014 大連国際成人健康及び生殖健康展覧会	8月1日～8月3日
	大連台湾商品博覧会	8月15日～8月18日
中国 (大連) 国際茶葉文化博覧会	9月4日～9月8日	
第 9 回中国国際特許技術及び商品交易会	9月12日～9月14日	
中国 (大連) 国際服装紡績商品博覧会	9月20日～9月23日	
大連星海会展中心	第 19 回中国国際家具 (大連) 展覧会	6月6日～6月9日
	2014 大連春季紫砂陶器工芸品博覧会	6月12日～6月16日
	2014 大連国際茶文化博覧会	
	第 6 回中国 (大連) 国際珠寶、宝石、アクセサリ博覧会	6月19日～6月23日
	第 3 回大連遼東国際文化産業芸術博覧会	
	第 10 回大連国際茶文化博覧会	6月26日～6月30日
	2014 第 15 回大連国際工作機械、工具及び金型展覧会	7月3日～7月6日
	2014 大連国際製造業博覧会	
	2014 第 15 回大連芸術博覧会	7月11日～7月14日
	第 12 回中国工芸美術博覧会及びクラシック家具博覧会	7月17日～7月21日
2014 中国 (大連) 国際食品、酒類、飲料交易会	7月25日～7月28日	
2014 大連台湾商品博覧会	7月31日～8月4日	
第 2 回大連国際珠寶宝石アクセサリ、有名ブランド時計、芸術品博覧会	8月7日～8月11日	
2014 大連国際仏教関連用品展覧会	8月14日～8月18日	
2014 大連国際健康産業博覧会	8月20日～8月22日	
2014 第 19 回大連国際モーターショー	8月27日～8月31日	
大連国際高齢者産業博覧会	9月4日～9月7日	
第 8 回中国東北地区無公害食品博覧会	9月11日～9月15日	
第 25 回大連国際ファッション祭り及び服装博覧会	9月20日～9月27日	
大連国際会議中心	2014 中国放射線年會	6月7日～6月8日
	2014 大連東北アジア国際ウェディング博覧会	6月10日～6月15日
	第 3 回国際新興情報及び通信技術産業大会	6月19日～6月21日
	第 4 回微生物大会	6月27日～6月30日

### 北京

中国国際展覧中心	2014 第 10 回アジア国際スマート設備製造産業展覧会及び工業自動化展覧会	6月12日～6月14日
	2014 第 10 回中国 (北京) 国際石炭設備及び鉱山技術設備展覧会	
	2014 第 12 回中国国際内装工業展覧会	6月17日～6月19日
	2014 中国国際軽工業商品展覧会	6月27日～6月30日
	2014 第 10 回北京国際電気自動車、ハイブリッド及び新エネルギー自動車及び関連商品展覧会	7月6日～7月8日
	2014 夏季珠寶宝石展覧会	7月18日～7月21日
	2014 第 12 回中国国際半導体 (北京) 展覧会	7月24日～7月26日
	2014 第 12 回北京国際電子設備、コンポーネント及び電子計器展覧会	
	2014 中国 (北京) 国際快速成型と 3D 印刷技術展覧会	7月29日～7月31日
	2014 中国 (北京) 国際エネルギー技術と設備展覧会	
	2014 中国国際原子力発電工業設備展覧会	8月2日～8月5日
	2014 第 10 回中国国際ホテル業博覧会	
	2014 中国国際コーヒー展示会	8月8日～8月10日
	2014 第 3 回中国国際沉香文化博覧会	
	2014 第 30 回中国国際ギフト、贈呈品及び家庭用品展覧会	8月14日～8月17日
	第 6 回中国国際道路交通安全商品博覧会	8月20日～8月22日
	第 23 回北京国際ラジオ、映画、テレビ設備展覧会	8月27日～8月30日
	2014 第 27 回中国国際銀鏡業展覧会	9月3日～9月5日
	2014 中国国際児童健康商品博覧会	9月11日～9月13日
2014 第 8 回中国国際自動車部品博覧会	9月12日～9月14日	
2014 第 7 回アジア (北京) 国際電子情報産業展覧会	9月16日～9月18日	
2014 第 6 回アジア (北京) 国際スマート都市技術と応用商品展覧会		
2014 第 10 回アジア (北京) 国際 LED 展覧会		
2014 第 7 回アジア (北京) 国際もののインターネット展覧会		
2014 第 15 回北京医療器械展覧会		
2014 中国国際生態環境技術と設備博覧会		
2014 中国国際クリーニング及び染色業展覧会		
2014 中国国際情報通信展覧会		
2014 中国国際スマートカードと RFID 博覧会		
2014 中国国際スマートカードと RFID 博覧会		
北京展覧館	2014 中国国際スマートカードと RFID 博覧会	6月3日～6月5日
	2014 北京国際茶葉展覧会	6月20日～6月23日
	2014 中国国際キャビンガカー展覧会	6月27日～6月29日
	第 3 回北京国際輸入食品博覧会	7月4日～7月6日
	2014 第 3 回北京国際農産品博覧会	
2014 北京国際マルチメディア、ビデオ設備と技術展覧会	7月9日～7月11日	
2014 中国家庭用品博覧会	9月5日～9月7日	
2014 第 17 回北京芸術博覧会	9月12日～9月15日	
2014 北京秋季不動産展示交易会	9月18日～9月21日	
全国農業展覧館	2014 第 13 回北京国際珠寶宝石アクセサリ展覧会	6月20日～6月23日
	2014 第 21 回北京自動車展示販売会	6月27日～6月30日
	第 5 回中国国際乳製品及び乳製品産業博覧会	7月5日～7月7日
	2014 第 9 回中国北京国際茶葉及び茶文化博覧会	
	2014 第 5 回中国 (北京) 国際食品、輸入食品博覧会	

場 所	展 覧 会 名	期 間
保利世貿博覽館 (Poly World Trade Expo Centre)	2014 チャイナ (広州) ホームデコ&ホームテキスタイルエキスポ	9月5日~9月8日
	2014 チャイナ (広州) 国際鋳造エキスポ	9月15日~9月17日
	2014 チャイナ (広州) 国際金属加工エキスポ	9月15日~9月17日
	2014 チャイナ (広州) 国際ベアリングエキスポ	9月15日~9月17日
	2014 チャイナ (広州) 国際鋳造&ダイカスト産業エキスポ	9月15日~9月17日
	2014 チャイナ (広州) 国際3D印刷アプリケーション&テクノロジーエキスポ	9月15日~9月17日
	第41回広東国際ビューティーエキスポ	9月17日~9月19日
	第29回広州フランチャイズエキシビジョン	9月19日~9月21日
	第13回広州インベスト&ファイナンスエキシビジョン	9月19日~9月21日
	第2回チャイナ (広州) 国際ヘルスケア産業エキスポ	9月19日~9月21日
	チャイナ国際高齢者向産業エキシビジョン	7月3日~7月5日
	2014 チャイナ (広州) 壁紙・ファブリクス&家庭用ファニシングエキシビジョン	7月8日~7月10日
	2014 チャイナ (広州) 衣類・キャビネット・ドア&フトリタ工エキシビジョン	7月8日~7月11日
	広州建築日よけ&ドアアクセスコントロールシステムエキスポ	7月8日~7月11日
	2014 第7回 FIREFLY アニメーション・コミック&ゲームエキスポ	7月18日~7月21日
	第11回広州国際バルブ&ペーパー産業エキスポ	7月30日~8月1日
	第4回広州国際ティッシュペーパー&使い捨て衛生用品エキスポ	7月30日~8月1日
2014 チャイナ (広州) ウェディングエキスポ秋	8月30日~8月31日	
2014 第3回広州国際自転車&電気自動車エキシビジョン	9月18日~9月20日	
2014 チャイナ国際医療消耗品エキシビジョン	9月26日~9月28日	

## 台湾

場 所	展 覧 会 名	期 間	
Taipei World Trade Center Hall 1	台北デジタルオーディオ&ビデオエキシビジョン	7月4日~7月7日	
	第15回台北マルチメディアエキスポ		
	台北国際楽器ショー		
	台湾国際創造文具&第13回台湾文具エキシビジョン	7月11日~7月14日	
	第27回台北玩具&楽器フェア		
	台北女性・ベビー用品&チルドレンフェア		
	台北教育用品フェア	7月16日~7月19日	
	台北国際フィギュア&プラスチックモデルショー		
	台北輸入&国内家具ショー		
	台北国際シューズフェア 2014 秋&冬	7月18日~7月21日	
	台湾国際家具&インテリアデコレーション&建築資材エキシビジョン		
	日本教育フェア		
	台北コンピュータアプリケーションショー	7月20日~7月21日	
	2014 コミックエキシビジョン		
	第20回 FORMOSA ファニチャーショー		
	台湾国際台所エキシビジョン 2014	8月15日~8月18日	
	台湾国際ツールズ&スーベニアエキスポ		
	台北国際仏教用品&アンティークフェア		
	台北国際ティー (お茶) カルチャー&クリエイティブ'美' エキスポ	8月29日~9月1日	
	台湾ヘルシライフエキスポ&ベジタリアン産業エキスポ		
	シニアケア&障害者サポートショー		
	コスメティックメディカル&スキンケアショー	9月5日~9月8日	
	パイオテックノロジーヘルスアップメントショー		
	Taipei 3C&遠距離通信・オーディオ&ビデオショー		
	台北ブランドネーム製品ショー	9月12日~9月15日	
	台北建築資材・照明・衛生品&キッチン用品エキスポ		
	2014 台北国際照明ショー&テックノロジー		
	2014 台湾ワールドチェーン&フランチャイズエキシビジョン	9月18日~9月21日	
	台湾オートタムトラベルフェア		
	2014 オーストラリア教育エキシビジョン		
	Taipei World Trade Center Hall 3	韓国エキシビジョン	7月5日~7月6日
		台北ウェディングファッション&国際有名ブランド製品ショー	7月25日~7月28日
		2014 カルチャー&アートエキシビジョン	8月22日~8月25日
台北ウェディングパーティー&ジュエリーショー		9月26日~9月29日	
Taipei World Trade Center Nangang Exhibition Hall		台北国際オートショー	7月4日~7月7日
		台北ペットショー 2014	7月11日~7月14日
		2014 ヘルスケア&メディカル美容術エキスポ	7月24日~7月27日
台北国際ロボットショー 2014		7月31日~8月3日	
台湾スポーツ&レジャーグッズエキシビジョン 2014		8月8日~8月11日	
国際タッチパネル&光学フィルムエキシビジョン 2014		8月27日~8月29日	
台北国際ロジスティクスエキシビジョン 2014	8月27日~8月30日		
台北国際産業オートメーションエキシビジョン 2014	8月27日~8月30日		
台北国際鋳造&打ち抜き産業フェア 2014			
台北国際機械技術&設備エキシビジョン 2014			
SEMICON 台湾 2014 (半導体エキシビジョン)	9月3日~9月5日		
台北 PLAS 2014 (プラスチック&ゴムエキシビジョン)	9月26日~9月30日		

## バンコク

場 所	展 覧 会 名	期 間
バンコク国際貿易展示センター (Bangkok International Trade & Exhibition Centre)	再生エネルギー 2014	6月4日~6月7日
	ProPak Asia 2014 (食品、包装資材、薬料、印刷)	6月11日~6月14日
	マニファクチャリング エキスポ 2014	6月19日~6月22日
	プラスチック工業展示会 2014	7月17日~7月19日
	タイ フランチャイズ 2014	7月24日~7月27日
	タイ 食品 & サービス 2014	7月24日~7月27日
	アマリン ベビー用品フェア #4	7月30日~8月3日
	バンコク 国際自動車 2014	8月16日~8月24日
	石油 & ガス 2014	9月2日~9月4日

場 所	展 覧 会 名	期 間
上海国際展覧中心	2014 第3回上海国際航空サービス産業博覧会	6月5日~6月7日
	2014 上海鉱山・荷役機械展覧会	6月18日~6月20日
	2014 上海国際再製造・表面工程・鋳造熱処理展覧会	6月25日~6月27日
	2014 上海国際工業セラミック及び耐熱材料展覧会	

## 香港・マカオ

場 所	展 覧 会 名	期 間
Hong Kong Convention & Exhibition Centre	退職者・シニアフェア&シニアエキスポアジア 2014	7月1日~7月3日
	第17回香港国際教育エキスポ	7月5日~7月6日
	HKTDC 香港ファッションウィーク (春夏)	7月7日~7月10日
	香港ウェディングパケット&ウェディングサービスエキスポ 2014	7月11日~7月13日
	香港ウェディング&ウェディングギフトエキスポ 2014	
	香港ブックフェア	7月16日~7月22日
	2014 第16回アニコム&ゲーム香港エキスポ	7月25日~7月29日
	第22回国際ベビー・子供用品エキスポ	8月1日~8月4日
	2014 香港ハイエンドオーディオビジュアルショー	8月8日~8月10日
	第76回秋冬ウェディングサービス&パケットエキスポ	
	国際漢方薬&ヘルスプロダクト現代化エキシビジョン	8月14日~8月16日
	HKTDC フードエキスポ	8月14日~8月18日
	ナチュラル&オーガニック用品アジアエキスポ 2014	8月27日~8月29日
	香港レストラン&バーエキスポ 2014	9月2日~9月4日
	シーフードエキスポアジア	
	HKTDC 香港ウォッチ&クロックフェア	9月3日~9月7日
	Sept 香港ジュエリー&ジュムフェア	9月17日~9月21日
Interstoff アジアエッセシャル・夏 2014 (衣類 & ファッション生地)	9月25日~9月27日	
ウッチ&ワンダースエキスポ 2014	9月29日~10月2日	
AsiaWorld-Expo	ビタフーズアジア 2014	9月3日~9月4日
	アジアフルーツロジスティカ 2014	9月3日~9月5日
	アジアファッションジュエリー&アクセサリフェア セプテンバー	9月15日~9月18日
	香港ジュエリー&ジュムフェア 2014	9月15日~9月19日
ペネチアン マカオ	マカオフランチャイズエキスポ 2014	7月4日~7月6日
	第7回マカオ国際不動産フェア	9月5日~9月7日
Macau Fisherman's Wharf Convention & Exhibition Centre	第6回メガセールカーニバル	7月18日~7月20日
	第5回マカオコンピュータ&エレクトロニクスフェア	
	第4回ベビー・ママ用品&教育リソースエキシビジョン	7月25日~7月27日
	マカオロハスエキスポ 2014	
広東&マカオブランド製品フェア 2014	7月31日~8月3日	

## 深圳

場 所	展 覧 会 名	期 間
深圳会議展覧中心 (Shenzhen Convention & Exhibition Centre)	第8回チャイナ深センティー (お茶) エキスポ	7月2日~7月5日
	第2回 AOPA 国際フライトトレーニングエキシビジョン	7月3日~7月6日
	第14回チャイナ (深セン) 国際ブランド衣類&アクセサリフェア	7月10日~7月12日
	2014 深セン国際トレードフェア (アパレル&アクセサリ)	
	第6回深センコミック&アニメーションフェア	7月16日~7月20日
	2014 深セン国際自動車用エレクトロニクス製品ショー	7月17日~7月19日
	2014 深セン国際ファニチャートレードショー	7月26日~7月28日
	第3回チャイナ (深セン) 国際電子機器産業エキスポ	7月31日~8月2日
	モバイル・ウィーンショー	8月6日~8月8日
	IPC & 組み込み技術エキスポ 2014	
	2014 深セン国際ホームファニシング&ホームテキスタイルエキスポ	8月7日~8月9日
	2014 深セン国際'モノのインターネット' テクノロジー&アプリケーションエキシビジョン	8月14日~8月16日
	2014 深センサマーウェディングフェア	8月15日~8月17日
	2014 深セン国際ライセンシングフェア	
	第20回プレゼンテーション Nepcon & マイクロエレクトロニクスフェア (表面実装技術産業)	8月26日~8月28日
	第5回チャイナ (深セン) 国際省エネ減工ミッション&新エネルギー産業エキスポ 2014	
	グローバルソーシングフェア (エレクトロニクス)	8月27日~8月29日
第5回深セン国際ペパレッジエキスポ		
第16回チャイナ国際光電子工学エキスポ	9月2日~9月5日	
2014 深セン国際ジュエリーエキシビジョン	9月11日~9月15日	
ホビーエキスポチャイナ 2014 (深セン)	9月19日~9月21日	
2014 深セン国際アナーの木 アートエキシビジョン	9月19日~9月22日	
2014 深セン国際オートショー&第4回輸入車・ラグジュアリーカーエキスポ	9月29日~10月3日	

## 広州

場 所	展 覧 会 名	期 間
広州中国輸出品取引会 展覧館 (China Import & Export Fair Complex)	第16回チャイナ (広州) 国際ビルディングデコレーションフェア	7月8日~7月11日
	第5回広州セラミックアート&カルチャーフェスティバル&ティーカルチャーエキシビジョン	7月17日~7月20日
	第11回広東・香港・マカオ国際スポーツグッズフェア	8月15日~8月17日
	2014 チャイナ (広東) 国際自動車ハイテク製品エキスポ	8月15日~8月17日
	第8回チャイナ (広州) 国際環境保護産業・省エネ&新エネルギーエキスポ	8月21日~8月23日
	第8回チャイナ (広州) 国際環境&衛生機器&廃棄物処理エキスポ	8月21日~8月23日
	第34回チャイナ (広州) 国際ファニチャーフェア	9月5日~9月8日

場 所	展 覧 会 名	期 間
PUTRA WORLD TRADE CENTRE	国際消防セキュリティ展示と会議 2014	9月3日～9月5日
	レルビジネスアジア 2014	9月9日～9月11日
	パワーゲニアシア&再生可能エネルギーアジア 2014	9月10日～9月12日
	アジアパシフィック商工会議連合 (CACC) 会議	9月17日～9月19日
	マレーシアオイル&ガスサービス見本市 2014	9月23日～9月25日
	バンクテックアジア 2014	9月23日～9月24日
	第二回ハバルワールドグローバル展示と会議	9月26日～9月28日
	コスモビューティアジア 2014	7月14日～7月17日
	第25回マレーシア国際パッケージングとラベルの展示会	7月10日～7月13日
	台湾教育フェア 2014	7月7日～7月8日
	プリントテクノロジー	8月13日～8月16日
	メタルワークテクノロジーとツール展示会 2014	8月27日～8月30日
	ペスタフィルムマレーシア 2014	9月20日～
	イーザーマザー、パイビー&キッズ 2014	9月19日～9月21日
	エコビルドSEA 2014	9月17日～9月19日
マッタフェア 2014	9月5日～9月7日	
パーフェクトリビング 2014	9月25日～9月28日	

## インドネシア

Jakarta International Expo	インドメディア	8月27日～8月30日
	ジャカルタ音楽エキスポ	9月4日～9月7日
	ジャカルタメカウェディングフェスティバル	9月5日～9月7日
Jakarta Convention Center	インドネシア国際モーターショー 2014	9月18日～9月28日
	アニメフェスティバルアジア 2014	8月15日～8月17日
	FLEI フランチャイズ&ライセンスエキスポインドネシア	8月14日～8月16日
	INDOCRAT2014 第11回国際クラフト&ギフトフェア	9月24日～9月28日

## インド

Pragati Maidan, New Delhi	インド国際車フェア	7月3日～7月5日
	Riva Schuh インドエキスポ	7月3日～7月5日
	国際ビューティー&スパエキスポ	
	プライベートラベルビューティー	7月8日～7月9日
	コスモテックエキスポ	
	IWS2014 インド倉庫展示会 2014	
	コマーストランスポートショー	
	プライムバックエキスポ	7月8日～7月10日
	ITLS2014 インド物流展示会 2014	
	Safety エキスポ	7月14日～7月16日
	国際玩具ビジネス	7月18日～7月21日
	国際警察エキスポ	7月19日～7月20日
	国際農産園芸エキスポ	
	政府の計画と成果のエキスポ	7月25日～7月27日
	オートメーションアジア	
	IndiaMART AMTEX	7月25日～7月28日
	メディアエキスポ - デリ	
	ギフトワールドエキスポ - デリ	8月1日～8月3日
	デジタル看板エキスポ	
	ステーションナリーフェア	8月23日～8月31日
	インド国際印刷と包装フェア	8月23日～8月26日
	結婚生活に関するエキスポ	8月30日～8月31日
	インドにおけるプロフェッショナルビューティー	9月2日～9月3日
	中古機械エキスポ	9月4日～9月6日
	インドにおけるパワーインダストリー	9月4日～9月7日
	MMMM2014 ミネラルメタルマテリアル&マテリアル 2014	
	テックインディア 2014	9月4日～9月6日
	ジュエリーと宝石フェア	9月6日～9月8日
	IMEX2014 国際マシンツール見本市	9月4日～9月6日
	ウォーターテックインディア 2014	9月10日～9月12日
椰子に関するエキスポ	9月18日～9月21日	
ライトインディア 2014		
フィットネスヘルスウェルネスエキスポ	9月25日～9月27日	
IISE2014 第17回インド国際セキュリティ展示会	9月25日～9月28日	
HICC Novotel Complex	国際結晶学ユニオン	8月21日～8月28日
	プロジェクトマネージメント国際会議 2014	9月11日～9月13日
	第22回 Cochrane Colloquium	9月21日～9月26日
Bombay Exhibition Centre	インド国際ジュエリーショー	7月17日～7月21日
	HGH インド - ギフト・インテリア・家庭用品展示会	8月5日～8月7日
	ステンレススチール家庭用品展示会	8月14日～8月17日
	Food & Bev Tech	8月22日～8月24日
	インド国際トラベルマート	9月12日～9月14日
	キッズインディア	9月18日～9月20日
	ビューティカワールド - コスメティック	9月25日～9月27日
	第9回食品飲料産業国際展示会	9月29日～10月1日
	ドリンクテクノロジーインディア 2014	9月25日～9月27日

## フィリピン

SMX Convention Centre	ICON マニラ	7月3日～
-----------------------	----------	-------

場 所	展 覧 会 名	期 間
Queen Sirikit National Convention Centre	世界砂糖展示会 2014	9月3日～9月4日
	食 & ホテル タイランド 2014	9月10日～9月13日
	GASMA 印刷 2014	
	タイ 国際ロジスティクスフェア 2014	9月24日～9月27日
	ペット エキスポ 2014	5月29日～6月1日
	ウェディング フェア 2014	6月5日～6月8日
	12回 司法行政シンポジウム	6月12日～6月14日
	タイ グランドフェア 2014	6月12日～6月15日
	18回 サハグループ フェア	6月26日～6月29日
	11回 健康料理と美容 フェスティバル	7月2日～7月6日
	18回 タイ子供用品フェア	7月3日～7月6日
	IDP オーストラリア教育エキスポ	7月12日～7月13日
	オーガニック自然 エキスポ 2014	7月24日～7月27日
	バンコク 家具セール	7月27日～8月2日
	タイ 国際旅行フェア 2014	8月14日～8月17日
Impact Arena Exhibition & Convention Center	化粧品フェア	8月21日～8月24日
	建設エキスポ 2014	
	ソフトウェア エキスポ 2014	8月28日～8月30日
	タイ 旅行 2014	6月4日～6月4日
	タイ 旅行フェスティバル 2014	6月4日～6月8日
	バンコク 家具・宝石・結婚フェア 2014	6月14日～6月22日
	バンコク 国際サロン 2014	6月19日～6月29日
	家具・結婚・宝石・家電・食品 セール 2014	7月12日～7月20日
	充電エキスポ 2014	7月24日～7月26日
	中国製品フェア 2014	8月28日～8月30日
	タイ 農業エキスポ 2014	8月29日～8月31日
	バンコク 家具・結婚・宝石フェア 2014	9月2日～9月6日
	建築資材 エキスポ 2014	9月18日～9月20日

## ホーチミン・ハノイ

Ho Chi Minh Tan Binh Exhibition & Convention Centre	ベトナム国際電気技術&設備エキシビジョン	7月16日～7月19日
	2014ベトナム国際病院・医療&薬品エキスポ	8月20日～8月23日
	ベトナムトレードフェア 食品&飲料 2014	9月10日～9月13日
	ベトナムトレードフェア 食品加工&包装産業	
Saigon Exhibition & Convention Center	第13回ベトナム国際精密エンジニアリング・機械工具&金属加工エキシビジョン	7月8日～7月11日
	ベトナム国際溶接技術エキスポ	7月8日～7月11日
	214ベトナム国際履物&皮革エキシビジョン	7月16日～7月18日
	2014ベトナム衣類&ファッションエキシビジョン	7月16日～7月18日
	第16回チャイナ(ベトナム) 機械&設備エキシビジョン	7月30日～8月2日
	第3回メタル&溶接エキシビジョンベトナム	7月30日～8月2日
	2014ベトナム国際漁業エキシビジョン	8月6日～8月8日
	第7回国際セキュリティ・防火&安全エキシビジョン	8月20日～8月22日
	2014ベトナム国際ビルディングエキシビジョン フェーズ2	8月28日～9月2日
	ベトナム国際トラベルエキスポ	9月11日～9月13日
	2014ベトナム電気&電力エキスポ	9月17日～9月19日
	2014ベトナム建築・ビル・機械&電気、保守&技術エキシビジョン	9月17日～9月19日
Hanoi Int'l Center for Exhibition (I.C.E.. Hanoi)	2014ベトナム産業オートメーションエキシビジョン	9月17日～9月19日
	2014ベトナム薬品製造&ヘルスケアエキシビジョン	9月24日～9月26日
	ベトナムプラスチック&ゴム産業エキスポ	
	Intermodal ベトナム 2014 - 鋳造&打ち抜き製造トレードフェア	8月27日～8月29日
Vietnam Exhibition & Fair Centre, Hanoi	2014ベトナム生産自動化エキスポ	
	2014ベトナム機械&技術エキスポ (製造&製造サポート産業)	
	国際トレードフェア (部品・組立&電気製品)	

## シンガポール

singapore expo	baby baby 2014	7月4日～4月6日
	フードオブアジア 2014	8月22日～8月24日
	NATAS Holidays 2014	8月29日～8月31日
	家具&リノベーション見本市 2014	8月30日～9月7日
Suntec Singapore	世界の両親の展示会 2014 (parents baby exhibition)	9月12日～9月14日
	ジョブキャリアと教育フェア 2014	7月4日～7月6日
	アドテック シンガポール	7月8日～7月9日
	シンガポールギフトショー 2014	7月9日～7月11日
	結核菌腸外科医のアセアン協会会議	7月16日～7月18日
	配位科学に関する国際会議	7月21日～7月25日
	投資フェア 2014	8月2日～8月4日
	健康の展示会 2014	8月15日～8月17日
	ライズ&シャインエキスポ 2014	8月22日～8月24日
	コムックス 2014	8月28日～8月31日
	メディカルフェアアジア 2014	9月9日～9月11日
	メディカルマニュファクチャアアジア 2014	9月9日～9月11日
政府製品の展示会 2014	9月23日～9月25日	
SANDS EXPO AND CONVENTION CENTRE, MARINA BAY SANDS	シンガポール国際ジュエリー見本市 2014	7月3日～7月6日
	シンガポールプレミアムギフトフェア2014	7月16日～7月18日
	オフィスアジア見本市	7月16日～7月18日
	ペックスアジア 2014 ビルエコ見本市	9月1日～9月3日

## マレーシア

KUALA LUMPUR CONVENTION CENTRE	KL ウェディングエキスポ 2014	7月4日～7月6日
	マレーシア家具フェア 2014	7月11日～7月13日
	マレーシア国際ジュエリーフェア 2014	7月18日～7月21日
	ブックフェスタ 2014	7月26日～8月3日
	国際トーストマスターズ・インターナショナル会議	8月16日～8月24日
	両親と子供のエキスポ 2014 - 子供の早期教育について	8月29日～8月31日

開催  
無料

# ふくぎん出張セミナーのご案内

来店  
不要

貴社でセミナーを開催してみませんか？

消費税が8%になって、  
生活に不安を抱えている  
従業員はいないか

従業員の生活を少しでも  
サポートしてあげたい



社員研修を行いたいが、  
なかなか時間がない

もっと便利にお得に  
銀行を利用する方法はないか



このようなお悩みがございましたら…  
福岡銀行 担当者にご相談ください!!

福岡銀行では、お客さまのライフステージ(新社会人・結婚・子育て・住宅購入・退職・セカンドライフ等)に合わせたさまざまなセミナーをラインナップしておりますので、ぜひお気軽にご相談ください。

## セミナーテーマ

家計見直し

NISA・資産運用

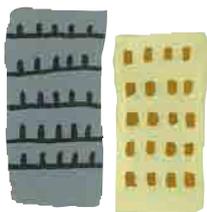
各種ローン

住宅購入

インターネットを  
利用した銀行取引

リフォーム・住み替え

## セミナー開催までの流れ



貴社

- ① セミナー開催のお申込み
- ② セミナー内容の打ち合わせ  
⇒ 貴社のご要望に応じて上記よりテーマを選択
- ③ 開催内容の決定(日程・会場・テーマ・講師など)
- ④ 貴社から社員のみならずへセミナー開催をご案内
- ⑤ セミナーの開催  
(開催後、その場で個別のご相談にも対応いたします)



福岡銀行

本案内に記載のセミナーでは、金融商品の勧誘を行うことがあります。金融商品については、市場動向等により投資元本を割り込むおそれがあります。ご検討にあたっては、各商品の「商品パンフレット」「契約締結前交付書面」および「目論見書」等の書面の内容を十分にお読みください。

[商号等] 株式会社 福岡銀行(登録金融機関) [登録番号] 福岡財務支局長(登金)第7号 [加入協会] 日本証券業協会

# 福岡銀行には 無料で相談できる 建築士がいます!

住まいの“ちょっと相談、  
ちょっと質問”受付中!!

住まいるギャラリーは、住宅購入や  
住宅建築・リフォームでの  
“ちょっとした疑問や不安”を  
建築士に無料で相談できる窓口です。

購入の流れ 土地のこと 業者の選び方

間取りのこと リフォームのこと などなど



お気軽にご相談ください。

自由に  
住まいの本や  
サンプルも  
見られるよ

間取りプランも  
作ってもらえるん  
だって



## 6月の住宅セミナーのご案内

【会場】本店中2階住まいるギャラリー(定員各10名)

C146

6/11 水  
11:00~12:00



マイホーム購入の第一歩  
**マンション購入のながれと  
資金計画**

マンション購入をスムーズに進めるコツを学びます。

【講師】住まいるギャラリー建築士

C147

6/18 水  
11:00~12:00



自然と家計にやさしい  
**省エネ住宅のつくり方**

太陽光発電などのエコ設備やエコ住宅について学びます。

【講師】(公社)日本建築家協会九州支部広報委員長  
松岡 祐作氏

参加料無料 お申込方法など詳細は左ページをご覧ください。



住まいの購入やリフォームはわからないことがいっぱい！  
 住まいづくりの『？』や『🌀』(困った)を『😊』に。

### POINT 1

## 住宅の専門家に相談できる！

- 住まいの購入について
- リフォームについて
- インテリアについて
- 間取り・パースの作成

建築士がお手伝いします。

※受付状況によってお待ちいただくことがあります。

### POINT 2

## 情報収集ができる！

- 住まいの本・インテリア雑誌
- カタログ・サンプル
- 建築模型

ご自由に  
ご覧になれます。



### POINT 3

## セミナーで学べる！

住まいの購入やインテリアを学ぶセミナーを、定期的に開催しています。



さらに

## 建築士による『出張住宅セミナー』を開催しています。

ご希望のお客さまは、お気軽にお問い合わせください。

### 個人のグループ様向け(ママ友サークル等)

#### 住宅購入の準備ができる

「住宅を購入する前に知っておきたい基礎知識」から「上手なインテリアコーディネーター」まで幅広くご説明します。

#### お子様がいても参加できる

みなさまが普段活動している場所に、建築士が伺いますので気兼ねなくご参加いただけます。

### 企業様向け

#### 福利厚生・社内研修として使える

「従業員に住宅購入をすすめる」、「業務上必要な建築知識の研修を行いたい」など、さまざまなご要望におこたえします。

～ サービスは全て無料です ～

### セミナーのお申込みは

#### ■ふくぎんホームページアドレス

<http://www.fukuokabank.co.jp>

福岡銀行のホームページにアクセスし、「セミナー・キャンペーン・イベント」よりお申込みください。

#### ■ふくぎんダイレクトコンサルティングプラザ

**0120-559-655** 携帯・PHSからもご利用いただけます。

受付時間/A.M.9:00~P.M.8:00(但し、銀行休業日は除きます。)

お電話の場合は、上記へ直接お電話いただき、お申込みください。  
 予約コード(C146など)とテーマをお申し付けください。

### 【ご注意事項】

- 先着順ですので、お早めにお申込みください。
- 受講料等は送付いたしませんので、ご来場の際は受付にてお名前をお伝えください。
- セミナーの受付は開始時間の30分前からとなります。
- セミナー開始後30分経過しますと、受付は終了させていただきます。受付終了後はセミナーにご参加いただけませんので、あらかじめご了承ください。
- セミナーの予定は、予告なしに変更する場合がございます。最新の情報は福岡銀行のホームページをご覧ください。また、自然災害などによりセミナーの内容変更、中断または中止させていただくことがあります。
- 駐車場については数に限りがございます。公共の交通機関をご利用ください。

◎住まいるギャラリーでは住宅の販売・契約は行っておりません。お客さまにご満足いただける住まいのご提案に努めます。

### お問い合わせ・ご相談は

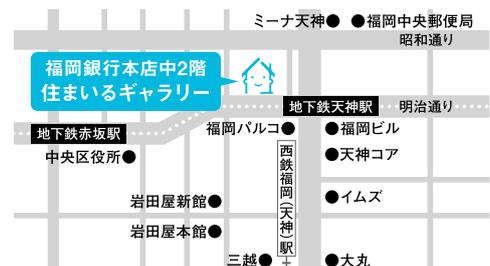


〒810-8727 福岡市中央区天神2-13-1 福岡銀行本店中2階

【営業時間】平日/9:00~17:00 土曜/10:00~17:00

※12月31日~1月3日はお休みさせていただきます。

**TEL 092-723-2290**



あなたのいちばんに。

FFG ふくおかフィナンシャルグループ

福岡市シーサイドももち 都心のビーチとしてにぎわう憩いのスポット



 福岡銀行



 熊本銀行



 親和銀行